

PCT/JP 00/07973
09/889022

日 本 国 特 許 庁
PATENT OFFICE
JAPANESE GOVERNMENT

REC'D 28 NOV 2000

WIPO 10.11.00

JP00/7973.

別紙添付の書類に記載されている事項は下記の出願書類に記載されている事項と同一であることを証明する。

This is to certify that the annexed is a true copy of the following application as filed with this Office.

出 願 年 月 日
Date of Application:

1999年11月12日

KU

出 願 番 号
Application Number:

平成11年特許願第323019号

出 願 人
Applicant (s):

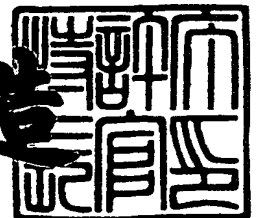
ソニー株式会社

PRIORITY DOCUMENT
SUBMITTED OR TRANSMITTED IN
COMPLIANCE WITH
RULE 17.1(A) OR (B)

2000年 9月18日

特許庁長官
Commissioner,
Patent Office

及 川 耕 造



出証番号 出証特2000-3073609

【書類名】 特許願

【整理番号】 9900894003

【提出日】 平成11年11月12日

【あて先】 特許庁長官殿

【国際特許分類】 G06F 19/00

【発明者】

【住所又は居所】 東京都品川区北品川6丁目7番35号 ソニー株式会社
内

【氏名】 森田 利広

【発明者】

【住所又は居所】 東京都品川区北品川6丁目7番35号 ソニー株式会社
内

【氏名】 畠中 光行

【発明者】

【住所又は居所】 東京都品川区北品川6丁目7番35号 ソニー株式会社
内

【氏名】 小島 清信

【発明者】

【住所又は居所】 東京都品川区北品川6丁目7番35号 ソニー株式会社
内

【氏名】 反畑 一平

【発明者】

【住所又は居所】 東京都品川区北品川6丁目7番35号 ソニー株式会社
内

【氏名】 城間 真

【特許出願人】

【識別番号】 000002185

【氏名又は名称】 ソニー株式会社

【代表者】 出井 伸之

【代理人】

【識別番号】 100082131

【弁理士】

【氏名又は名称】 稲本 義雄

【電話番号】 03-3369-6479

【手数料の表示】

【予納台帳番号】 032089

【納付金額】 21,000円

【提出物件の目録】

【物件名】 明細書 1

【物件名】 図面 1

【物件名】 要約書 1

【包括委任状番号】 9708842

【プルーフの要否】 要

【書類名】 明細書

【発明の名称】 情報処理装置および方法、並びにプログラム格納媒体

【特許請求の範囲】

【請求項 1】 接続されている機器にコンテンツをチェックインまたはチェックアウトする情報処理装置において、

チェックインまたはチェックアウトされる前記コンテンツを設定する設定手段と、

前記設定手段がチェックインまたはチェックアウトされる前記コンテンツを設定した場合、前記設定手段の設定に対応したチェックインまたはチェックアウトを実行した後の、前記コンテンツに対応するチェックアウトの可能な回数を表示するように表示を制御する表示制御手段と、

前記設定手段の設定に基づき、チェックインまたはチェックアウトを実行する実行手段と

を含むことを特徴とする情報処理装置。

【請求項 2】 接続されている機器にコンテンツをチェックインまたはチェックアウトする情報処理装置の情報処理方法において、

チェックインまたはチェックアウトされる前記コンテンツを設定する設定ステップと、

前記設定ステップの処理でチェックインまたはチェックアウトされる前記コンテンツを設定した場合、前記設定ステップの処理での設定に対応したチェックインまたはチェックアウトを実行した後の、前記コンテンツに対応するチェックアウトの可能な回数を表示するように表示を制御する表示制御ステップと、

前記設定ステップの処理での設定に基づき、チェックインまたはチェックアウトを実行する実行ステップと

を含むことを特徴とする情報処理方法。

【請求項 3】 接続されている機器にコンテンツをチェックインまたはチェックアウトする情報処理装置の情報処理用のプログラムであって、

チェックインまたはチェックアウトされる前記コンテンツを設定する設定ステップと、

前記設定ステップの処理でチェックインまたはチェックアウトされる前記コンテンツを設定した場合、前記設定ステップの処理での設定に対応したチェックインまたはチェックアウトを実行した後の、前記コンテンツに対応するチェックアウトの可能な回数を表示するように表示を制御する表示制御ステップと、

前記設定ステップの処理での設定に基づき、チェックインまたはチェックアウトを実行する実行ステップと

からなることを特徴とするプログラムを情報処理装置に実行させるプログラム格納媒体。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】

本発明は、情報処理装置および方法、並びにプログラム格納媒体に関し、特に、単にかつ迅速にチェックアウトまたはチェックインできる情報処理装置および方法、並びにプログラム格納媒体に関する。

【0002】

【従来の技術】

パーソナルコンピュータなどの情報処理装置は、接続されているポータブルデバイスに、記録しているコンテンツをチェックアウトまたはチェックインすることができる。

【0003】

【発明が解決しようとする課題】

しかしながら、所望の複数のコンテンツを選択して、選択したコンテンツをポータブルデバイスにチェックアウト、またはポータブルデバイスからチェックインする処理は、時間がかかり、操作が面倒であるという問題点があった。

【0004】

本発明はこのような状況に鑑みてなされたものであり、簡単にかつ迅速にチェックアウトまたはチェックインできるようにすることを目的とする。

【0005】

【課題を解決するための手段】

請求項 1 に記載の情報処理装置は、チェックインまたはチェックアウトされるコンテンツを設定する設定手段と、設定手段がチェックインまたはチェックアウトされるコンテンツを設定した場合、設定手段の設定に対応したチェックインまたはチェックアウトを実行した後の、コンテンツに対応するチェックアウトの可能な回数を表示するように表示を制御する表示制御手段と、設定手段の設定に基づき、チェックインまたはチェックアウトを実行する実行手段とを含むことを特徴とする。

【 0 0 0 6 】

請求項 2 に記載の情報処理方法は、チェックインまたはチェックアウトされるコンテンツを設定する設定ステップと、設定ステップの処理でチェックインまたはチェックアウトされるコンテンツを設定した場合、設定ステップの処理での設定に対応したチェックインまたはチェックアウトを実行した後の、コンテンツに対応するチェックアウトの可能な回数を表示するように表示を制御する表示制御ステップと、設定ステップの処理での設定に基づき、チェックインまたはチェックアウトを実行する実行ステップとを含むことを特徴とする。

【 0 0 0 7 】

請求項 3 に記載のプログラム格納媒体のプログラムは、チェックインまたはチェックアウトされるコンテンツを設定する設定ステップと、設定ステップの処理でチェックインまたはチェックアウトされるコンテンツを設定した場合、設定ステップの処理での設定に対応したチェックインまたはチェックアウトを実行した後の、コンテンツに対応するチェックアウトの可能な回数を表示するように表示を制御する表示制御ステップと、設定ステップの処理での設定に基づき、チェックインまたはチェックアウトを実行する実行ステップとからなることを特徴とする。

【 0 0 0 8 】

請求項 1 に記載の情報処理装置、請求項 2 に記載の情報処理方法、および請求項 3 に記載のプログラム格納媒体においては、チェックインまたはチェックアウトされるコンテンツが設定され、チェックインまたはチェックアウトされるコンテンツを設定した場合、設定に対応したチェックインまたはチェックアウトを実

行した後の、コンテンツに対応するチェックアウトの可能な回数を表示するように表示が制御され、設定に基づき、チェックインまたはチェックアウトが実行される。

【0009】

【発明の実施の形態】

図1は、本発明に係る音楽データ管理システムの一実施の形態を示す図である。パーソナルコンピュータ1は、ローカルエリアネットワークまたはインターネットなどから構成されるネットワーク2に接続されている。パーソナルコンピュータ1は、EMD (Electrical Music Distribution) サーバ4-1乃至4-3から受信した、または後述するCD (Compact Disc) から読み取った音楽のデータ（以下、コンテンツと称する）を、所定の圧縮の方式（例えば、ATRAC3（商標））に変換するとともにDES (Data Encryption Standard) などの暗号化方式で暗号化して記録する。

【0010】

パーソナルコンピュータ1は、暗号化して記録しているコンテンツに対応して、コンテンツの利用条件を示す利用条件のデータを記録する。利用条件のデータは、例えば、その利用条件のデータに対応するコンテンツを同時に3台のポータブルデバイス (Portable Device (PDとも称する)) 6-1乃至6-3で利用できる、コピーすることができる、他のパーソナルコンピュータに移動することができるなどを示す。利用条件のデータの詳細は、後述する。

【0011】

パーソナルコンピュータ1は、暗号化して記録しているコンテンツを、接続されているポータブルデバイス6-1に記憶させるとともに、ポータブルデバイス6-1に記憶させたことに対応して、記憶させたコンテンツに対応する利用条件のデータを更新する（以下、チェックアウトと称する）。パーソナルコンピュータ1は、暗号化して記録しているコンテンツを、接続されているポータブルデバイス6-2に記憶させるとともに、ポータブルデバイス6-2に記憶させたことに対応して、記憶させたコンテンツに対応する利用条件のデータを更新する。パーソナルコンピュータ1は、暗号化して記録しているコンテンツを、接続されて

いるポータブルデバイス6-3に記憶させるとともに、ポータブルデバイス6-3に記憶させたことに対応して、記憶させたコンテンツに対応する利用条件のデータを更新する。

【0012】

また、パーソナルコンピュータ1は、接続されているポータブルデバイス6-1に記憶されているコンテンツを、ポータブルデバイス6-1に消去させて、消去させたコンテンツに対応する利用条件のデータを更新する（以下、チェックインと称する）。パーソナルコンピュータ1は、接続されているポータブルデバイス6-2に記憶されているコンテンツを、ポータブルデバイス6-2に消去させて、消去させたコンテンツに対応する利用条件のデータを更新する。パーソナルコンピュータ1は、接続されているポータブルデバイス6-3に記憶されているコンテンツを、ポータブルデバイス6-3に消去させて、消去させたコンテンツに対応する利用条件のデータを更新する。

【0013】

EMD登録サーバ3は、パーソナルコンピュータ1がEMDサーバ4-1乃至4-3からコンテンツの取得を開始するとき、パーソナルコンピュータ1の要求に対応して、ネットワーク2を介して、パーソナルコンピュータ1とEMDサーバ4-1乃至4-3との相互認証に必要な認証鍵をパーソナルコンピュータ1に送信するとともに、EMDサーバ4-1乃至4-3に接続するためのプログラムをパーソナルコンピュータ1に送信する。

【0014】

EMDサーバ4-1は、パーソナルコンピュータ1の要求に対応して、ネットワーク2を介して、パーソナルコンピュータ1にコンテンツを供給する。EMDサーバ4-2は、パーソナルコンピュータ1の要求に対応して、ネットワーク2を介して、パーソナルコンピュータ1にコンテンツを供給する。EMDサーバ4-3は、パーソナルコンピュータ1の要求に対応して、ネットワーク2を介して、パーソナルコンピュータ1にコンテンツを供給する。

【0015】

EMDサーバ4-1乃至4-3のそれぞれが供給するコンテンツは、同一また

は異なる圧縮の方式で圧縮されている。EMDサーバ4-1乃至4-3のそれぞれが供給するコンテンツは、同一または異なる暗号化の方式で暗号化されている。

【0016】

WWW (World Wide Web) サーバ5-1は、パーソナルコンピュータ1の要求に対応して、ネットワーク2を介して、コンテンツを読み取ったCD（例えば、CDのアルバム名、またはCDの販売会社など）、およびCDから読み取ったコンテンツに対応するデータ（例えば、曲名、または作曲者名など）をパーソナルコンピュータ1に供給する。WWWサーバ5-2は、パーソナルコンピュータ1の要求に対応して、ネットワーク2を介して、コンテンツを読み取ったCD、およびCDから読み取ったコンテンツに対応するデータをパーソナルコンピュータ1に供給する。

【0017】

ポータブルデバイス6-1は、パーソナルコンピュータ1から供給されたコンテンツ（すなわち、チェックアウトされたコンテンツ）を記憶する。ポータブルデバイス6-1は、記憶しているコンテンツを再生し、図示せぬヘッドホンなどに出力する。使用者は、コンテンツを記憶したポータブルデバイス6-1をパーソナルコンピュータ1から取り外して、持ち歩き、記憶しているコンテンツを再生させて、コンテンツに対応する音楽などをヘッドホンなどで聴くことができる。

【0018】

ポータブルデバイス6-2は、パーソナルコンピュータ1から供給されたコンテンツを記憶する。ポータブルデバイス6-2は、記憶しているコンテンツを再生し、図示せぬヘッドホンなどに出力する。使用者は、コンテンツを記憶したポータブルデバイス6-2をパーソナルコンピュータ1から取り外して、持ち歩き、記憶しているコンテンツを再生させて、コンテンツに対応する音楽などをヘッドホンなどで聴くことができる。

【0019】

ポータブルデバイス6-3は、パーソナルコンピュータ1から供給されたコン

テンツを記憶する。ポータブルデバイス 6-3 は、記憶しているコンテンツを再生し、図示せぬヘッドフォンなどに出力する。使用者は、コンテンツを記憶したポータブルデバイス 6-3 をパーソナルコンピュータ 1 から取り外して、持ち歩き、記憶しているコンテンツを再生させて、コンテンツに対応する音楽などをヘッドフォンなどで聴くことができる。

【0020】

図 2 は、パーソナルコンピュータ 1 の構成を説明する図である。CPU (Central Processing Unit) 11 は、各種アプリケーションプログラム（詳細については後述する）や、OS (Operating System) を実際に実行する。ROM (Read-only Memory) 12 は、一般的には、CPU 11 が使用するプログラムや演算用のパラメータのうちの基本的に固定のデータを格納する。RAM (Random-Access Memory) 13 は、CPU 11 の実行において使用するプログラムや、その実行において適宜変化するパラメータを格納する。これらは CPU バスなどから構成されるホストバス 14 により相互に接続されている。

【0021】

ホストバス 14 は、ブリッジ 15 を介して、PCI (Peripheral Component Interconnect/Interface) バスなどの外部バス 16 に接続されている。

【0022】

キーボード 18 は、CPU 11 に各種の指令を入力するとき、使用者により操作される。マウス 19 は、ディスプレイ 20 の画面上のポイントの指示や選択を行うとき、使用者により操作される。ディスプレイ 20 は、液晶表示装置または CRT (Cathode Ray Tube) などから成り、各種情報をテキストやイメージで表示する。HDD (Hard Disk Drive) 21 は、ハードディスクを駆動し、それらに CPU 11 によって実行するプログラムや情報を記録または再生させる。

【0023】

ドライブ 22 は、装着されている磁気ディスク 41、光ディスク 42 (CD を含む)、光磁気ディスク 43、または半導体メモリ 44 に記録されているデータまたはプログラムを読み出して、そのデータまたはプログラムを、インターフェース 17、外部バス 16、ブリッジ 15、およびホストバス 14 を介して接続さ

れているRAM13に供給する。

【0024】

USB (Universal Serial Bus) ポート23-1には、所定のケーブルを介して、ポータブルデバイス6-1が接続される。USBポート23-1は、インターフェース17、外部バス16、ブリッジ15、またはホストバス14を介して、HDD21、CPU11、またはRAM13から供給されたデータ（例えば、コンテンツまたはポータブルデバイス6-1のコマンドなどを含む）をポータブルデバイス6-1に出力する。

【0025】

USBポート23-2には、所定のケーブルを介して、ポータブルデバイス6-2が接続される。USBポート23-2は、インターフェース17、外部バス16、ブリッジ15、またはホストバス14を介して、HDD21、CPU11、またはRAM13から供給されたデータ（例えば、コンテンツまたはポータブルデバイス6-2のコマンドなどを含む）をポータブルデバイス6-2に出力する。

【0026】

USBポート23-3には、所定のケーブルを介して、ポータブルデバイス6-3が接続される。USBポート23-3は、インターフェース17、外部バス16、ブリッジ15、またはホストバス14を介して、HDD21、CPU11、またはRAM13から供給されたデータ（例えば、コンテンツまたはポータブルデバイス6-3のコマンドなどを含む）をポータブルデバイス6-3に出力する。

【0027】

スピーカ24は、インターフェース17から供給されたデータ、または、音声信号を基に、コンテンツに対応する所定の音声を出力する。

【0028】

これらのキーボード18乃至スピーカ24は、インターフェース17に接続されており、インターフェース17は、外部バス16、ブリッジ15、およびホストバス14を介してCPU11に接続されている。

【0029】

通信部 2 5 は、ネットワーク 2 が接続され、CPU 1 1、または HDD 2 1 から供給されたデータ（例えば、登録の要求、またはコンテンツの送信要求など）を、所定の方式の packets に格納して、ネットワーク 2 を介して、送信するとともに、ネットワーク 2 を介して、受信した packets に格納されているデータ（例えば、認証鍵、またはコンテンツなど）を CPU 1 1、RAM 1 3、または HDD 2 1 に出力する。

【0030】

通信部 2 5 は、外部バス 1 6、ブリッジ 1 5、およびホストバス 1 4 を介して CPU 1 1 に接続されている。

【0031】

図 3 は、EMD 登録サーバ 3 の構成を説明する図である。CPU 6 1 は、Web サーバプログラムなどのアプリケーションプログラムや、OS を実際に実行する。ROM 6 2 は、一般的には、CPU 6 1 が使用するプログラムや演算用のパラメータのうちの基本的に固定のデータを格納する。RAM 6 3 は、CPU 6 1 の実行において使用するプログラムや、その実行において適宜変化するパラメータを格納する。これらは CPU バスなどから構成されるホストバス 6 4 により相互に接続されている。

【0032】

ホストバス 6 4 は、ブリッジ 6 5 を介して、PCI バスなどの外部バス 6 6 に接続されている。

【0033】

キーボード 6 8 は、CPU 6 1 に各種の指令を入力するとき、使用者により操作される。マウス 6 9 は、ディスプレイ 7 0 の画面上のポイントの指示や選択を行うとき、使用者により操作される。ディスプレイ 7 0 は、液晶表示装置または CRT などから成り、各種情報をテキストやイメージで表示する。HDD 7 1 は、ハードディスクを駆動し、それらに CPU 6 1 によって実行するプログラムや情報を記録または再生させる。

【0034】

ドライブ 72 は、装着されている磁気ディスク 91、光ディスク 92、光磁気ディスク 93、または半導体メモリ 94 に記録されているデータまたはプログラムを読み出して、そのデータまたはプログラムを、インターフェース 67、外部バス 66、ブリッジ 65、およびホストバス 64 を介して接続されている RAM 63 に供給する。

【0035】

これらのキーボード 68 乃至ドライブ 72 は、インターフェース 67 に接続されており、インターフェース 67 は、外部バス 66、ブリッジ 65、およびホストバス 64 を介して CPU 61 に接続されている。

【0036】

通信部 73 は、ネットワーク 2 が接続され、ネットワーク 2 を介して、受信したパケットに格納されているデータ（例えば、後述する登録に必要なデータ、または所定のプログラムの ID (Identifier) など）を CPU 61、RAM 63、または HDD 71 に出力するとともに、CPU 61、または HDD 71 から供給されたデータ（例えば、所定の数の認証鍵、またはプログラムなど）を、所定の方式のパケットに格納して、ネットワーク 2 を介して、送信する。

【0037】

通信部 73 は、外部バス 66、ブリッジ 65、およびホストバス 64 を介して CPU 61 に接続されている。

【0038】

EMD サーバ 4-1 乃至 4-3、並びに WWW サーバ 5-1 および 5-2 のそれぞれの構成は、EMD 登録サーバ 3 の構成と同様なので、その説明は省略する。

【0039】

次に、パーソナルコンピュータ 1 が所定のプログラムを実行することにより実現する機能について説明する。

【0040】

図 4 は、CPU 11 の所定のプログラムの実行等により実現される、パーソナルコンピュータ 1 の機能の構成を説明するブロック図である。コンテンツ管理ブ

プログラム 111 は、EMD 選択プログラム 131、チェックイン／チェックアウト管理プログラム 132、暗号方式変換プログラム 133、圧縮方式変換プログラム 134、暗号化プログラム 135、利用条件変換プログラム 136、署名管理プログラム 137、認証プログラム 138、復号プログラム 139、PD 用ドライバ 140、購入用ドライバ 141、および購入用ドライバ 142 などの複数のプログラムで構成されている。

【0041】

コンテンツ管理プログラム 111 は、例えば、シャッフルされているインストラクション、または暗号化されているインストラクションなどで記述されて、その処理内容を外部から隠蔽し、その処理内容の読解が困難になる（例えば、使用者が、直接、コンテンツ管理プログラム 111 を読み出しても、インストラクションを特定できないなど）ように構成されている。

【0042】

EMD 選択プログラム 131 は、コンテンツ管理プログラム 111 がパーソナルコンピュータ 1 にインストールされるとき、コンテンツ管理プログラム 111 には含まれず、後述する EMD の登録の処理において、ネットワーク 2 を介して、EMD 登録サーバ 3 から受信される。EMD 選択プログラム 131 は、EMD サーバ 4-1 乃至 4-3 のいずれかとの接続を選択して、購入用アプリケーション 115、または購入用ドライバ 141 若しくは 142 に、EMD サーバ 4-1 乃至 4-3 のいずれかとの通信（例えば、コンテンツを購入するときの、コンテンツのダウンロードなど）を実行させる。

【0043】

チェックイン／チェックアウト管理プログラム 132 は、チェックインまたはチェックアウトの設定、およびコンテンツデータベース 114 に記録されている利用条件ファイル 162-1 乃至 162-N に基づいて、コンテンツファイル 161-1 乃至 161-N に格納されているコンテンツをポータブルデバイス 6-1 乃至 6-3 のいずれかにチェックアウトするか、またはポータブルデバイス 6-1 乃至 6-3 に記憶されているコンテンツをチェックインする。

【0044】

チェックイン／チェックアウト管理プログラム 132 は、チェックインまたはチェックアウトの処理に対応して、コンテンツデータベース 114 に記録されている利用条件ファイル 162-1 乃至 162-N に格納されている利用条件のデータを更新する。

【0045】

暗号方式変換プログラム 133 は、ネットワーク 2 を介して、購入用アプリケーションプログラム 115 が EMD サーバ 4-1 から受信したコンテンツの暗号化の方式、購入用ドライバ 141 が EMD サーバ 4-2 から受信したコンテンツの暗号化の方式、または購入用ドライバ 142 が EMD サーバ 4-3 から受信したコンテンツの暗号化の方式を、コンテンツデータベース 114 が記録しているコンテンツファイル 161-1 乃至 161-N に格納されているコンテンツと同一の暗号化の方式に変換する。

【0046】

また、暗号方式変換プログラム 133 は、ポータブルデバイス 6-1 または 6-3 にコンテンツをチェックアウトするとき、チェックアウトするコンテンツを、ポータブルデバイス 6-1 または 6-3 が利用可能な暗号化方式に変換する。

【0047】

圧縮方式変換プログラム 134 は、ネットワーク 2 を介して、購入用アプリケーションプログラム 115 が EMD サーバ 4-1 から受信したコンテンツの圧縮の方式、購入用ドライバ 141 が EMD サーバ 4-2 から受信したコンテンツの圧縮の方式、または購入用ドライバ 142 が EMD サーバ 4-3 から受信したコンテンツの圧縮の方式を、コンテンツデータベース 114 が記録しているコンテンツファイル 161-1 乃至 161-N に格納されているコンテンツと同一の圧縮の方式に変換する。

【0048】

また、圧縮方式変換プログラム 134 は、ポータブルデバイス 6-1 または 6-3 にコンテンツをチェックアウトするとき、チェックアウトするコンテンツを、ポータブルデバイス 6-1 または 6-3 が利用可能な圧縮の方式に変換する。

【0049】

暗号化プログラム 135 は、例えば CD から読み取られ、録音プログラム 113 から供給されたコンテンツ（暗号化されていない）を、コンテンツデータベース 114 が記録しているコンテンツファイル 161-1 乃至 161-N に格納されているコンテンツと同一の暗号化の方式で暗号化する。

【0050】

利用条件変換プログラム 136 は、ネットワーク 2 を介して、購入用アプリケーションプログラム 115 が EMD サーバ 4-1 から受信したコンテンツの利用条件を示すデータ（いわゆる、Usage Rule）、購入用ドライバ 141 が EMD サーバ 4-2 から受信したコンテンツの利用条件を示すデータ、または購入用ドライバ 142 が EMD サーバ 4-3 から受信したコンテンツの利用条件を示すデータを、コンテンツデータベース 114 が記録している利用条件ファイル 162-1 乃至 162-N に格納されている利用条件データと同一のフォーマットに変換する。

【0051】

また、利用条件変換プログラム 136 は、ポータブルデバイス 6-1 または 6-3 にコンテンツをチェックアウトするとき、チェックアウトするコンテンツに対応する利用条件のデータを、ポータブルデバイス 6-1 または 6-3 が利用可能な利用条件のデータに変換する。

【0052】

署名管理プログラム 137 は、チェックインまたはチェックアウトの処理を実行する前に、コンテンツデータベース 114 に記録されている利用条件ファイル 162-1 乃至 162-N に格納されている利用条件のデータに含まれている署名（後述する）を基に、利用条件のデータの改竄を検出する。署名管理プログラム 137 は、チェックインまたはチェックアウトの処理に伴う、コンテンツデータベース 114 に記録されている利用条件ファイル 162-1 乃至 162-N に格納されている利用条件のデータを更新に対応して、利用条件のデータに含まれる署名を更新する。

【0053】

認証プログラム 138 は、コンテンツ管理プログラム 111 と購入用アプリケ

ーションプログラム 115 との相互認証の処理、およびコンテンツ管理プログラム 111 と購入用ドライバ 141 との相互認証の処理を実行する。また、認証プログラム 138 は、EMD サーバ 4-1 と購入用アプリケーションプログラム 115 との相互認証の処理、EMD サーバ 4-2 と購入用ドライバ 141 との相互認証の処理、および EMD サーバ 4-3 と購入用ドライバ 142 との相互認証の処理で利用される認証鍵を記憶している。

【0054】

認証プログラム 138 が相互認証の処理で利用する認証鍵は、コンテンツ管理プログラム 111 がパーソナルコンピュータ 1 にインストールされたとき、認証プログラム 138 に記憶されておらず、表示操作指示プログラム 112 により登録の処理が正常に実行されたとき、EMD 登録サーバ 3 から供給され、認証プログラム 138 に記憶される。

【0055】

復号プログラム 139 は、コンテンツデータベース 114 が記録しているコンテンツファイル 161-1 乃至 161-N に格納されているコンテンツをパーソナルコンピュータ 1 が再生するとき、コンテンツを復号する。

【0056】

PD 用ドライバ 140 は、ポータブルデバイス 6-2 に所定のコンテンツをチェックアウトするとき、またはポータブルデバイス 6-2 から所定のコンテンツをチェックインするとき、ポータブルデバイス 6-2 にコンテンツまたはポータブルデバイス 6-2 に所定の処理を実行させるコマンドを供給する。

【0057】

PD 用ドライバ 140 は、ポータブルデバイス 6-1 に所定のコンテンツをチェックアウトするとき、またはポータブルデバイス 6-1 から所定のコンテンツをチェックインするとき、デバイスドライバ 116-1 にコンテンツ、またはデバイスドライバ 116-1 に所定の処理を実行させるコマンドを供給する。

【0058】

PD 用ドライバ 140 は、ポータブルデバイス 6-3 に所定のコンテンツをチェックアウトするとき、またはポータブルデバイス 6-3 から所定のコンテンツ

をチェックインするとき、デバイスドライバ 116-2 にコンテンツ、またはデバイスドライバ 116-2 に所定の処理を実行させるコマンドを供給する。

【0059】

購入用ドライバ 141 は、いわゆる、プラグインプログラムであり、コンテンツ管理プログラム 111 と共にインストールされ、EMD 登録サーバ 3 からネットワーク 2 を介して供給され、または所定の CD に記録されて供給される。購入用ドライバ 141 は、パーソナルコンピュータ 1 にインストールされたとき、コンテンツ管理プログラム 111 の有する所定の形式のインターフェースを介して、コンテンツ管理プログラム 111 とデータを送受信する。

【0060】

購入用ドライバ 141 は、ネットワーク 2 を介して、EMD サーバ 4-2 に所定のコンテンツの送信を要求するとともに、EMD サーバ 4-2 からコンテンツを受信する。また、購入用ドライバ 141 は、EMD サーバ 4-2 からコンテンツを受信するとき、課金の処理を実行する。

【0061】

購入用ドライバ 142 は、コンテンツ管理プログラム 111 と共にインストールされるプログラムであり、ネットワーク 2 を介して、EMD サーバ 4-3 に所定のコンテンツの送信を要求するとともに、EMD サーバ 4-3 からコンテンツを受信する。また、購入用ドライバ 142 は、EMD サーバ 4-3 からコンテンツを受信するとき、課金の処理を実行する。

【0062】

表示操作指示プログラム 112 は、フィルタリングデータファイル 181、表示データファイル 182、画像ファイル 183-1 乃至 183-K、または履歴データファイル 184 を基に、ディスプレイ 20 に所定のウィンドウの画像を表示させ、キーボード 18 またはマウス 19 への操作を基に、コンテンツ管理プログラム 111 にチェックインまたはチェックアウトなどの処理の実行を指示する。

【0063】

フィルタリングデータファイル 181 は、コンテンツデータベース 114 に記

録されているコンテンツファイル 161-1 乃至 161-N に格納されているコンテンツそれぞれに重み付けをするためのデータを格納して、HDD 21 に記録されている。

【0064】

表示データファイル 182 は、コンテンツデータベース 114 に記録されているコンテンツファイル 161-1 乃至 161-N に格納されているコンテンツに対応するデータを格納して、HDD 21 に記録されている。

【0065】

画像ファイル 183-1 乃至 183-K は、コンテンツデータベース 114 に記録されているコンテンツファイル 161-1 乃至 161-N に対応する画像、または後述するパッケージに対応する画像を格納して、HDD 21 に記録されている。

【0066】

以下、画像ファイル 183-1 乃至 183-K を個々に区別する必要がないとき、単に、画像ファイル 183 と称する。

【0067】

履歴データファイル 184 は、コンテンツデータベース 114 に記録されているコンテンツファイル 161-1 乃至 161-N に格納されているコンテンツがチェックアウトされた回数、チェックインされた回数、その日付などの履歴データを格納して、HDD 21 に記録されている。

【0068】

表示操作指示プログラム 112 は、登録の処理のとき、ネットワーク 2 を介して、EMD 登録サーバ 3 に、予め記憶しているコンテンツ管理プログラム 111 の ID を送信するとともに、EMD 登録サーバ 3 から認証用鍵および EMD 選択プログラム 131 を受信して、コンテンツ管理プログラム 111 に認証用鍵および EMD 選択プログラム 131 を供給する。

【0069】

録音プログラム 113 は、所定のウィンドウの画像を表示させて、キーボード 18 またはマウス 19 への操作を基に、ドライブ 22 に装着された光ディスク 4

2であるCDからコンテンツの録音時間などのデータを読み出す。

【0070】

録音プログラム113は、CDに記録されているコンテンツの録音時間などを基に、ネットワーク2を介して、WWWサーバ5-1または5-2にCDに対応するデータ（例えば、アルバム名、またはアーティスト名など）またはCDに記録されているコンテンツに対応するデータ（例えば、曲名など）の送信を要求するとともに、WWWサーバ5-1または5-2からCDに対応するデータまたはCDに記録されているコンテンツに対応するデータを受信する。

【0071】

録音プログラム113は、受信したCDに対応するデータまたはCDに記録されているコンテンツに対応するデータを、表示操作指示プログラム112に供給する。

【0072】

また、録音の指示が入力されたとき、録音プログラム113は、ドライブ22に装着された光ディスク42であるCDからコンテンツを読み出して、コンテンツ管理プログラム111に出力する。

【0073】

コンテンツデータベース114は、コンテンツ管理プログラム111から供給された所定の方式で圧縮され、所定の方式で暗号化されているコンテンツを、コンテンツファイル161-1乃至161-Nのいずれかに格納する（HDD21に記録する）。コンテンツデータベース114は、コンテンツファイル161-1乃至161-Nにそれぞれ格納されているコンテンツに対応する利用条件のデータを、コンテンツが格納されているコンテンツファイル161-1乃至161-Nにそれぞれ対応する利用条件ファイル162-1乃至162-Nのいずれかに格納する（HDD21に記録する）。

【0074】

コンテンツデータベース114は、コンテンツファイル161-1乃至161-Nまたは利用条件ファイル162-1乃至162-Nをレコードとして記録してもよい。

【0075】

例えば、コンテンツファイル 161-1 に格納されているコンテンツに対応する利用条件のデータは、利用条件ファイル 162-1 に格納されている。コンテンツファイル 161-N に格納されているコンテンツに対応する利用条件のデータは、利用条件ファイル 162-N に格納されている。

【0076】

以下、コンテンツファイル 161-1 乃至 161-N を個々に区別する必要がないとき、単に、コンテンツファイル 161 と称する。以下、利用条件ファイル 162-1 乃至 162-N を個々に区別する必要がないとき、単に、利用条件ファイル 162 と称する。

【0077】

図 5 は、利用条件ファイル 162-1 乃至 162-N に格納されている利用条件のデータの例を示す図である。コンテンツ ID は、コンテンツファイル 161-1 または 161-N のそれぞれに格納されているコンテンツを特定するデータである。チェックアウト可能には、“YES” または “NO” のいずれかの値が設定され、“YES” が設定されているとき、コンテンツ管理プログラム 111 は、コンテンツ ID で特定されたコンテンツをポータブルデバイス 6-1 乃至 6-3 のいずれかにチェックアウトすることができる。チェックアウト可能に “NO” が設定されているとき、コンテンツ管理プログラム 111 は、コンテンツ ID で特定されたコンテンツをポータブルデバイス 6-1 乃至 6-3 のいずれにもチェックアウトしない。

【0078】

チェックアウト可能回数には、コンテンツ管理プログラム 111 が実行できるチェックアウトの回数が設定される。コンテンツ管理プログラム 111 がチェックアウトを一回実行したとき、チェックアウト可能回数はデクリメントされる。コンテンツ管理プログラム 111 がチェックインを一回実行したとき、チェックアウト可能回数はインクリメントされる。

【0079】

チェックアウトを実行して、チェックアウト可能回数が “1” から “0” にな

ったとき、チェックアウト可能には、“NO”が設定される。チェックインを実行して、チェックアウト可能回数が“0”から“1”になったとき、チェックアウト可能には、“YES”が設定される。

【0080】

ムーブ可能には、“YES”または“NO”のいずれかの値が設定され、“YES”が設定されているとき、コンテンツ管理プログラム111は、コンテンツIDで特定されたコンテンツをムーブすることができる。ムーブ可能に“NO”が設定されているとき、コンテンツ管理プログラム111は、コンテンツIDで特定されたコンテンツをムーブしない。

【0081】

コピー可能には、“YES”または“NO”のいずれかの値が設定され、“YES”が設定されているとき、コンテンツ管理プログラム111は、コンテンツIDで特定されたコンテンツをコピーすることができる。コピー可能に“NO”が設定されているとき、コンテンツ管理プログラム111は、コンテンツIDで特定されたコンテンツをコピーしない。

【0082】

コピー可能回数には、コンテンツ管理プログラム111が実行できるコピーの回数が設定される。

【0083】

使用期限には、コンテンツIDで特定されたコンテンツを利用（チェックアウトまたは再生など）できる期間が記述されている。

【0084】

使用可能地域には、コンテンツIDで特定されたコンテンツを利用（チェックアウトまたは再生など）できる地域（例えば、日本または全世界など）が記述されている。

【0085】

署名には、コンテンツID乃至使用可能地域に設定されたデータを基に、署名管理プログラム137が生成するデータ（以下、署名データと称する）が格納される。署名データは、利用条件のデータの改竄の検出に利用される。署名管理プ

プログラム 137 の署名データを生成するアルゴリズムは、一方向性関数で、かつ公開されないので、コンテンツ管理プログラム 111 を供給する者以外は、コンテンツ ID 乃至使用可能地域に設定されたデータを基に、正しい署名データを生成することが困難である。

【0086】

購入用アプリケーションプログラム 115 は、EMD 登録サーバ 3 からネットワーク 2 を介して供給され、または所定の CD に記録されて供給される。購入用アプリケーションプログラム 115 は、ネットワーク 2 を介して、EMD サーバ 4-1 に所定のコンテンツの送信を要求するとともに、EMD サーバ 4-1 からコンテンツを受信して、コンテンツ管理プログラム 111 に供給する。また、購入用アプリケーションプログラム 115 は、EMD サーバ 4-1 からコンテンツを受信するとき、課金の処理を実行する。

【0087】

次に、表示データファイル 82 に格納されているデータとコンテンツデータベースに格納されているコンテンツファイル 161-1 乃至 161-N との対応付けについて説明する。

【0088】

コンテンツファイル 161-1 乃至 161-N のいずれかに格納されているコンテンツは、所定のパッケージに属する。パッケージは、より詳細には、オリジナルパッケージ、マイセレクトパッケージ、またはフィルタリングパッケージのいずれかである。

【0089】

オリジナルパッケージは、1 以上のコンテンツが属し、EMD サーバ 4-1 乃至 4-3 におけるコンテンツの分類（例えば、いわゆるアルバムに対応する）、または一枚の CD に対応する。コンテンツは、いずれかのオリジナルパッケージに属し、複数のオリジナルパッケージに属することができない。また、コンテンツが属するオリジナルパッケージは、変更することができない。使用者は、オリジナルパッケージに対応する情報の一部を編集（情報の追加、または追加した情報の変更）することができる。

【0090】

図6は、表示データファイル182に含まれる、オリジナルパッケージとコンテンツの関係を規定するオリジナルパッケージ用表示データ201とコンテンツファイル161-1乃至161-Nとの関係の例を説明する図である。オリジナルパッケージ用表示データ201は、パッケージ用表示データ211-1乃至211-Mを含む。

【0091】

パッケージ用表示データ211-1は、コンテンツ表示用データ221-1-1乃至221-1-iに相互に関連付けられている。

【0092】

コンテンツ表示用データ221-1-1は、コンテンツファイル161-1に格納されているコンテンツに対応している。コンテンツファイル161-1に格納されているコンテンツの利用条件のデータは、利用条件ファイル162-1に格納されている。

【0093】

コンテンツ表示用データ221-1-2は、コンテンツファイル161-2に格納されているコンテンツに対応している。コンテンツファイル161-2に格納されているコンテンツの利用条件のデータは、利用条件ファイル162-2に格納されている。

【0094】

コンテンツ表示用データ221-1-iは、コンテンツファイル161-qに格納されているコンテンツに対応している。コンテンツファイル161-qに格納されているコンテンツの利用条件のデータは、利用条件ファイル162-qに格納されている。

【0095】

パッケージ用表示データ211-2は、コンテンツ表示用データ221-2-1乃至221-2-jに相互に関連付けられている。

【0096】

コンテンツ表示用データ221-2-1は、コンテンツファイル161-(q

+1) に格納されているコンテンツに対応している。コンテンツファイル 161-(q+1) に格納されているコンテンツの利用条件のデータは、利用条件ファイル 162-(q+1) に格納されている。

【0097】

コンテンツ表示用データ 221-2-2 は、コンテンツファイル 161-(q+2) に格納されているコンテンツに対応している。コンテンツファイル 161-(q+2) に格納されているコンテンツの利用条件のデータは、利用条件ファイル 162-(q+2) に格納されている。

【0098】

コンテンツ表示用データ 221-2-j は、コンテンツファイル 161-r に格納されているコンテンツに対応している。コンテンツファイル 161-r に格納されているコンテンツの利用条件のデータは、利用条件ファイル 162-r に格納されている。

【0099】

同様に、パッケージ用表示データ 211-M は、コンテンツ表示用データ 221-M-1 乃至 221-M-p に相互に関連付けられている。

【0100】

コンテンツ表示用データ 221-M-p は、コンテンツファイル 161-N に格納されているコンテンツに対応している。コンテンツファイル 161-N に格納されているコンテンツの利用条件のデータは、利用条件ファイル 162-N に格納されている。

【0101】

以下、パッケージ用表示データ 211-1 乃至 211-M を個々に区別する必要がないとき、単にパッケージ用表示データ 211 と称する。以下、コンテンツ表示用データ 221-1-1 乃至 221-M-p を個々に区別する必要がないとき、単にコンテンツ表示用データ 221 と称する。

【0102】

以下、コンテンツファイル 161-1 乃至 161-N を個々に区別する必要がないとき、単にコンテンツファイル 161 と称する。以下、利用条件ファイル 1

62-1乃至162-Nを個々に区別する必要がないとき、単に利用条件ファイル162と称する。

【0103】

図7は、表示データファイル182の構成例を示す図である。図7(A)は、パッケージ用表示データ221の例を示す図である。パッケージ用表示データ221は、パッケージを特定するパッケージIDのデータ、オリジナルパッケージ、マイセレクトパッケージ、またはフィルタリングパッケージのいずれかを識別するためのパッケージ種類のデータ、パッケージ名称のデータ、アーティスト名のデータ、ジャンル名のデータ、およびパッケージに対応する画像が格納されている画像ファイル名を示すデータ、およびパッケージに属する1以上のコンテンツに対応するコンテンツIDのデータから構成される。使用者に追加されたオリジナルパッケージに対応する情報は、図示せぬデータとして、パッケージ用表示データ221に追加される。

【0104】

図7(B)は、コンテンツ表示用データ221の例を示す図である。コンテンツ表示用データ221は、コンテンツIDのデータ、対応するコンテンツが属するオリジナルパッケージを特定するためのオリジナルパッケージIDのデータ、曲名のデータ、チェックアウト回数のデータ、およびコンテンツに対応する画像が格納されている画像ファイル名を示すデータから構成される。

【0105】

更に、表示データファイル182は、図7(C)に示すように、コンテンツIDに対応させて、データ種類とデータとを記録するようにしてもよい。

【0106】

マイセレクトパッケージは、使用者が任意に選択した1以上のコンテンツが属する。マイセレクトパッケージにいずれのコンテンツが属するかは、使用者が任意に編集することができる。コンテンツは、1以上のマイセレクトパッケージに同時に属することができる。また、コンテンツは、いずれのマイセレクトパッケージに属しなくともよい。

【0107】

図8は、表示データファイル182に属する、マイセレクトパッケージとコンテンツの関係を規定するマイセレクトパッケージ用表示データ241とコンテンツファイル161-1乃至161-Nとの関係を説明する図である。マイセレクトパッケージ用表示データ241は、パッケージ用表示データ251-1乃至251-Sを含む。

【0108】

パッケージ用表示データ251-1は、使用者の設定に対応して、コンテンツ表示用データ221-1-1、221-2-2、または221-1-iなどに関連付けられている。

【0109】

パッケージ用表示データ251-2は、使用者の設定に対応して、コンテンツ表示用データ221-2-j、221-3-1、または221-1-2などに関連付けられている。

【0110】

同様に、パッケージ用表示データ251-Sは、使用者の設定に対応して、コンテンツ表示用データ221-2-2、221-2-1、または221-1-iなどに関連付けられている。

【0111】

以下、パッケージ用表示データ251-1乃至251-Sを個々に区別する必要がないとき、単にパッケージ用表示データ251と称する。

【0112】

パッケージ用表示データ251は、図7(A)を参照して説明したパッケージ用表示データ221と同様の構造を有するので、その説明は省略する。

【0113】

このように、使用者は、マイセレクトパッケージに任意のコンテンツを属させることができ、1つのコンテンツは、複数のマイセレクトパッケージに属する場合がある。

【0114】

フィルタリングパッケージには、フィルタリングデータファイル181に格納

されているフィルタリングデータを基に選択されたコンテンツが属する。フィルタリングデータは、EMDサーバ4-1乃至4-3またはWWWサーバ5-1若しくは5-2などからネットワーク2を介して供給され、または所定のCDに記録されて供給される。使用者は、フィルタリングデータファイル181に格納されているフィルタリングデータを編集することができる。

【0115】

フィルタリングデータは、所定のコンテンツを選択する、またはコンテンツに対応する重みを算出する基準となる。例えば、今週のJ-POP（日本のポップス）ベストテンに対応するフィルタリングデータを利用すれば、パーソナルコンピュータ1は、今週の日本のポップス1位のコンテンツ乃至今週の日本のポップス10位のコンテンツを特定することができる。

【0116】

フィルタリングデータファイル181は、例えば、過去1月間にチェックアウトされていた期間が長い順にコンテンツを選択するフィルタリングデータ、過去半年間にチェックアウトされた回数が多いコンテンツを選択するフィルタリングデータ、または曲名に”愛”の文字が含まれているコンテンツを選択するフィルタリングデータなどを含んでいる。

【0117】

このようにフィルタリングパッケージのコンテンツは、コンテンツに対応するコンテンツ用表示データ221（コンテンツ用表示データ221に使用者が設定したデータを含む）、または履歴データ184などと、フィルタリングデータとを対応させて選択される。

【0118】

図9は、表示データファイル182に属する、フィルタリングパッケージとコンテンツの関係を規定するフィルタリングパッケージ用表示データ281とコンテンツファイル161-1乃至161-Nとの関係を説明する図である。フィルタリングパッケージ用表示データ281は、パッケージ用表示データ291-1乃至291-Aを含む。

【0119】

パッケージ用表示データ 291-1 は、コンテンツ表示用データ 221-2-2、221-1-2、および 221-M-p 等に関連付けられている。

【0120】

パッケージ用表示データ 291-2 は、コンテンツ表示用データ 221-1-i、221-2-j、および 221-2-2 等に関連付けられている。

【0121】

同様に、パッケージ用表示データ 291-A は、コンテンツ表示用データ 221-1-i、221-2-j、および 221-2-2 等に関連付けられている。

【0122】

以下、パッケージ用表示データ 291-1 乃至 291-A を個々に区別する必要がないとき、単にパッケージ用表示データ 291 と称する。

【0123】

パッケージ用表示データ 291 は、図 7 (A) を参照して説明したパッケージ用表示データ 221 と同様の構造を有するので、その説明は省略する。

【0124】

このように、フィルタリングパッケージにはパーソナルコンピュータ 1 の処理により選択された所定のコンテンツが属し、1 つのコンテンツは、複数のフィルタリングパッケージに属する場合がある。

【0125】

次に、EMD の登録の処理について図 10 を参照して説明する。コンテンツ管理プログラム 111 および表示操作指示プログラム 112 をパーソナルコンピュータ 1 にインストールして、初めて表示操作指示プログラム 112 を起動させたとき、表示操作指示プログラム 112 は、予め内部に記憶されている URL (Uniform Resource Locator) などを参照して、ネットワーク 2 を介して、EMD 登録サーバ 3 に接続する。

【0126】

EMD 登録サーバ 3 は、登録の処理を実行させる為の画面を表示させるデータを表示操作指示プログラム 112 に送信する。表示操作指示プログラム 112 は

、例えば、図 11 に示すように、EMD 登録ボタン 311 が配置された画面をディスプレイ 20 に表示させる。

【0127】

EMD 登録ボタン 311 がクリックされたとき、表示操作指示プログラム 112 は、EMD 登録サーバ 3 に、予め記憶しているコンテンツ管理プログラム 111 の ID および登録に必要なデータ（パーソナルコンピュータ 1 の使用者の氏名、およびクレジット番号など）と共に、EMD 登録サーバ 3 が予め記録している認証用鍵 301 および EMD 選択プログラム 131 の送信を要求する。

【0128】

EMD 登録サーバ 3 は、受信したコンテンツ管理プログラム 111 の ID が正当であると判定した場合、ネットワーク 2 を介して、認証用鍵 301 および EMD 選択プログラム 131 を表示操作指示プログラム 112 に送信する。

【0129】

EMD 登録サーバ 3 は、受信したコンテンツ管理プログラム 111 の ID が正当でないと判定した場合、ネットワーク 2 を介して、所定のエラーメッセージを表示操作指示プログラム 112 に送信する。コンテンツ管理プログラム 111 の ID が正当でないとき、表示操作指示プログラム 112 は、認証用鍵 301 および EMD 選択プログラム 131 を取得することかできない。

【0130】

表示操作指示プログラム 112 は、EMD 登録サーバ 3 から認証用鍵 301 および EMD 選択プログラム 131 を受信したとき、認証用鍵 301 および EMD 選択プログラム 131 をコンテンツ管理プログラム 111 に供給する。

【0131】

認証用鍵 301 および EMD 選択プログラム 131 が表示操作指示プログラム 112 から供給されたとき、コンテンツ管理プログラム 111 は、EMD 選択プログラム 131 をインストールして、起動させるとともに、認証用鍵 301 を認証用プログラム 138 に供給する。認証用プログラム 138 は、取得した認証用鍵 301 を内部に格納する。

【0132】

EMD選択プログラム131は、起動したとき、例えば、図12に示すように、EMDサーバ4-1乃至4-3のいずれかとの接続を開始させる為のボタンが配置されたウィンドウをディスプレイ20に表示させる。

【0133】

例えば、ボタン331がクリックされたとき、コンテンツ管理プログラム111は、購入用アプリケーション151を起動させ、購入用アプリケーション151にEMDサーバ4-1と接続させる。このとき、認証用プログラム138は、認証用鍵301を利用して、購入用アプリケーション151との相互認証の処理を実行するとともに、購入用アプリケーション151にEMDサーバ4-1との相互認証の処理を実行させる。

【0134】

購入用アプリケーション151は、相互認証の処理が成功したとき、例えば、図13に示すコンテンツを購入するための画面をディスプレイ20に表示させる。

【0135】

例えば、図12に示すボタン332がクリックされたとき、コンテンツ管理プログラム111は、プラグインである購入用ドライバ141をインストールして、購入用ドライバ141にEMDサーバ4-2と接続させる。このとき、認証用プログラム138は、認証用鍵301を利用して、購入用ドライバ141と相互認証の処理を実行するとともに、購入用ドライバ141にEMDサーバ4-2との相互認証の処理を実行させる。

【0136】

購入用ドライバ141は、相互認証の処理が成功したとき、例えば、図14に示すコンテンツを購入するための画面をディスプレイ20に表示させる。

【0137】

同様に、例えば、図12に示すボタン333がクリックされたとき、コンテンツ管理プログラム111は、購入用ドライバ142にEMDサーバ4-3と接続させる。このとき、認証用プログラム138は、認証用鍵301を利用して、購入用ドライバ142を介してEMDサーバ4-3との相互認証の処理を実行する

【0138】

なお、図12に示すチェックボタン334がチェックされている場合、EMDサーバ4-1乃至4-3のいずれかからコンテンツを受信したとき（すなわち、コンテンツを購入したとき）、受信されたコンテンツは、コンテンツデータベース114に格納されるとともに、予め定めた所定のポータブルデバイス6-1乃至6-3のいずれかにチェックアウトされる。

【0139】

次に、ドライブ22に装着されたCDからコンテンツを読み出して記録する一連の処理について説明する。

【0140】

図15は、EMDの登録が終了している場合、表示操作指示プログラム112を起動させたとき、操作指示プログラム112がディスプレイ20に表示させる表示操作指示ウィンドウの例を示す図である。

【0141】

表示操作指示ウィンドウには、録音プログラム113を起動させるためのボタン341、EMD選択プログラム131を起動させるためのボタン342、チェックインまたはチェックアウトの処理の設定を行うフィールドを表示させるためのボタン343、マイセレクトパッケージ、すなわち、マイセレクトパッケージ用表示データ241を編集するためフィールドを表示させるためのボタン344が配置されている。

【0142】

ボタン345が選択されているとき、フィールド351には、オリジナルパッケージに対応するデータが表示される。ボタン346が選択されているとき、フィールド351には、マイセレクトパッケージに対応するデータが表示される。ボタン347が選択されているとき、フィールド351には、フィルタリングパッケージに対応するデータが表示される。

【0143】

フィールド351に表示されるデータは、パッケージに関するデータであり、

例えば、パッケージ名称、またはアーティスト名などである。

【0144】

例えば、図15においては、パッケージ用表示データ221-1に格納されているパッケージ名称”ファースト”およびアーティスト名”A太郎”、およびパッケージ用表示データ221-2に格納されているパッケージ名称”セカンド”およびアーティスト名”A太郎”などがフィールド351に表示される。

【0145】

フィールド352には、フィールド351で選択されているパッケージに属するコンテンツに対応するデータが表示される。フィールド352に表示されるデータは、例えば、曲名、演奏時間、またはチェックアウト可能回数などである。

【0146】

例えば、図15においては、パッケージ用表示データ221-2に対応するパッケージが選択されているので、パッケージ用表示データ221-2に対応するパッケージに属するコンテンツに対応するコンテンツ用表示データ221-1に格納されている曲名”南の酒場”およびチェックアウト可能回数”・・・”（3回を示す）、並びにコンテンツ用表示データ221-2に格納されている曲名”北の墓場”およびチェックアウト可能回数”・・・”（2回を示す）などがフィールド351に表示される。

【0147】

なお、チェックアウト可能回数は、図15に示すように所定の図形（例えば、星、月などでもよい）の数で表示するだけでなく、数字、または音符の長さ（例えば、16分音符を1回に対応させ、2つの16分音符若しくは8分音符を2回に対応させ、または3つの16分音符若しくは付点8分音符を3回に対応させるなど）等で表示してもよい。

【0148】

また、表示操作指示ウィンドウには、選択されているパッケージまたはコンテンツに対応付けられている画像等を表示させるフィールド348が配置されている。ボタン349は、選択されているコンテンツを再生する（コンテンツに対応する音声をスピーカ24に出力させる）とき、クリックされる。

【0149】

ボタン345が選択され、フィールド351に、オリジナルパッケージに対応するデータが表示されている場合、フィールド352に表示されている所定のコンテンツの曲名を選択して、消去の操作をしたとき、表示操作指示プログラム112は、コンテンツ管理プログラム111に、選択されている曲名に対応する、コンテンツデータベース114に格納されている所定のコンテンツを消去させる。

【0150】

図16は、ボタン341がクリックされて録音プログラム113が起動されたとき、録音プログラム113がディスプレイ20に表示させるウィンドウを説明する図である。

【0151】

録音プログラム113は、ドライブ22に装着されているCDから、CDに記録されているコンテンツの演奏時間を読み取り、フィールド383に表示させる。曲名は不明なので、録音プログラム113は、フィールド383の曲名を表示する部分には、“不明”が表示される。

【0152】

ドライブ22に装着されているCDのタイトルおよびアーティスト名は、いずれも不明なので、録音プログラム113は、CDのタイトルを表示するフィールド381およびアーティスト名を表示するフィールド382には、それぞれ“不明”を表示させる。

【0153】

録音プログラム113が表示させるウィンドウには、更に、CDの情報を取得するときクリックされるボタン384、およびCDから読み出したコンテンツをコンテンツデータベース114に記録したとき、自動的に、CDから読み出したコンテンツをポータブルデバイス6-1乃至6-3のいずれかにチェックアウトさせるか否かの設定を行うボタン385が配置されている。

【0154】

例えば、ボタン385がクリックされたとき、録音プログラム113は、ポ-

ダブルデバイス 6-1 乃至 6-3 のリストを示すプルダウンメニューを表示する。使用者が、そのプルダウンメニューからポータブルデバイス 6-1 乃至 6-3 のいずれかを選択したとき、パーソナルコンピュータ 1 は、選択されたポータブルデバイス 6-1 乃至 6-3 のいずれかに、自動的に、CD から記録したコンテンツをチェックアウトする。使用者が、そのプルダウンメニューから”チェックアウトしない”を選択した場合、パーソナルコンピュータ 1 は、CD からコンテンツを記録したとき、チェックアウトしない。

【0155】

また、録音プログラム 113 が表示させるウィンドウには、CD に記録されているコンテンツの録音の開始を指示するボタン 386 が配置されている。

【0156】

図 17 は、録音プログラム 113 が WWW サーバ 5-1 または 5-2 のいずれかから CD の情報を取得するとき、録音プログラム 113 が表示させる、WWW サーバ 5-1 または 5-2 のいずれかから CD の情報を取得するかを設定するプロパティダイアログボックスを示す図である。

【0157】

プロパティダイアログボックスには、WWW サーバ 5-1 または 5-2 のいずれかから CD の情報を取得するかを設定するフィールド 401 が配置されている。例えば、フィールド 401 に”CDDB”を設定したとき、録音プログラム 113 は、CDDB に対応する WWW サーバ 5-1 に CD の情報の送信を要求する。例えば、フィールド 401 に”CDNEW JAPAN”（例えば、CDNOW（商標）と同様のサービスを提供する会社またはサイトの名称）を設定したとき、録音プログラム 113 は、CDDB に対応する WWW サーバ 5-2 に CD の情報の送信を要求する。

【0158】

フィールド 401 に”CDDB”を設定したとき、フィールド 402 およびフィールド 403 は、設定可能になる。フィールド 402 には、CDDB 第 1 サイトの URL を設定し、フィールド 403 には、CDDB 第 2 サイトの URL を設定する。

【0159】

フィールド404には、WWWサーバ5-1または5-2のいずれかからCDの情報を受信したとき、受信した情報を記録するディレクトリ（HDD21のいずれかのディレクトリ）が設定される。

【0160】

ボタン405がクリックされたとき、録音プログラム113は、ネットワーク2を介して、録音プログラム113が予め記憶しているURLを基に所定のWWWサーバにアクセスして、CDDB第1サイトのURLおよびCDDB第2サイトのURLの情報を取得して、図18に示すように、CDDB第1サイトのURLの情報をフィールド402に設定する情報の候補として設定し、CDDB第2サイトのURLの情報をフィールド403に設定する情報の候補として設定する。

【0161】

使用者が、図19に示すように、フィールド401に”CDDB”を設定し、フィールド402にCDDB第1サイトのURLを設定し、フィールド403にCDDB第2サイトのURLを設定すれば、図16に示すボタン384がクリックされたとき、録音プログラム113は、フィールド402に設定されたURLおよびフィールド403に設定されたURLを基に、WWWサーバ5-1に接続して、フィールド401に設定された”CDDB”に対応する手続きで、WWWサーバ5-1にCDの情報を要求するとともに、WWWサーバ5-1からCDの情報を受信する。

【0162】

図20は、ボタン384がクリックされて、WWWサーバ5-1からCDの情報を受信したとき、録音プログラム113がディスプレイ20に表示させるウィンドウを説明する図である。WWWサーバ5-1から受信したCDの情報を基に、録音プログラム113は、フィールド381に、例えば、”Asynkronised”などのCDのタイトルを表示する。WWWサーバ5-1から受信したCDの情報を基に、録音プログラム113は、フィールド382に、例えば、”Kwai”などのアーティスト名を表示する。

【0163】

WWWサーバ5-1から受信したCDの情報を基に、録音プログラム113は、フィールド383の曲名を表示する部分に、例えば、"Heat", "Planet", "Black", "Soul"などの曲名を表示する。同様に、録音プログラム113は、フィールド383のアーティストを表示する部分に、例えば、"Kuwai"などのアーティスト名を表示する。

【0164】

WWWサーバ5-1から2つ以上のCDの情報を受信したとき、録音プログラム113は、図21に示すダイアログボックスを表示させて、使用者にいずれのCDの情報を利用するかを選択させる。

【0165】

図22は、フィールド401に"CDNEW JAPAN"が設定され、ボタン384がクリックされたとき、録音プログラム113がディスプレイ20に表示させる、検索キーワードを設定するためのダイアログボックスである。

【0166】

ボタン431は、アルバム名を検索キーワードにCDの情報を検索するとき、クリックされ、アクティブにされる。アルバム名の検索キーワードは、フィールド441に設定される。

【0167】

ボタン432は、アーティスト名を検索キーワードにCDの情報を検索するとき、クリックされ、アクティブにされる。アーティスト名の検索キーワードは、フィールド442に設定される。

【0168】

ボタン433は、曲名を検索キーワードにCDの情報を検索するとき、クリックされ、アクティブにされる。曲名の検索キーワードは、フィールド443に設定される。

【0169】

ボタン434は、商品番号を検索キーワードにCDの情報を検索するとき、クリックされ、アクティブにされる。商品番号の検索キーワードは、フィールド4

4 4 に設定される。

【0 1 7 0】

CD の情報を検索するとき、ボタン 4 3 1 乃至 4 3 4 は、すくなくともいずれか 1 つがアクティブにされる。

【0 1 7 1】

例えば、図 2 3 に示すように、アーティスト名を検索キーワードに CD の情報を検索するとき、ボタン 4 3 4 は、アクティブとされ、フィールド 4 4 2 に例えば” クワイ” などのアーティスト名を示す文字列が設定される。

【0 1 7 2】

検索キーワードを設定するためのダイアログボックスに配置された検索を実行するためのボタンがクリックされたとき、録音プログラム 1 1 3 は、予め記憶している URL などを基に、WWW サーバ 5 - 2 に接続して、フィールド 4 0 1 に設定された” CD NEW JAPAN” に対応する手続きで、アログボックスに設定された検索キーワードを基に、WWW サーバ 5 - 2 に CD の情報を要求するとともに、WWW サーバ 5 - 2 から CD の情報を受信する。

【0 1 7 3】

WWW サーバ 5 - 2 は、CD の情報と共に、図 2 4 に示す、検索された CD の情報に関連する CD の購入を促す画像を表示するためのデータを、パーソナルコンピュータ 1 に送信する。パーソナルコンピュータ 1 の使用者は、CD の購入を促す画像を表示するためのデータを基に、ネットワーク 2 を介して、所定の CD を購入することができる。

【0 1 7 4】

図 2 5 は、検索キーワードを設定するためのダイアログボックスに配置された検索を実行するためのボタン 3 8 4 がクリックされて、WWW サーバ 5 - 2 から CD の情報を受信したとき、録音プログラム 1 1 3 がディスプレイ 2 0 に表示させるウィンドウを説明する図である。WWW サーバ 5 - 2 から受信した CD の情報を基に、録音プログラム 1 1 3 は、フィールド 3 8 1 に、例えば、” アシンクロナイズド” などの CD のタイトルを表示する。WWW サーバ 5 - 2 から受信した CD の情報を基に、録音プログラム 1 1 3 は、フィールド 3 8 2 に、例えば、

”クワイ”などのアーティスト名を表示する。

【0175】

WWWサーバ5-2から受信したCDの情報を基に、録音プログラム113は、フィールド383の曲名を表示する部分に、例えば、”ヒート”，”プラネット”，”ブラック”，”ソウル”などの曲名を表示する。同様に、録音プログラム113は、フィールド383のアーティストを表示する部分に、例えば、”クワイ”などのアーティスト名を表示する。

【0176】

録音プログラム113が所定のCDの情報を受信した後、録音プログラム113は、フィールド404に指定される、HDD21のディレクトリにCDの情報を格納する。

【0177】

ボタン384などがクリックされて、CDの情報の取得の指示を受けたとき、録音プログラム113は、始めに、フィールド404に指定される、HDD21のディレクトリを検索する。録音プログラム113は、フィールド404に指定されるディレクトリにCDの情報が格納されているとき、図26に示すダイアログボックス461を表示して、使用者にフィールド404に指定されるディレクトリに格納されているCDの情報を利用するか否かを選択させる。

【0178】

録音プログラム113が表示させるウィンドウに配置されているコンテンツの録音の開始を指示するボタン386がクリックされたとき、録音プログラム113は、ドライブ22に格納されているCDからコンテンツを読み出して、CDから読み出したコンテンツをCDの情報と共にコンテンツ管理プログラム111に供給する。コンテンツ管理プログラム111の圧縮方式変換プログラム134は、録音プログラム113から供給されたコンテンツを所定の圧縮の方式で圧縮して、暗号化プログラム135は、圧縮されたコンテンツを、暗号化する。また、利用条件変換プログラム136は、圧縮され、暗号化されたコンテンツに対応する利用条件のデータを生成する。

【0179】

コンテンツ管理プログラム 111 は、圧縮され、暗号化されたコンテンツを利用条件のデータと共に、コンテンツデータベース 114 に供給する。

【0180】

コンテンツデータベース 114 は、コンテンツ管理プログラム 111 から受信したコンテンツに対応するコンテンツファイル 161 および利用条件ファイル 162 を生成して、コンテンツファイル 161 にコンテンツを格納するとともに、利用条件ファイル 162 に利用条件のデータを格納する。

【0181】

コンテンツ管理プログラム 111 は、コンテンツデータベース 114 にコンテンツおよびコンテンツに対応する利用条件のデータが格納されたとき、録音プログラム 113 から受信した CD の情報および利用条件のデータを表示操作指示プログラム 112 に供給する。

【0182】

表示操作指示プログラム 112 は、録音の処理でコンテンツデータベース 114 に格納されたコンテンツに対応する利用条件のデータおよび CD の情報を基に、オリジナルパッケージ用表示データ 201 およびコンテンツ用表示データ 221 を生成する。

【0183】

図 27 に示すように、ボタン 345 が選択されているとき、表示操作指示ウィンドウには、録音の処理でコンテンツデータベース 114 に格納されたコンテンツに対応するオリジナルパッケージのパッケージ名称 (CD のタイトル) が、フィールド 351 に表示され、そのパッケージが選択されているとき、CD から読み出されたコンテンツに対応する曲名がフィールド 352 に表示される。

【0184】

録音プログラム 113 が表示させるウィンドウのボタン 385 が選択されて (アクティブにされて) いる場合、CD から読み出したコンテンツがコンテンツデータベース 114 に記録されたとき、図 28 に示すように、表示操作指示プログラム 112 は、表示操作指示ウィンドウに、予め指定されているポータブルデバイス 6-1 乃至 6-3 のいずれかに記憶されているコンテンツの曲名を表示する

フィールド481を表示する。

【0185】

表示操作指示プログラム112は、コンテンツ管理プログラム111に、コンテンツデータベース114に記録した、CDから読み出したコンテンツを予め指定されているポータブルデバイス6-1乃至6-3のいずれかにチェックアウトさせる。

【0186】

このように、録音プログラム113が表示させるウィンドウのボタン385をアクティブにしておくだけで、CDから読み出したコンテンツがコンテンツデータベース114に記録されたとき、パーソナルコンピュータ1は、予め指定されているポータブルデバイス6-1乃至6-3のいずれかに、CDから読み出したコンテンツをチェックアウトさせることができる。

【0187】

表示操作指示プログラム112が表示操作指示ウィンドウにフィールド481を表示させたとき、表示操作指示プログラム112は、表示操作指示ウィンドウに、予め指定されているポータブルデバイス6-1乃至6-3のいずれかに記憶されているコンテンツが属するポータブルパッケージ（ポータブルデバイス6-1乃至6-3のいずれかに記憶されているコンテンツが属するパッケージ）の名称を表示するフィールド482、フィールド481を閉じるためのボタン483、およびチェックインまたはチェックアウトを実行させるボタン484を表示する。

【0188】

更に、表示操作指示プログラム112が表示操作指示ウィンドウにフィールド481を表示させたとき、表示操作指示プログラム112は、表示操作指示ウィンドウに、フィールド352で選択された曲名に対応するコンテンツのチェックアウトを設定するボタン491、フィールド481で選択された曲名に対応するコンテンツのチェックインを設定するボタン492、フィールド481に表示されたコンテンツ名に対応する全てのコンテンツのチェックインを設定するボタン493、およびチェックインまたはチェックアウトの設定を取り消すボタン49

4 を配置させる。

【0189】

次に、チェックインまたはチェックアウトの設定、およびチェックインまたはチェックアウトの実行の処理について、説明する。

【0190】

表示操作指示プログラム 112 は、チェックインまたはチェックアウトの処理の設定を行うフィールドを表示させるためのボタン 343 がクリックされたとき、表示操作指示ウィンドウに、予め指定されているポータブルデバイス 6-1 乃至 6-3 のいずれかに記憶されているコンテンツの曲名を表示するフィールド 481 を表示させる。

【0191】

例えば、図 29 に示すように、フィールド 352 に表示されている曲名” 南の酒場”、曲名” 北の墓場”、および曲名” 七ならべ” が選択されている場合、ボタン 491 がクリックされたとき、表示操作指示プログラム 112 は、図 30 に示すように、曲名” 南の酒場” に対応するコンテンツ、曲名” 北の墓場” に対応するコンテンツ、および曲名” 七ならべ” に対応するコンテンツのチェックアウトを設定して、フィールド 481 に曲名” 南の酒場”、曲名” 北の墓場”、および曲名” 七ならべ” を表示する。

【0192】

このとき、表示操作指示プログラム 112 は、フィールド 352 に表示されている、曲名” 南の酒場” に対応するチェックアウト可能回数”・・・”（3 回を示す）を”・・・”（2 回を示す）に変更して表示し、曲名” 北の墓場” に対応するチェックアウト可能回数”・・・”（2 回を示す）を”・・・”（1 回を示す）に変更して表示し、曲名” 七ならべ” に対応するチェックアウト可能回数”・・・”（3 回を示す）を”・・・”（2 回を示す）に変更して表示する。

【0193】

例えば、図 30 に示す状態から、フィールド 481 で曲名” 北の墓場” が選択されて、ボタン 492 がクリックされたとき、表示操作指示プログラム 112 は、図 31 に示すように、曲名” 北の墓場” に対応するコンテンツのチェックイン

を設定して、フィールド 481 から曲名”北の墓場”を消去する。

【0194】

このとき、表示操作指示プログラム 112 は、フィールド 352 に表示されている、曲名”北の墓場”に対応するチェックアウト可能回数”・”（1回を示す）を”・・・”（2回を示す）に変更して表示する。

【0195】

また、フィールド 351 に表示されているパッケージ名称を、フィールド 481 にドラッグアンドドロップすれば、ドラッグアンドドロップされたパッケージ名称に対応するパッケージに属する全てのコンテンツのチェックアウトが設定される。

【0196】

ボタン 491 乃至 494 の操作によるチェックインまたはチェックアウトの設定だけでは、パーソナルコンピュータ 1 は、チェックインまたはチェックアウトの処理を実行しない。

【0197】

ボタン 491 乃至 494 の操作によるチェックインまたはチェックアウトの設定をした後、ボタン 484 がクリックされたとき、表示操作指示プログラム 112 は、コンテンツ管理プログラム 111 にチェックインまたはチェックアウトの処理を実行させる。すなわち、ボタン 484 がクリックされたとき、表示操作指示プログラム 112 は、チェックインまたはチェックアウトの設定に基づき、コンテンツ管理プログラム 111 に、ポータブルデバイス 6-1 乃至 6-3 のいずれかにコンテンツを送信させるか、またはチェックインに対応する所定のコマンド（例えば、ポータブルデバイス 6-1 乃至 6-3 のいずれかが記憶している所定のコンテンツを消去させるコマンドなど）を送信させるとともに、送信したコンテンツまたはコマンドに対応する利用条件ファイル 162 に格納されている利用条件のデータを更新させる。

【0198】

チェックインまたはチェックアウトが実行されたとき、表示操作指示プログラム 112 は、送信したコンテンツまたは送信されたコマンドに対応して、履歴デ

ータファイルに格納されている履歴データを更新する。履歴データは、チェックインまたはチェックアウトされたコンテンツを特定する情報、またはそのコンテンツがチェックインまたはチェックアウトされた日付、そのコンテンツがチェックアウトされたポータブルデバイス 6-1 乃至 6-3 の名称などから成る。

【0199】

チェックインまたはチェックアウトの設定の処理は短時間で実行できるので、使用者は、チェックインまたはチェックアウトの処理の実行後の状態を迅速に知ることができ、時間のかかるチェックインまたはチェックアウトの処理の回数を減らして、チェックインまたはチェックアウトに必要な時間全体（設定および実行を含む）を短くすることができる。

【0200】

次に、所定のマイセレクトパッケージに所望のコンテンツを加えるなどの、マイセレクトパッケージに対する編集の操作について説明する。

【0201】

図 3 2 に示すように、表示操作指示プログラム 1 1 2 は、マイセレクトパッケージの編集を行うフィールドを表示させるためのボタン 3 4 4 がクリックされたとき、表示操作指示ウィンドウに、所定のマイセレクトパッケージに属するコンテンツに対応する曲名などを表示するフィールド 5 0 1 を表示させる。

【0202】

このとき、表示操作指示プログラム 1 1 2 は、表示操作指示ウィンドウに、選択されているマイセレクトパッケージのパッケージ名称（パッケージ用表示データ 2 5 2-1 乃至 2 5 1-S のいずれかに格納されている）を表示するフィールド 5 0 2 を表示する。フィールド 5 0 2 に編集を希望するマイセレクトパッケージのパッケージ名称を設定したとき、表示操作指示プログラム 1 1 2 は、そのパッケージ名称を有するマイセレクトパッケージに属するコンテンツに対応する曲名（パッケージ用表示データ 2 5 2-1 乃至 2 5 1-S のいずれかに関連付けられているコンテンツ用表示データ 2 2 1 に格納されている）をフィールド 5 0 1 に表示させる。

【0203】

更に、表示操作指示プログラム 112 が表示操作指示ウィンドウにフィールド 501 を表示させたとき、表示操作指示プログラム 112 は、表示操作指示ウィンドウに、フィールド 352 で選択された曲名に対応するコンテンツをフィールド 502 にパッケージ名称が表示されたマイセレクトパッケージにも属させる処理（パッケージ用表示データ 252-1 乃至 251-S のいずれかに、選択されたコンテンツ用表示データ 221 のコンテンツ ID を格納する）を実行するボタン 521、フィールド 501 で選択された曲名に対応するコンテンツをフィールド 502 にパッケージ名称が表示されたマイセレクトパッケージから消去する処理（パッケージ用表示データ 252-1 乃至 251-S のいずれかから、選択されたコンテンツ用表示データ 221 のコンテンツ ID を消去する）を実行するボタン 522、およびその前に実行した処理（コンテンツをマイセレクトパッケージにも属させる処理、またはマイセレクトパッケージからコンテンツを消去する処理のいずれか）を取り消す処理を実行するボタン 523 を配置させる。

【0204】

例えば、フィールド 501 を表示する表示操作指示ウィンドウに対する操作により、使用者は、フィールド 502 に”マイベスト 1”であるパッケージ名称が表示されたマイセレクトパッケージに、曲名が”北極星”であるコンテンツ、曲名が”流れ星”であるコンテンツ、曲名が”南アルプス”であるコンテンツ、曲名が”大富豪”であるコンテンツ、および曲名が”スロット 1”であるコンテンツを属させることができる。

【0205】

すなわち、所定の操作に対応して、表示操作指示プログラム 112 は、”マイベスト 1”であるパッケージ名称が格納されているパッケージ用表示データ 251 に、曲名が”北極星”であるコンテンツのコンテンツ ID、曲名が”流れ星”であるコンテンツのコンテンツ ID、曲名が”南アルプス”であるコンテンツのコンテンツ ID、曲名が”大富豪”であるコンテンツのコンテンツ ID、および曲名が”スロット 1”であるコンテンツのコンテンツ ID を格納させる。

【0206】

また、フィールド 351 に表示されているパッケージ名称を、フィールド 50

1にドラッグアンドドロップすれば、ドラッグアンドドロップされたパッケージ名称に対応するパッケージに属する全てのコンテンツを、フィールド502にパッケージ名称が表示されたマイセレクトパッケージに属させることができる。

【0207】

表示操作指示ウィンドウに配置されている、フィールド351にマイセレクトパッケージに対応するデータを表示させるボタン346がアクティブにされたとき、表示操作指示プログラム112は、図33に示すように、フィールド351にマイセレクトパッケージに対応するパッケージ名称（例えば、“マイベスト1”、“マイベスト2”、“スノードライブ”、“南の島セレクト”、および“海外旅行”など）を表示させ、選択されているパッケージ名称に対応するマイセレクトパッケージに属するコンテンツの曲名等をフィールド352に表示させる。

【0208】

ボタン346がアクティブにされ、フィールド351に、マイセレクトパッケージに対応するデータが表示されている場合、フィールド352に表示されている所定のコンテンツの曲名を選択して、消去の操作をしたとき、表示操作指示プログラム112は、パッケージ表示用データ251に含まれる、パッケージに属するコンテンツに対応するコンテンツIDのデータを消去するのみで、コンテンツデータベース114に格納されている所定のコンテンツを消去させない。

【0209】

次に、フィルタリングパッケージに対応する表示、およびフィルタリングパッケージと所望のコンテンツとを対応づける処理について説明する。

【0210】

表示操作指示ウィンドウに配置されている、フィールド351にフィルタリングパッケージに対応するデータを表示させるボタン347がアクティブにされたとき、表示操作指示プログラム112は、図34に示すように、フィールド351にフィルタリングパッケージに対応するパッケージ名称（例えば、“ポップスベストテン”、“ロックベストテン”、“演歌ベストテン”、“愛の歌スタンダード”、および“80年代ポップスおすすめ”など）を表示させ、選択されているパッケージ名称に対応するフィルタリングパッケージに属するコンテンツの曲

名等をフィールド 352 に表示させる。

【0211】

図 35 は、フィルタリングパッケージの生成の処理を説明する図である。表示操作指示プログラム 112 は、表示データファイル 182 に格納されているコンテンツ用表示データ 221-1-1 乃至 221-M-p および履歴データファイル 184 に格納されている履歴データ、またはそのいずれか、並びにフィルタリングデータファイル 181 に格納されているフィルタリングデータ 551-1 を基に、パッケージ用表示データ 291-1 を生成する。

【0212】

パッケージ用表示データ 291-1 は、パッケージ用表示データ 291-1 に対応するフィルタリングパッケージに属するコンテンツのコンテンツ ID が格納されている。

【0213】

例えば、パッケージ用表示データ 291-1 は、フィルタリングデータ 551-1 で指定される 10 個の特定のコンテンツ（例えば、ポップベストテンの曲に対応する）のコンテンツ ID を格納する。

【0214】

表示操作指示プログラム 112 は、表示データファイル 182 に格納されている、コンテンツ用表示データ 221-1-1 乃至 221-M-p および履歴データファイル 184 に格納されている履歴データ、またはそのいずれか、並びにフィルタリングデータファイル 181 に格納されているフィルタリングデータ 551-2 を基に、パッケージ用表示データ 291-2 を生成する。

【0215】

パッケージ用表示データ 291-2 は、パッケージ用表示データ 291-2 に対応するフィルタリングパッケージに属するコンテンツのコンテンツ ID が格納されている。

【0216】

例えば、パッケージ用表示データ 291-2 は、フィルタリングデータ 551-2 で指定される特定の文字列が曲名に含まれているコンテンツ（例えば、”愛

”の文字が含まれる曲名を有する曲)のコンテンツIDを格納する。

【0217】

同様に、表示操作指示プログラム112は、パッケージ用表示データ291-3乃至291-Aを生成する。パッケージ用表示データ291-3乃至291-Aのそれぞれは、パッケージ用表示データ291-3乃至291-Aのそれぞれに対応するフィルタリングパッケージに属するコンテンツのコンテンツIDが格納されている。

【0218】

例えば、パッケージ用表示データ291-3は、履歴データファイル184に格納されている履歴データを基に、この一週間で最もチェックアウトされた回数の多い10個のコンテンツを選択して、選択されたコンテンツのコンテンツIDを格納する。

【0219】

また、例えば、パッケージ用表示データ291-4は、演奏時間の総計が60分になる10個のコンテンツをランダムに選択して、選択されたコンテンツのコンテンツIDを格納する。

【0220】

このように、表示操作指示プログラム112は、表示データファイル182に格納されている、コンテンツ用表示データ221-1-1乃至221-M-pおよび履歴データファイル184に格納されている履歴データ、またはそのいずれか、並びにフィルタリングデータファイル181に格納されているフィルタリングデータ551-1乃至551-Aを基に、フィルタリングパッケージを生成する。

【0221】

フィルタリングデータ551-1乃至551-Aは、ネットワーク2を介して、所定のサーバからダウンロードされるか、あるいは、例えば、所定のCDに記録されてドライブ22から供給される。また、使用者自身が、フィルタリングデータ551-1乃至551-Aを作成することができる。

【0222】

例えば、コンテンツデータベース 114 に記録されているコンテンツを変更しなくとも、パーソナルコンピュータ 1 が、ネットワーク 2 を介して、毎日、所定の時刻にフィルタリングデータ 551-1 乃至 551-A を 1 以上のサーバからダウンロードして更新するようにして、新たなフィルタリングパッケージを生成すれば、使用者は、生成された新たなフィルタリングパッケージを利用して、コンテンツの異なる組み合わせを楽しむことができる。

【0223】

次に、フィールド 348 に表示される画像について説明する。図 36 に示すように、表示操作指示プログラム 112 は、フィールド 351 に表示されているパッケージ名称が選択され、フィールド 352 に表示されている曲名が選択されていない（従って、コンテンツは再生されていない）とき、フィールド 348 に、選択されているパッケージ名称に対応するパッケージに関係付けられた画像を表示させる。

【0224】

すなわち、表示操作指示プログラム 112 は、パッケージ用表示データ 211、パッケージ用表示データ 251、またはパッケージ用表示データ 291 に格納されている画像ファイル名を示すデータを参照して、画像ファイル 183-1 乃至 183-K のいずれかを選択して、選択された画像ファイル 183-1 乃至 183-K のいずれかに格納されている画像データを読み出して、その画像データに対応する画像をフィールド 348 に表示する。

【0225】

例えば、オリジナルパッケージのパッケージ名称”セカンド”が選択され、フィールド 352 に表示されている曲名が選択されていないとき、表示操作指示プログラム 112 は、パッケージ用表示データ 211 に格納されている画像ファイル名を示すデータを参照して、所定の画像ファイル 183-1 乃至 183-K のいずれかに格納されている画像データを読み出して、その画像データに対応する画像をフィールド 348 に表示する。

【0226】

また、表示操作指示プログラム 112 は、フィールド 351 に表示されている

パッケージ名称が選択され、フィールド 352 に表示されている曲名が選択されていない場合、フィールド 348 に、所定の画像がドラッグアンドドロップされたとき、ドラッグアンドドロップされた画像を選択されているパッケージ名称に対応するパッケージに対応づける。

【0227】

すなわち、表示操作指示プログラム 112 は、ドラッグアンドドロップされた画像を所定の方式（例えば、J P E G (Joint Photographic Experts Group) など）に変換して、サイズを調整して（例えば、30ピクセル×30ピクセルなど）、減色して（例えば、256色など）、画像ファイル 183 に格納して記録するとともに、記録された画像ファイル 183 の名称を、パッケージ名称に対応するパッケージ用表示データ 211、パッケージ用表示データ 251、またはパッケージ用表示データ 291 のいずれかの画像ファイル名を示すデータとして記録する。

【0228】

図 37 に示すように、表示操作指示プログラム 112 は、フィールド 352 に表示されている曲名が選択され、コンテンツが再生されていないとき、フィールド 348 に、選択されている曲名に対応するコンテンツに関係付けられた画像を表示させる。すなわち、表示操作指示プログラム 112 は、選択されている曲名に対応するコンテンツに対応するコンテンツ用表示データ 221 に格納されている画像ファイル名を示すデータを参照して、所定の画像ファイル 183-1 乃至 183-K のいずれかに格納されている画像データを読み出して、その画像データに対応する画像をフィールド 348 に表示する。

【0229】

例えば、オリジナルパッケージのパッケージ名称”セカンド”が選択され、フィールド 352 に表示されている曲名”南アルプス”が選択され、コンテンツ”南アルプス”が再生されていないとき、表示操作指示プログラム 112 は、曲名”南アルプス”に対応するコンテンツに対応するコンテンツ用表示データ 221 に格納されている対応画像ファイルを参照して、所定の画像ファイル 183-1 乃至 183-K のいずれかに格納されている画像データを読み出して、その画像

データに対応する画像をフィールド 348 に表示する。

【0230】

このとき、選択されている曲名に対応するコンテンツに対応するコンテンツ用表示データ 221 に画像ファイル名を示すデータが設定されていない場合、ボタン 345 がアクティブに設定されているとき、表示操作指示プログラム 112 は、そのコンテンツが属するパッケージ用表示データ 211 に格納されている画像ファイル名を示すデータを参照して、所定の画像ファイル 183-1 乃至 183-K のいずれかに格納されている画像データを読み出して、その画像データに対応する画像をフィールド 348 に表示する。

【0231】

同様に、選択されている曲名に対応するコンテンツに対応するコンテンツ用表示データ 221 に対応画像ファイルが設定されていない場合、ボタン 346 がアクティブに設定されているとき、表示操作指示プログラム 112 は、そのコンテンツが属するパッケージ用表示データ 251 に格納されている画像ファイル名を示すデータを参照して、所定の画像ファイル 183-1 乃至 183-K のいずれかに格納されている画像データを読み出して、その画像データに対応する画像をフィールド 348 に表示する。

【0232】

同様に、選択されている曲名に対応するコンテンツに対応するコンテンツ用表示データ 221 に対応画像ファイルが設定されていない場合、ボタン 347 がアクティブに設定されているとき、表示操作指示プログラム 112 は、そのコンテンツが属するパッケージ用表示データ 291 に格納されている画像ファイル名を示すデータを参照して、所定の画像ファイル 183-1 乃至 183-K のいずれかに格納されている画像データを読み出して、その画像データに対応する画像をフィールド 348 に表示する。

【0233】

また、表示操作指示プログラム 112 は、フィールド 352 に表示されている曲名が選択されている場合、フィールド 348 に、所定の画像がドラッグアンドドロップされたとき、ドラッグアンドドロップされた画像を選択されている曲名

に対応するコンテンツに対応づける。すなわち、表示操作指示プログラム 112 は、ドラッグアンドドロップされた画像を所定の方式に変換して、サイズを調整して、減色して、画像ファイル 183 に格納して記録するとともに、記録された画像ファイル 183 の名称を、曲名に対応するコンテンツ用表示データ 221 の画像ファイル名を示すデータとして記録する。

【0234】

図 38 に示すように、表示操作指示プログラム 112 は、フィールド 352 に表示されている曲名に対応するコンテンツを再生しているとき（音声をスピーカ 24 から出力しているとき）、フィールド 348 に、出力している音声の各周波数帯域（例えば、1 オクターブ毎）の信号レベルを示す画像（いわゆる、スペクトルアナライザの画像）を表示させる。

【0235】

また、使用者の設定により、図 39 に示すように、表示操作指示プログラム 112 は、フィールド 352 に表示されている曲名に対応するコンテンツを再生しているとき、フィールド 348 に、所定の期間における、出力している音声の時間の経過に対応する信号レベルを示す画像を表示させる。

【0236】

図 40 および図 41 に示すように、使用者の設定により、表示操作指示プログラム 112 がフィールド 351 および 352 を表示させないときも、同様に、表示操作指示プログラム 112 は、コンテンツを再生しているとき、出力している音声の各周波数帯域の信号レベルを示す画像をフィールド 348 に表示させ、コンテンツを再生していないとき、選択されているパッケージまたはコンテンツに対応する画像をフィールド 348 に表示させる。

【0237】

次に、コンテンツ管理プログラム 111 および表示操作指示プログラム 112 がパーソナルコンピュータ 1 にインストールされ、最初に表示操作指示プログラム 112 が起動されたときに実行される、登録の処理について図 42 のフローチャートを参照して説明する。

【0238】

ステップ S 1 1 において、パーソナルコンピュータ 1 の表示操作指示プログラム 1 1 2 は、ネットワーク 2 を介して、予め記憶されている URL などを参照して EMD 登録サーバ 3 に接続する。

【0239】

ステップ S 1 2 において、表示操作指示プログラム 1 1 2 は、EMD 登録サーバ 3 に、登録に必要なデータ（パーソナルコンピュータ 1 の使用者の氏名、およびクレジット番号など）と共に、コンテンツ管理プログラム 1 1 1 に予め格納されているコンテンツ管理プログラム 1 1 1 の ID を送信する。なお、ステップ S 1 2 の処理において、表示操作指示プログラム 1 1 2 は、EMD 登録サーバ 3 に、登録に必要なデータと共に、表示操作指示プログラム 1 1 2 に予め格納されている表示操作指示プログラム 1 1 2 の ID を送信するようにしてもよい。

【0240】

ステップ S 1 3 において、EMD 登録サーバ 3 は、コンテンツ管理プログラム 1 1 1 の ID を受信する。ステップ S 1 4 において、EMD 登録サーバ 3 は、コンテンツ管理プログラム 1 1 1 の ID が正当であるか否かを判定し、コンテンツ管理プログラム 1 1 1 の ID が正当であると判定された場合、ステップ S 1 5 に進み、パーソナルコンピュータ 1 の使用者の氏名、およびクレジット番号などを基にパーソナルコンピュータ 1 の使用者の登録を行うとともに、パーソナルコンピュータ 1 に、所定の数の認証用鍵（例えば、EMD サーバ 4-1 乃至 4-3 との相互認証に使用する）を送信する。

【0241】

ステップ S 1 6 において、表示操作指示プログラム 1 1 2 は、EMD 登録サーバ 3 から送信された所定の数の認証用鍵を受信する。ステップ S 1 7 において、EMD 登録サーバ 3 は、パーソナルコンピュータ 1 に、EMD 選択プログラム 1 3 1 を送信する。ステップ S 1 8 において、表示操作指示プログラム 1 1 2 は、EMD 登録サーバ 3 から送信された EMD 選択プログラム 1 3 1 を受信する。

【0242】

ステップ S 1 9 において、表示操作指示プログラム 1 1 2 は、受信した EMD 選択プログラム 1 3 1 をコンテンツ管理プログラム 1 1 1 に供給する。ステップ

S20において、コンテンツ管理プログラム111は、EMD選択プログラム131を起動させて、処理は終了する。

【0243】

ステップS14において、コンテンツ管理プログラム111のIDが正当でないと判定された場合、ステップS21に進み、EMD登録サーバ3は、登録を行わずに、パーソナルコンピュータ1に所定のエラーメッセージを送信する。ステップS22において、表示操作指示プログラム112は、EMD登録サーバ3が送信したエラーメッセージを受信する。

【0244】

ステップS23において、表示操作指示プログラム112は、受信したエラーメッセージを表示して、処理は終了する。

【0245】

このように、パーソナルコンピュータ1は、最初に表示操作指示プログラム112を起動したとき、例えば、EMDサーバ4-1乃至4-3との相互認証に使用する認証鍵、およびEMD選択プログラム131を取得する。

【0246】

次に、図43に示すフローチャートを参照して、録音プログラム113による、CDからの録音の処理について説明する。ステップS41において、録音プログラム113は、ドライブ22を動作させ、ドライブ22に装着されているCDに記録されているコンテンツに対応するデータ（コンテンツの数、または録音時間など）を読み出し、所定のウィンドウに、CDに記録されているコンテンツのリストを表示させる。

【0247】

ステップS42において、録音プログラム113は、CDに対応する情報を取得するボタン384がクリックされたか否かを判定し、CDに対応する情報を取得するボタン384がクリックされたと判定された場合、ステップS43に進み、CDに対応する情報の取得処理を実行する。CDに対応する情報の取得処理の詳細は、図44のフローチャートを参照して、後述する。

【0248】

ステップS44において、録音プログラム113は、所定のウィンドウに、ステップS43の処理で取得したCDに対応する情報を表示する。

【0249】

ステップS42において、CDに対応する情報を取得するボタン384がクリックされていないと判定された場合、CDに対応する情報を取得する必要がないので、ステップS43およびステップS44はスキップされ、手続きは、ステップS45に進む。

【0250】

ステップS45において、録音プログラム113は、CDに記録されているコンテンツの録音の開始を指示するボタン386がクリックされたか否かを判定し、ボタン386がクリックされていないと判定された場合、ステップS45に戻り、ボタン386がクリックがクリックされるまで、判定の処理を繰り返す。

【0251】

ステップS45において、ボタン386がクリックされたと判定された場合、ステップS46に進み、録音プログラム113は、フィールド383に曲名に対応して設定されたチェックを基にして、CDに記録されているいずれのコンテンツを録音するかを示すコンテンツ選択情報を取得する。ステップS47において、録音プログラム113は、コンテンツ選択情報を基に、選択されているコンテンツをCDから読み出す。

【0252】

ステップS48において、録音プログラム113は、コンテンツ管理プログラム111の圧縮方式変換プログラム134に、CDから読み出したコンテンツを例えば、ATRAC3などの所定の方式で圧縮させる。ステップS49において、録音プログラム113は、コンテンツ管理プログラム111の暗号化プログラム135に、例えば、DESなどの所定の暗号方式で、圧縮したコンテンツを暗号化させる。

【0253】

ステップS50において、録音プログラム113は、圧縮して暗号化したコンテンツをコンテンツデータベース114に格納させる。ステップS51において

、録音プログラム 113 は、コンテンツデータベース 114 に格納したコンテンツに対応する利用条件のデータを生成して、コンテンツデータベース 114 に、生成した利用条件のデータを利用条件ファイル 162（コンテンツデータベース 114 に格納したコンテンツに対応付けられている）に格納させる。ステップ S52 において、録音プログラム 113 は、生成した利用条件のデータまたは CD に対応する情報に基づき、表示データファイル 182 を更新する。

【0254】

ステップ S53 において、録音プログラム 113 は、CD から読み出したコンテンツをポータブルデバイス 6-1 乃至 6-3 のいずれかにチェックアウトさせる（自動チェックアウト）か否かの設定を行うボタン 385 がアクティブであるか否かを判定し、ボタン 385 がアクティブであると判定された場合、ステップ S54 に進み、表示操作指示プログラム 112 を起動させる。

【0255】

ステップ S55 において、録音プログラム 113 は、表示操作指示プログラム 112 に、コンテンツデータベース 114 に格納したコンテンツをポータブルデバイス 6-1 乃至 6-3 のいずれかにチェックアウトさせて、処理は終了する。

【0256】

ステップ S53 において、ボタン 385 がアクティブでないと判定された場合、チェックアウトする必要がないので、ステップ S54 およびステップ S55 の処理はスキップされ、処理は終了する。

【0257】

このように、ボタン 385 をアクティブとして、CD からの録音の処理を実行させれば、パーソナルコンピュータ 1 は、CD から読み出したコンテンツをコンテンツデータベース 114 に格納するとともに、自動的にポータブルデバイス 6-1 乃至 6-3 のいずれかにチェックアウトする。

【0258】

なお、同様に、チェックボタン 334 がチェックされている場合、EMD サーバ 4-1 乃至 4-3 からコンテンツを受信したとき、表示操作指示プログラム 112 は、受信したコンテンツをコンテンツデータベース 114 に格納するとともに

に、コンテンツ管理プログラム111に、ポータブルデバイス6-1乃至6-3のいずれかにチェックアウトさせる。

【0259】

次に、図43のステップS43に対応する、録音プログラム113によるCDに対応する情報の取得処理について、図44のフローチャートを参照して説明する。

【0260】

ステップS71において、録音プログラム113は、所定のディレクトリ（例えば、ダイアログ461のフィールド404で指定される、HDD21のディレクトリ）に記録されている情報を検索する。

【0261】

ステップS72において、録音プログラム113は、ドライブ22に装着されているCDに記録されているコンテンツに対応するデータ（例えば、曲数、または演奏時間など）を基に、所定のディレクトリにCDに対応する情報が記録されているか否かを判定し、所定のディレクトリにCDに対応する情報が記録されていないと判定された場合、ステップS73に進み、フィールド401に設定された文字列を基に、CDNEWが選択されているか否かを判定する。

【0262】

ステップS73において、CDNEWが選択されていると判定された場合、ステップS74に進み、録音プログラム113は、ネットワーク2を介して、CDNEWに対応するサーバ（例えば、WWWサーバ5-2）に接続する。ステップS75において、録音プログラム113は、検索キーワードを入力するための画面（例えば、図22に示すダイアログボックス）をディスプレイ20に表示させる。ステップS76において、録音プログラム113は、画面を基に入力された、アルバム名、アーティスト名、曲名、または商品番号などの検索キーワードをCDNEWに対応するサーバに送信する。

【0263】

ステップS77において、録音プログラム113は、CDNEWに対応するサーバからCDに対応する情報を受信する。

【0264】

ステップS78において、録音プログラム113は、CDに対応する情報をコンテンツに対応づけて、処理は終了する。

【0265】

ステップS73において、CDNEWが選択されていないと判定された場合、すなわち、CDDDBが選択されているので、ステップS79に進み、録音プログラム113は、ネットワーク2を介して、フィールド402に設定されているCDDDB第1サイトのURLおよびフィールド403に設定されているCDDDB第2サイトのURLを基に、CDDDBに対応するサーバ（例えば、WWWサーバ5-1）に接続する。ステップS80において、録音プログラム113は、CDに記録されているコンテンツの演奏時間に対応するデータをCDDDBに対応するサーバに送信する。

【0266】

ステップS81において、録音プログラム113は、CDDDBに対応するサーバから、CDに対応する情報を受信する。

【0267】

ステップS82において、録音プログラム113は、CDDDBに対応するサーバから受信したCDに対応するデータに2つ以上の候補があるか否かを判定し、2つ以上の候補があると判定された場合、ステップS83に進み、使用者にいずれかのCDの情報を利用するかを選択させるダイアログボックスを表示する。

【0268】

ステップS84において、録音プログラム113は、ダイアログボックスへの入力を基に、いずれかの候補を選択して、ステップS78に進み、CDに対応する情報をコンテンツに対応づけて、処理は終了する。

【0269】

ステップS82において、2つ以上の候補がないと判定された場合、手続きは、ステップS78に進み、録音プログラム113は、CDDDBに対応するサーバから受信したCDに対応する情報をコンテンツに対応づけて、処理は終了する。

【0270】

ステップ S 7 2 において、所定のディレクトリに C D に対応する情報が記録されていると判定された場合、ステップ S 8 5 に進み、録音プログラム 1 1 3 は、記録されている C D に対応する情報を読み出し、ステップ S 7 8 に進み、読み出した C D に対応する情報をコンテンツに対応づけて、処理は終了する。

【0271】

以上のように、録音プログラム 1 1 3 は、検索の手続きの異なる 2 以上のサーバのいずれかから、C D に対応する情報を取得する。また、録音プログラム 1 1 3 は、過去に C D に対応する情報を取得して記録している場合、その記録している情報を利用する。

【0272】

次に、例えば、ボタン 4 3 7 がクリックされたときに実行される、表示操作指示プログラム 1 1 2 による、フィルタリングパッケージの生成の処理について、図 4 5 のフローチャートを参照して説明する。ステップ S 1 0 1 において、表示操作指示プログラム 1 1 2 は、フィルタリングデータファイル 1 8 1 に格納されている最初のフィルタリングデータ 5 5 1、例えば、フィルタリングデータ 5 5 1-1 を選択する。

【0273】

ステップ S 1 0 2 において、表示操作指示プログラム 1 1 2 は、表示データファイル 1 8 2 に格納されているデータ、および履歴データファイル 1 8 4 に格納されている履歴データ、またはそのいずれか、および選択されたフィルタリングデータ 5 5 1 を基に、コンテンツに対する重みを算出する。

【0274】

ステップ S 1 0 3 において、表示操作指示プログラム 1 1 2 は、ステップ S 1 0 2 の処理で算出したコンテンツに対する重みを基に、選択されているフィルタリングデータ 5 5 1 に対応するフィルタリングパッケージに属するコンテンツを選択する。

【0275】

ステップ S 1 0 4 において、表示操作指示プログラム 1 1 2 は、ステップ S 1 0 3 で選択されたコンテンツを、選択されているフィルタリングデータ 5 5 1 に

対応するフィルタリングパッケージに登録する。すなわち、表示操作指示プログラム 1 1 2 は、選択されたフィルタリングデータ 5 5 1 に対応するフィルタリングパッケージに対応するパッケージ用表示データ 2 9 1 に選択されたコンテンツに対応するコンテンツ ID を格納する。

【0 2 7 6】

ステップ S 1 0 5 において、表示操作指示プログラム 1 1 2 は、フィルタリングデータファイル 1 8 1 に格納されている全てのフィルタリングデータ 5 5 1 に対応するフィルタリングパッケージにコンテンツを登録したか否かを判定し、全てのフィルタリングデータ 5 5 1 に対応するフィルタリングパッケージにコンテンツを登録していないと判定された場合、ステップ S 1 0 7 に進み、フィルタリングデータファイル 1 8 1 に格納されている次のフィルタリングデータ 5 5 1 を選択して、ステップ S 1 0 2 に戻り、コンテンツの登録の処理を繰り返す。

【0 2 7 7】

ステップ S 1 0 5 において、全てのフィルタリングデータ 5 5 1 に対応するフィルタリングパッケージにコンテンツを登録したと判定された場合、処理は終了する。

【0 2 7 8】

このように、表示操作指示プログラム 1 1 2 は、表示データファイル 1 8 2 に格納されているデータ、および履歴データファイル 1 8 4 に格納されている履歴データ、またはそのいずれか、および選択されたフィルタリングデータ 5 5 1 を基に、コンテンツを選択して、選択したコンテンツをフィルタリングパッケージに登録する。

【0 2 7 9】

次に、例えば、表示操作指示ウィンドウにフィールド 4 8 1 を表示させたとき、操作指示プログラム 1 1 2 およびコンテンツ管理プログラム 1 1 1 が実行する、チェックアウトまたはチェックインの処理について、図 4 6 のフローチャートを参照して説明する。

【0 2 8 0】

ステップ S 1 2 1 において、表示操作指示プログラム 1 1 2 は、表示データフ

ファイル 182 からコンテンツに対応するチェックアウト可能回数を読み出す。ステップ S112 において、表示操作指示プログラム 112 は、ステップ S121 で読み出したチェックアウト可能回数を表示する。

【0281】

ステップ S123 において、表示操作指示プログラム 112 は、チェックアウトを設定するボタン 491 またはチェックインを設定するボタン 492 がクリックされたか否かを判定し、チェックアウトを設定するボタン 491 またはチェックインを設定するボタン 492 がクリックされたと判定された場合、ステップ S124 に進み、フィールド 352 で選択された曲名に対応するコンテンツのチェックアウト、またはフィールド 481 で選択された曲名に対応するコンテンツのチェックインを設定する。

【0282】

ステップ S125 において、表示操作指示プログラム 112 は、ステップ S124 で実行したフィールド 352 で選択された曲名に対応するコンテンツのチェックアウト、またはフィールド 481 で選択された曲名に対応するコンテンツのチェックインの設定に対応して、表示データファイル 182 のコンテンツ用表示データ 221 のチェックアウト可能回数を更新して、ステップ S121 に戻り、処理を繰り返す。

【0283】

ステップ S123 において、チェックアウトを設定するボタン 491 およびチェックインを設定するボタン 492 がいずれもクリックされていないと判定された場合、ステップ S126 に進み、表示操作指示プログラム 112 は、チェックインまたはチェックアウトを実行させるボタン 484 がクリックされたか否かを判定する。

【0284】

ステップ S126 において、ボタン 484 がクリックされたと判定された場合、ステップ S127 に進み、表示操作指示プログラム 112 は、コンテンツのチェックアウト、またはコンテンツのチェックインの設定に対応して、コンテンツ管理プログラム 111 のチェックイン/チェックアウト管理プログラム 132 に

、チェックアウト、またはチェックインを実行させる。チェックイン／チェックアウト管理プログラム 132 は、利用条件ファイル 162 に格納されている利用条件のデータを基に、コンテンツ毎に、チェックアウト、またはチェックインの実行が可能であるか否かを判定し、チェックアウト、またはチェックインの実行が可能であると判定された場合、チェックアウト、またはチェックインを実行する。

【0285】

チェックアウト、またはチェックインの実行が可能でないと判定された場合、チェックイン／チェックアウト管理プログラム 132 は、チェックアウト、またはチェックインを実行しない。

【0286】

ステップ S128 において、表示操作指示プログラム 112 は、コンテンツのチェックアウト、またはコンテンツのチェックインの実行に対応して、コンテンツ管理プログラム 111 のチェックイン／チェックアウト管理プログラム 132 に、コンテンツデータベース 114 の利用条件ファイル 162（チェックアウト、またはチェックインされたコンテンツに対応する）に格納されている利用条件のデータのチェックアウト可能回数を更新させる。

【0287】

ステップ S129 において、表示操作指示プログラム 112 は、チェックイン／チェックアウト管理プログラム 132 に、チェックアウト、またはチェックインされたコンテンツに対応する利用条件ファイル 162 に格納されている利用条件のデータからチェックアウト可能回数を読み出す。

【0288】

ステップ S130 において、表示操作指示プログラム 112 は、履歴データファイル 184 に格納されている履歴データを更新するとともに、ステップ S129 の処理で読み出したチェックアウト可能回数を基に、表示データファイル 182 のコンテンツ用表示データ 221 を更新して、ステップ S121 に戻り、処理を繰り返す。

【0289】

ステップS126において、ボタン484がクリックされていないと判定された場合、チェックアウト、またはチェックインを実行しないので、ステップS121に戻り、処理を繰り返す。

【0290】

このように、表示操作指示プログラム112は、チェックアウトまたはチェックインの設定に対応して表示を変更するとともに、チェックアウトまたはチェックインの設定を基に、コンテンツ管理プログラム111にチェックアウトまたはチェックインを実行させる。

【0291】

次に、フィールド348に所定の画像がドラッグアンドドロップされたとき表示操作指示プログラム112により実行される、画像の貼り付けの処理を図47のフローチャートを参照して説明する。ステップS151において、表示操作指示プログラム112は、パッケージが選択されているか否かを判定し、パッケージが選択されていると判定された場合、ステップS152に進み、ドラッグアンドドロップされた画像を所定のサイズに変換して、方式を変換して、減色する。

【0292】

ステップS153において、表示操作指示プログラム112は、ステップ152の処理で変換して減色された画像を画像ファイル183に格納する。

【0293】

ステップS154において、表示操作指示プログラム112は、コンテンツが選択されているか否かを判定し、コンテンツが選択されていないと判定された場合、ステップS155に進み、画像ファイル183と選択されているパッケージとを関連づけて（すなわち、記録された画像ファイル183の名称を、パッケージに対応するパッケージ用表示データ211、パッケージ用表示データ251、またはパッケージ用表示データ291のいずれかの画像ファイル名を示すデータとして記録する）、処理は終了する。

【0294】

ステップS154において、コンテンツが選択されていると判定された場合、ステップS156に進み、表示操作指示プログラム112は、画像ファイル18

3と選択されているコンテンツとを関連づけて（すなわち、記録された画像ファイル183の名称を、コンテンツに対応するコンテンツ用表示データ221の画像ファイル名を示すデータとして記録する）、処理は終了する。

【0295】

ステップS151において、パッケージが選択されていないと判定された場合、画像を対応づける対象が無いので、ステップS157に進み、表示操作指示プログラム112は、所定のエラーメッセージを表示して、処理は終了する。

【0296】

このように、表示操作指示プログラム112は、ドラックアンドドロップされた画像をパッケージまたはコンテンツに貼り付ける（画像とパッケージまたはコンテンツとを関係付ける）ことができる。

【0297】

次に、表示操作指示プログラム112により実行される、画像の表示の処理を図48のフローチャートを参照して説明する。ステップS181において、表示操作指示プログラム112は、コンテンツが再生されているか否かを判定し、コンテンツが再生されていないと判定された場合、ステップS182に進み、パッケージが選択されているか否かを判定する。

【0298】

ステップS182において、パッケージが選択されていないと判定された場合、ステップS183に進み、表示操作指示プログラム112は、フィールド348に予め定めた画像（例えば、表示操作指示プログラム112の提供者を示す画像）を表示して、ステップS181に戻り、表示の処理を繰り返す。

【0299】

ステップS182において、パッケージが選択されていると判定された場合、ステップS184に進み、表示操作指示プログラム112は、コンテンツが選択されているか否かを判定する。

【0300】

ステップS184において、コンテンツが選択されていないと判定された場合、ステップS185に進み、表示操作指示プログラム112は、選択されている

パッケージに関連づけられている画像をフィールド 348 に表示して（パッケージ用表示データ 211 に格納されている画像ファイル名を示すデータを参照して、所定の画像ファイル 183-1 乃至 183-K のいずれかに格納されている画像データを読み出して、その画像データに対応する画像をフィールド 348 に表示する）、ステップ S181 に戻り、表示の処理を繰り返す。

【0301】

ステップ S184 において、コンテンツが選択されていると判定された場合、ステップ S186 に進み、表示操作指示プログラム 112 は、選択されているコンテンツに関連づけられた画像があるか否かを判定する。

【0302】

ステップ S186 において、選択されているコンテンツに関連づけられた画像があると判定された場合、ステップ S187 に進み、表示操作指示プログラム 112 は、選択されているコンテンツに関連づけられている画像をフィールド 348 に表示して（選択されているコンテンツに対応するコンテンツ用表示データ 221 に格納されている画像ファイル名を示すデータを参照して、所定の画像ファイル 183-1 乃至 183-K のいずれかに格納されている画像データを読み出して、その画像データに対応する画像をフィールド 348 に表示する）、ステップ S181 に戻り、表示の処理を繰り返す。

【0303】

ステップ S186 において、選択されているコンテンツに関連づけられた画像がないと判定された場合、ステップ S188 に進み、表示操作指示プログラム 112 は、選択されているコンテンツが属するパッケージに関連づけられている画像をフィールド 348 に表示して、ステップ S181 に戻り、表示の処理を繰り返す。

【0304】

ステップ S181 において、コンテンツが再生されていると判定された場合、ステップ S189 に進み、表示操作指示プログラム 112 は、各周波数帯域に対応する音声の信号レベルの表示が設定されているか否かを判定し、各周波数帯域に対応する音声の信号レベルの表示が設定されていると判定された場合、ステッ

プ S 1 9 0 に進み、フィールド 3 4 8 に各周波数帯域に対応する音声の信号レベルを表示して、ステップ S 1 8 1 に戻り、表示の処理を繰り返す。

【 0 3 0 5 】

ステップ S 1 8 9 において、各周波数帯域に対応する音声の信号レベルの表示が設定されていないと判定された場合、ステップ S 1 9 1 に進み、表示操作指示プログラム 1 1 2 は、フィールド 3 4 8 に出力している音声の波形（出力している音声の時間の経過に対応する信号レベル）を表示して、ステップ S 1 8 1 に戻り、表示の処理を繰り返す。

【 0 3 0 6 】

このように、表示操作指示プログラム 1 1 2 は、パッケージ若しくはコンテンツの選択の状態、またはコンテンツの再生に対応して、フィールド 3 4 8 に、パッケージに関連づけられた画像、コンテンツに関連づけられた画像、各周波数帯域に対応する音声の信号レベル、または出力している音声の波形のいずれかを表示させる。

【 0 3 0 7 】

なお、表示操作指示プログラム 1 1 2 は、使用者の設定により、コンテンツを再生しているとき、フィールド 3 4 8 に、現在出力している音声のレベルを示す画像を表示させてもよい。

【 0 3 0 8 】

また、パーソナルコンピュータ 1 がコンテンツを圧縮する方式は、例えば、ATRAC3 であるとして説明したが、ATRAC3 に限らず、MP3 (Moving Picture Experts Group 2 Audio Layer 3)、TwinQV (商標)、または AAC (MPEG2 Advance Audio Coding) などいずれの圧縮方式でもよい。

【 0 3 0 9 】

なお、パーソナルコンピュータ 1 がコンテンツを暗号化する方式は、例えば、DES であるとして説明したが、DES に限らず、IDEA (International Data Encryption Algorithm)、公開鍵暗号方式である RAS、または楕円暗号などいずれの暗号方式でもよい。

【 0 3 1 0 】

また、コンテンツ管理プログラム 111 は、例えば、パーソナルコンピュータ 1 の内部に独立して設けられ、パーソナルコンピュータ 1 から直接コンテンツ管理プログラム 111 自身を読み出すことができないハードウェア上で実行するようにしてもよい。また、コンテンツ管理プログラム 111 を実行するハードウェアは、耐タンパー性を有するようにしてもよい。

【0311】

上述した一連の処理は、ハードウェアにより実行させることもできるが、ソフトウェアにより実行させることもできる。一連の処理をソフトウェアにより実行させる場合には、そのソフトウェアを構成するプログラムが、専用のハードウェアに組み込まれているコンピュータ、または、各種のプログラムをインストールすることで、各種の機能を実行することが可能な、例えば汎用のパーソナルコンピュータなどに、プログラム格納媒体からインストールされる。

【0312】

コンピュータにインストールされ、コンピュータによって実行可能な状態とされるプログラムを格納するプログラム格納媒体は、図 2 または図 3 に示すように、磁気ディスク 41 若しくは 91（フロッピーディスクを含む）、光ディスク 42 若しくは 92（CD-ROM (Compact Disc-Read Only Memory)、DVD (Digital Versatile Disc) を含む）、光磁気ディスク 43 若しくは 93（MD (Mini-Disc) を含む）、若しくは半導体メモリ 44 若しくは 94 などよりなるパッケージメディア、または、プログラムが一時的若しくは永続的に格納される ROM 12 若しくは 62 や、HDD 21 若しくは 71 などにより構成される。プログラム格納媒体へのプログラムの格納は、必要に応じて通信部 25 または 73 などのインタフェースを介して、ローカルエリアネットワークまたはインターネットなどのネットワーク 2、デジタル衛星放送といった、有線または無線の通信媒体を利用して行われる。

【0313】

なお、本明細書において、プログラム格納媒体に格納されるプログラムを記述するステップは、記載された順序に沿って時系列的に行われる処理はもちろん、必ずしも時系列的に処理されなくとも、並列的あるいは個別に実行される処理を

も含むものである。

【0 3 1 4】

また、本明細書において、システムとは、複数の装置により構成される装置全体を表すものである。

【0 3 1 5】

【発明の効果】

請求項 1 に記載の情報処理装置、請求項 2 に記載の情報処理方法、および請求項 3 に記載のプログラム格納媒体によれば、チェックインまたはチェックアウトされるコンテンツが設定され、チェックインまたはチェックアウトされるコンテンツを設定した場合、設定に対応したチェックインまたはチェックアウトを実行した後の、コンテンツに対応するチェックアウトの可能な回数を表示するように表示が制御され、設定に基づき、チェックインまたはチェックアウトが実行されるようにしたので、簡単にかつ迅速にチェックアウトまたはチェックインできるようになる。

【図面の簡単な説明】

【図 1】

本発明に係る音楽データ管理システムの一実施の形態を示す図である。

【図 2】

パーソナルコンピュータ 1 の構成を説明する図である。

【図 3】

EMD 登録サーバ 3 の構成を説明する図である。

【図 4】

パーソナルコンピュータ 1 の機能の構成を説明するブロック図である。

【図 5】

利用条件のデータの例を示す図である。

【図 6】

表示データファイル 1 8 2 に属するオリジナルパッケージ用表示データ 2 0 1 とコンテンツファイル 1 6 1 - 1 乃至 1 6 1 - N との関係の例を説明する図である。

【図 7】

表示データファイル 182 の構成例を示す図である。

【図 8】

マイセレクトパッケージ用表示データ 241 とコンテンツファイル 161-1 乃至 161-N との関係を説明する図である。

【図 9】

フィルタリングパッケージ用表示データ 281 とコンテンツファイル 161-1 乃至 161-N との関係を説明する図である。

【図 10】

EMD の登録の処理を説明する図である。

【図 11】

登録の処理を実行させる為の画面の例を示す図である。

【図 12】

EMD 選択プログラム 131 が表示させる画面の例を示す図である。

【図 13】

購入用アプリケーション 151 が表示させる画面の例を示す図である。

【図 14】

購入用ドライバ 141 が表示させる画面の例を示す図である。

【図 15】

表示操作指示ウィンドウの例を示す図である。

【図 16】

録音プログラム 113 がディスプレイ 20 に表示させるウィンドウの例を説明する図である。

【図 17】

WWW サーバ 5-1 または 5-2 のいずれかの選択を設定するプロパティダイアログボックスを示す図である。

【図 18】

WWW サーバ 5-1 または 5-2 のいずれかの選択を設定するプロパティダイアログボックスを示す図である。

【図 1 9】

録音プログラム 1 1 3 がディスプレイ 2 0 に表示させるウィンドウの例を説明する図である。

【図 2 0】

録音プログラム 1 1 3 がディスプレイ 2 0 に表示させるウィンドウの例を説明する図である。

【図 2 1】

録音プログラム 1 1 3 がディスプレイ 2 0 に表示させるダイアログボックスの例を説明する図である。

【図 2 2】

録音プログラム 1 1 3 がディスプレイ 2 0 に表示させるダイアログボックスの例を説明する図である。

【図 2 3】

録音プログラム 1 1 3 がディスプレイ 2 0 に表示させるダイアログボックスの例を説明する図である。

【図 2 4】

録音プログラム 1 1 3 がディスプレイ 2 0 に表示させるウィンドウの例を説明する図である。

【図 2 5】

録音プログラム 1 1 3 がディスプレイ 2 0 に表示させるウィンドウの例を説明する図である。

【図 2 6】

録音プログラム 1 1 3 がディスプレイ 2 0 に表示させるダイアログボックス 4 6 1 の例を説明する図である。

【図 2 7】

表示操作指示ウィンドウの例を示す図である。

【図 2 8】

表示操作指示ウィンドウの例を示す図である。

【図 2 9】

表示操作指示ウィンドウの例を示す図である。

【図 3 0】

表示操作指示ウィンドウの例を示す図である。

【図 3 1】

表示操作指示ウィンドウの例を示す図である。

【図 3 2】

表示操作指示ウィンドウの例を示す図である。

【図 3 3】

表示操作指示ウィンドウの例を示す図である。

【図 3 4】

表示操作指示ウィンドウの例を示す図である。

【図 3 5】

フィルタリングパッケージの生成の処理を説明する図である。

【図 3 6】

表示操作指示ウィンドウの例を示す図である。

【図 3 7】

表示操作指示ウィンドウの例を示す図である。

【図 3 8】

表示操作指示ウィンドウの例を示す図である。

【図 3 9】

表示操作指示ウィンドウの例を示す図である。

【図 4 0】

表示操作指示ウィンドウの例を示す図である。

【図 4 1】

表示操作指示ウィンドウの例を示す図である。

【図 4 2】

登録の処理を説明するフローチャートである。

【図 4 3】

CDからの録音の処理を説明するフローチャートである。

【図 4 4】

CD に対応する情報の取得の処理を説明するフローチャートである。

【図 4 5】

フィルタリングパッケージの生成の処理を説明するフローチャートである。

【図 4 6】

チェックアウトまたはチェックインの処理を説明するフローチャートである。

【図 4 7】

画像の貼り付けの処理を説明するフローチャートである。

【図 4 8】

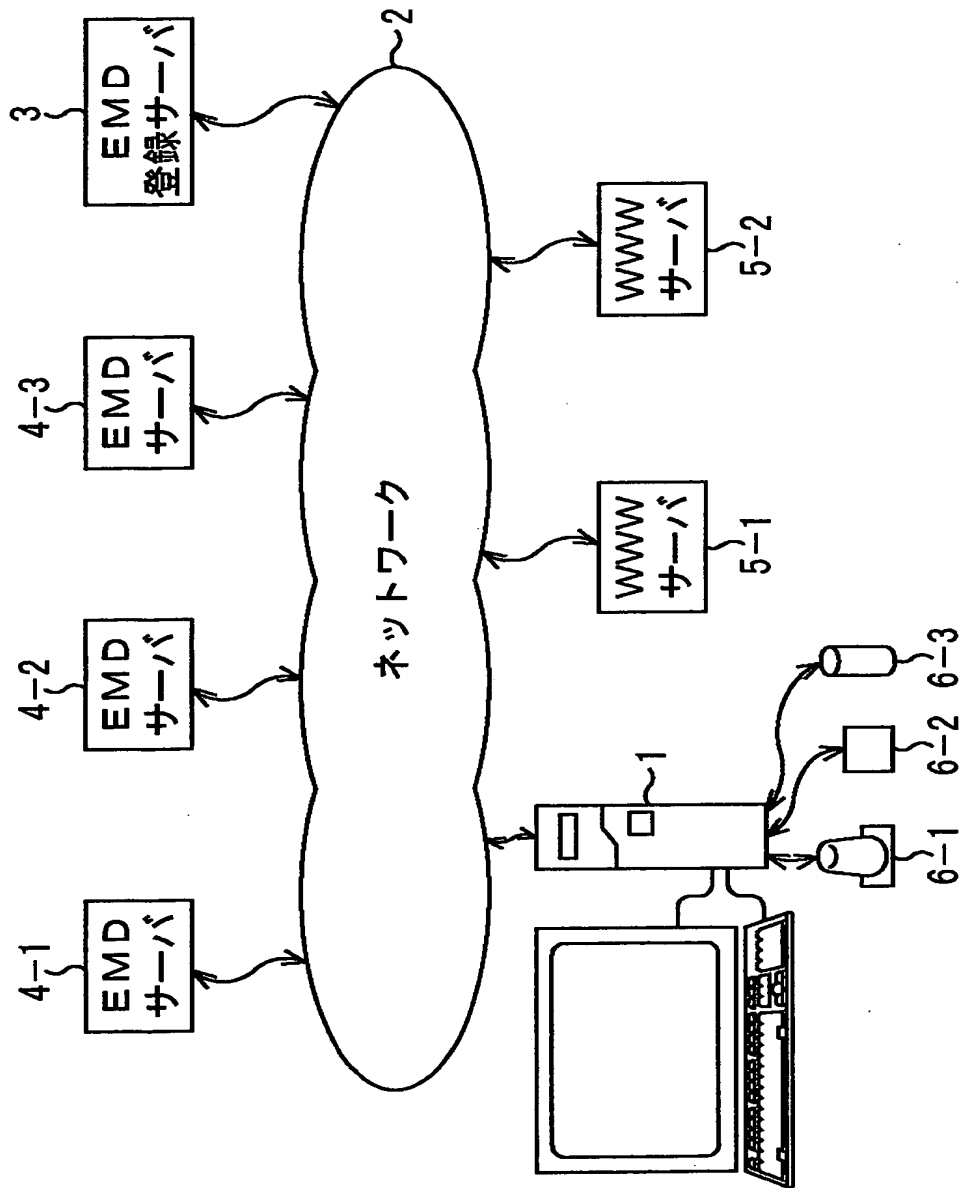
画像の表示の処理を説明するフローチャートである。

【符号の説明】

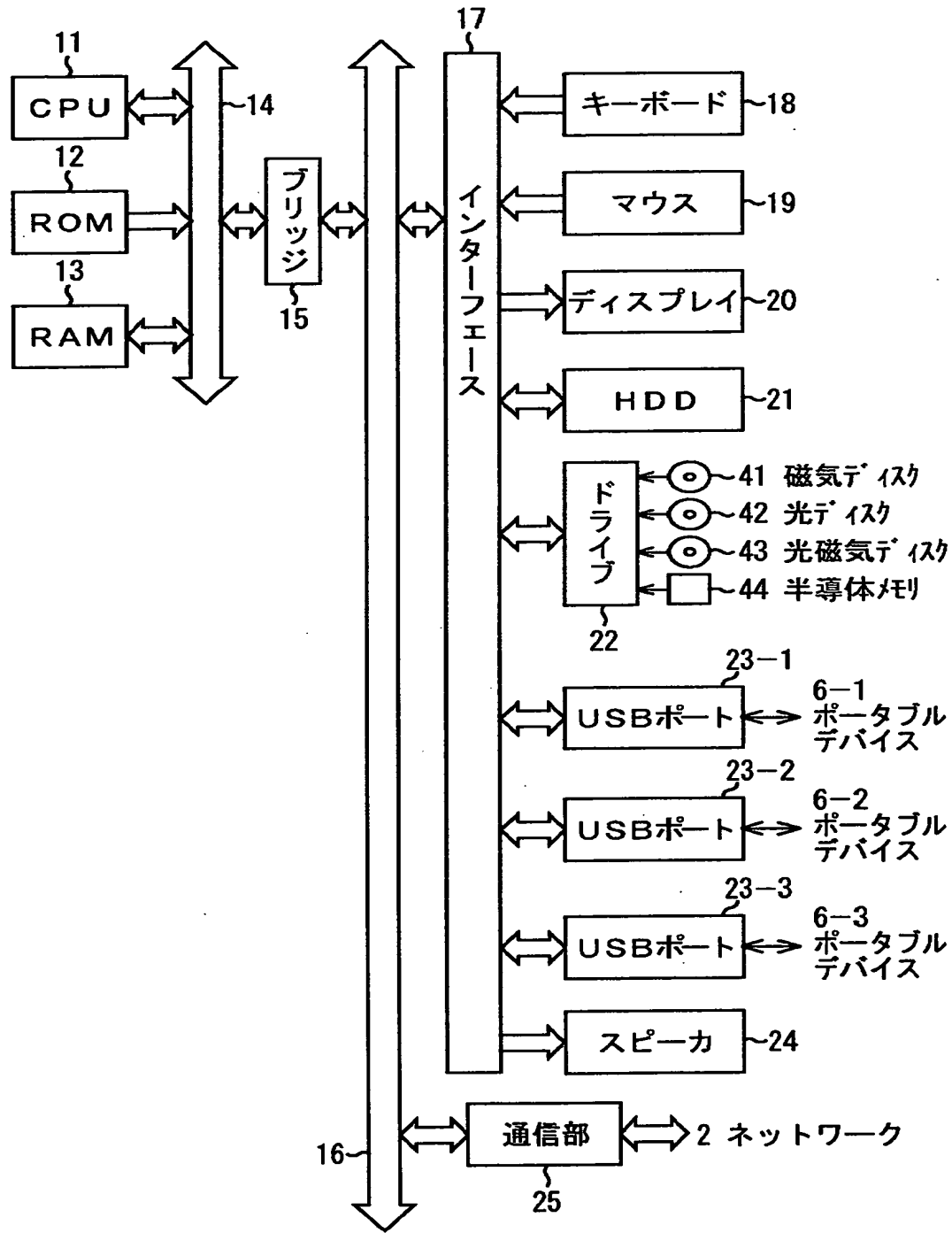
1 パーソナルコンピュータ, 2 ネットワーク, 3 EMD登録サーバ,
11 CPU, 12 ROM, 13 RAM, 21 HDD, 41
磁気ディスク, 42 光ディスク, 43 光磁気ディスク, 44 半導
体メモリ, 61 CPU, 62 ROM, 63 RAM, 71 HDD
, 91 磁気ディスク, 92 光ディスク, 93 光磁気ディスク, 9
4 半導体メモリ, 111 コンテンツ管理プログラム, 112 表示操作
指示プログラム, 113 録音プログラム, 114 コンテンツデータベ
ース, 131 EMD選択プログラム, 132 チェックイン/チェックアウ
ト管理プログラム, 133 暗号方式変換プログラム, 134 圧縮方式変
換プログラム, 135 暗号化プログラム, 136 利用条件変換プログラ
ム, 137 署名管理プログラム, 138 認証プログラム, 139 復
号プログラム, 140 PD用ドライバ, 141 購入用ドライバ, 14
2 購入用ドライバ, 181 フィルタリングデータファイル, 182 表
示データファイル, 183 画像ファイル, 184 履歴データファイル,
301 認証用鍵

【書類名】 図面

【図 1】

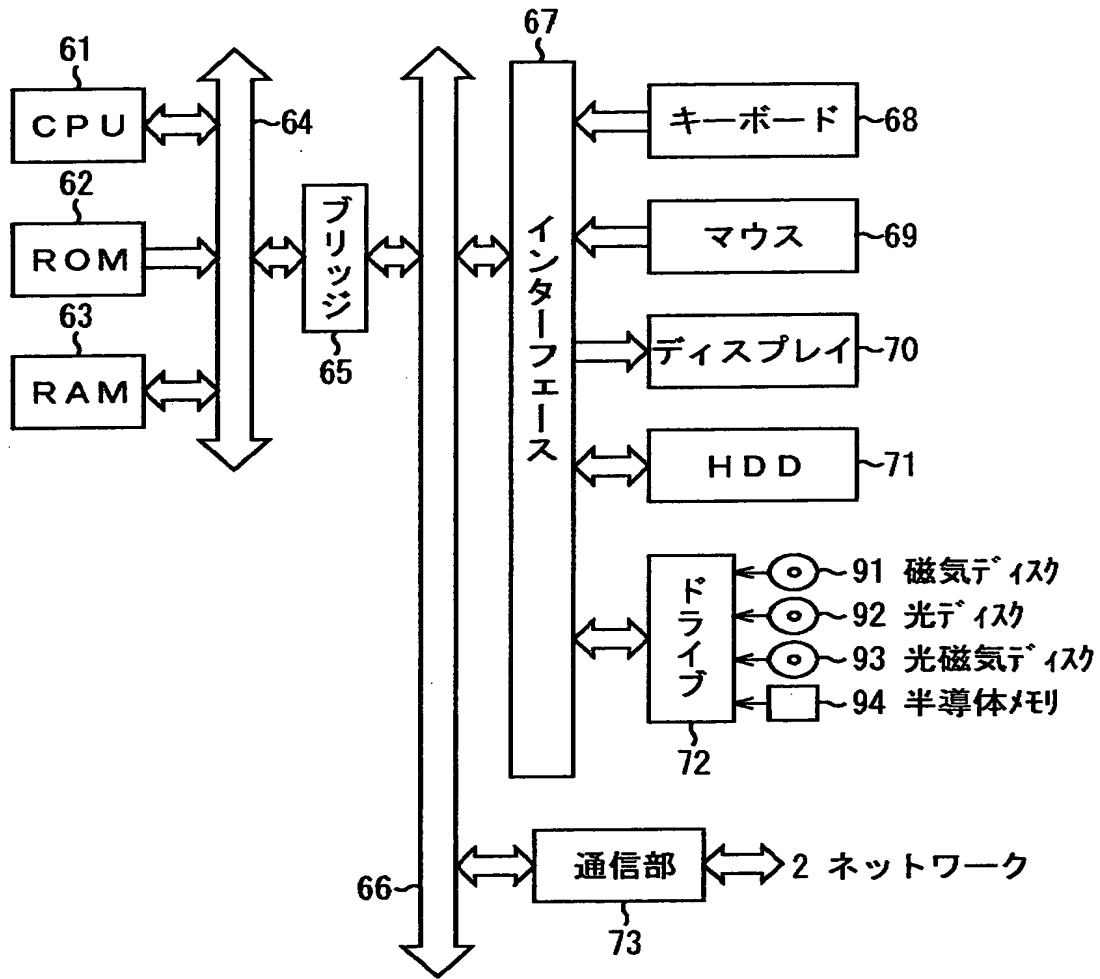


【図 2】



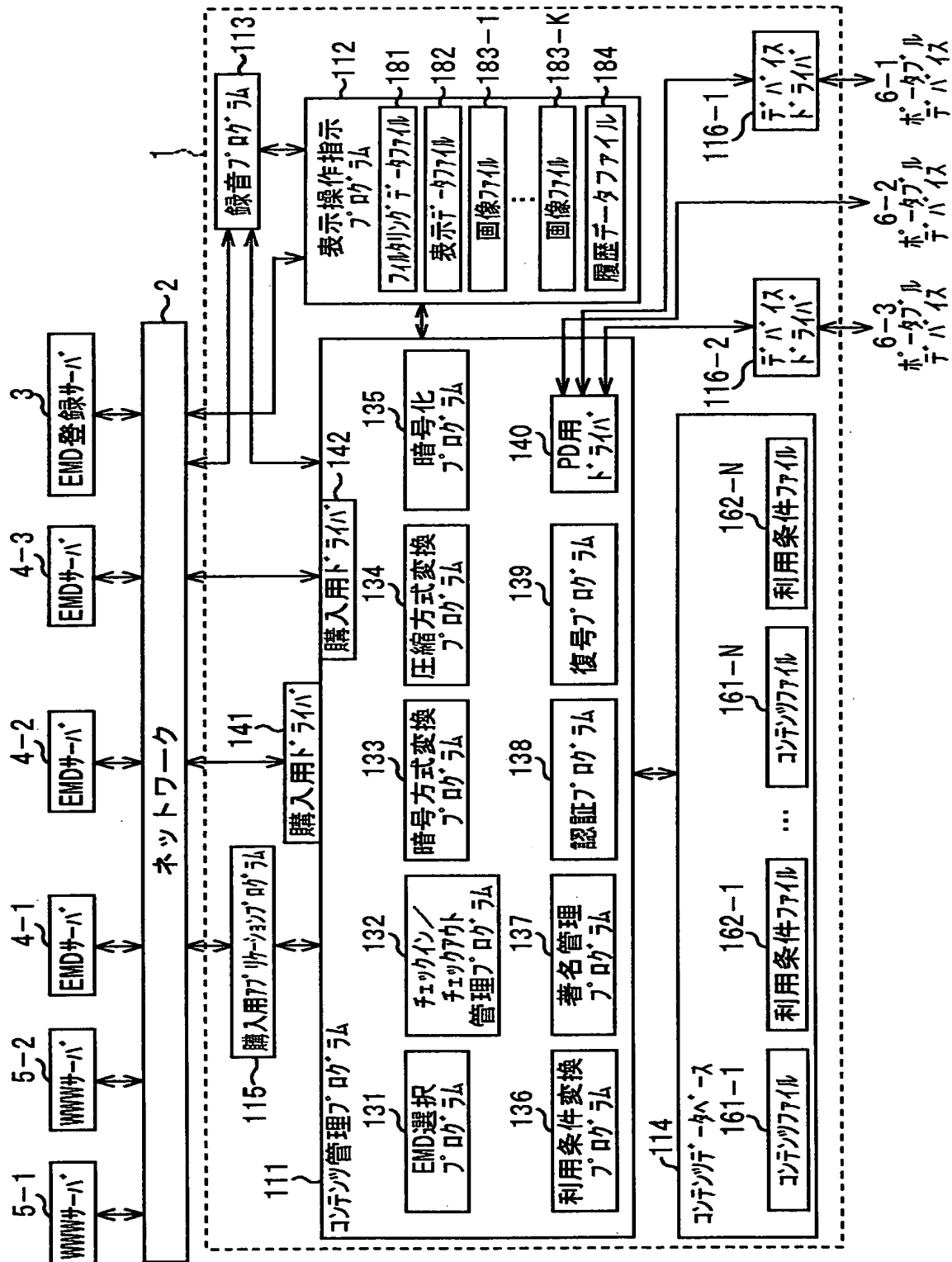
パーソナルコンピュータ 1

【図 3】



EMD登録サーバ 3

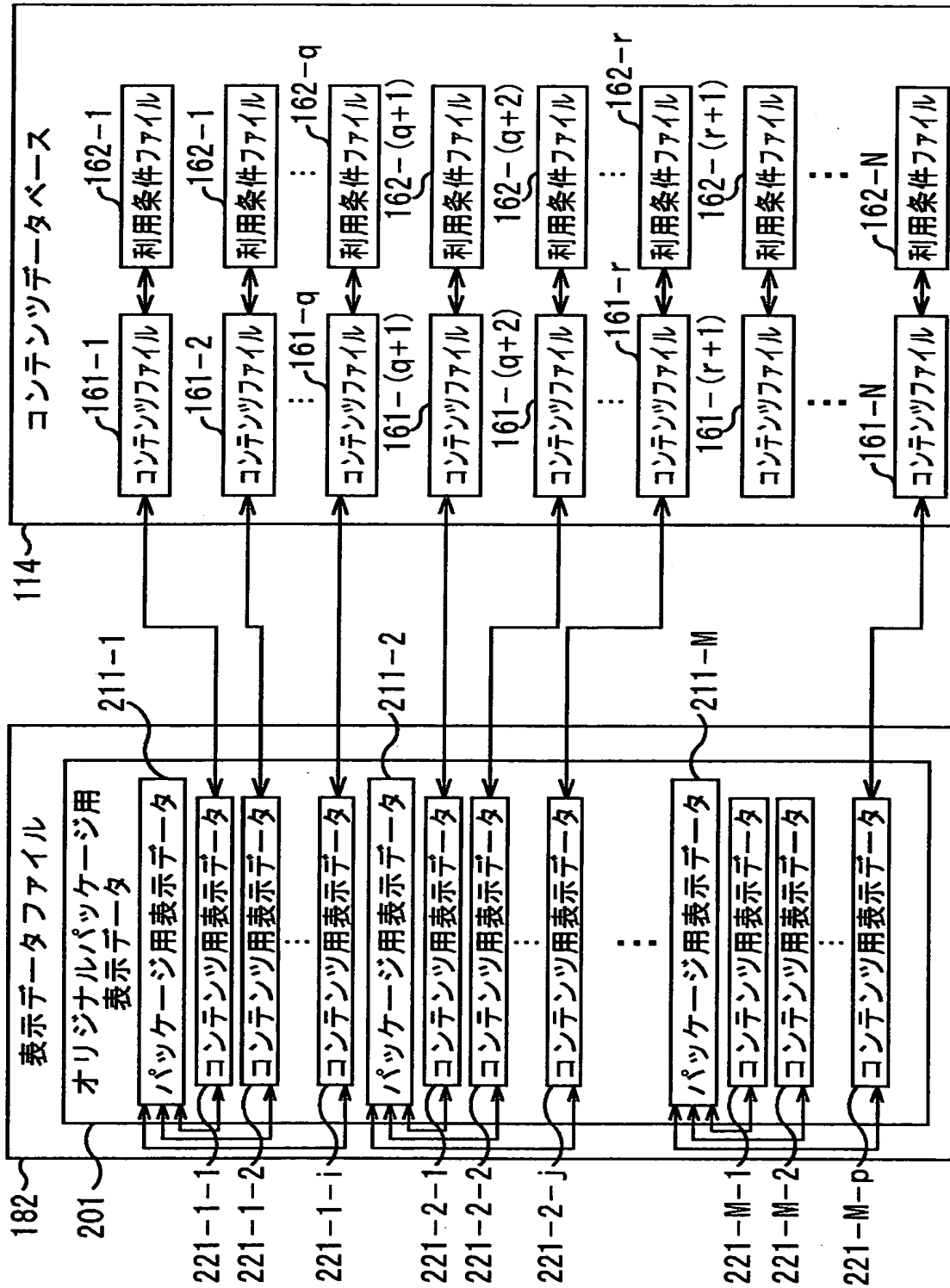
【図 4】



【図 5】

コンテンツ ID	チェックアウト 可能	チェックアウト 可能回数	ムーブ 可能	コピー 可能	コピー 可能回数	使用期限		使用可能 地域	署名
						開始日	終了日		
123×DES3	YES	3	NO	NO	—	99.11.1	99.12.3	日本	XXYYS8YE

【図 6】



【図 7】

(A)

パッケージ ID	パッケージ 種類	パッケージ 名称	アーティスト 名	ジャンル 名	演奏時間	登録年月日	対応画像 ファイル
PPP753	オリジナル	ファースト	A太郎	ポップス	54:23:00	99.11.1	CoverArt1.jpg
パッケージに属するコンテンツのコンテンツID							
123×DES3	123×DES4	123×DES5	123×DES6	123×DES7	123×DES8	123×DES9	123×DEI0

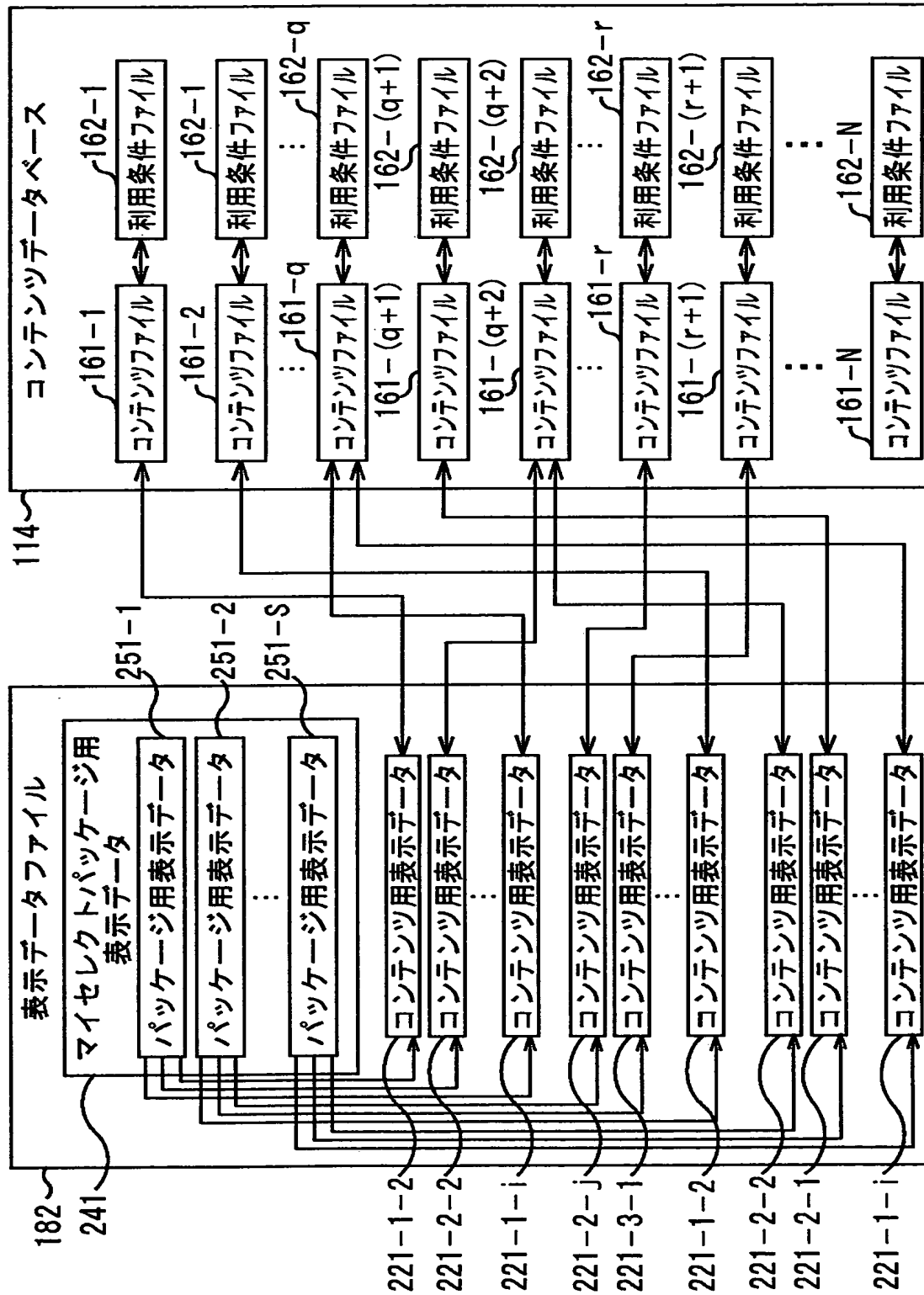
(B)

コンテンツ ID	オリジナル パッケージ ID	曲名	チェック アウト 可能回数	演奏時間	対応画像 ファイル
123×DES3	PPP753	南の酒場	3	3:05	CoverArt2.jpg

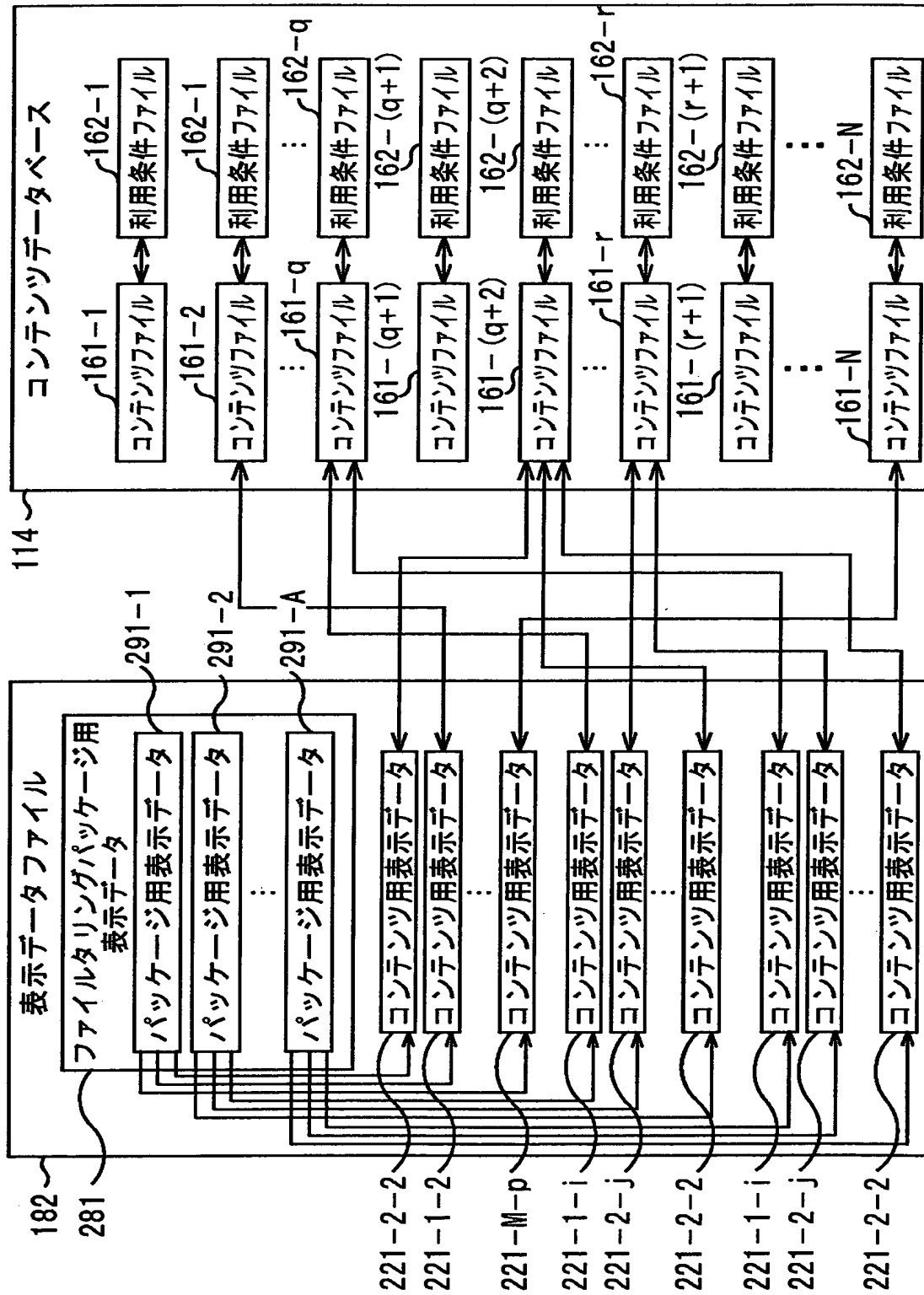
(C)

コンテンツID	データ種類	データ
123×DES3	サイバーコード	XXXXYY
123×DES3	ISRCコード	ZZZZZZZ
123×DES3	作詞者名	A B E
123×DES3	作曲者名	K A T O
123×DES4	サイバーコード	DDDDKK
123×DES4	ISRCコード	ZZZZZZZ
⋮	⋮	⋮

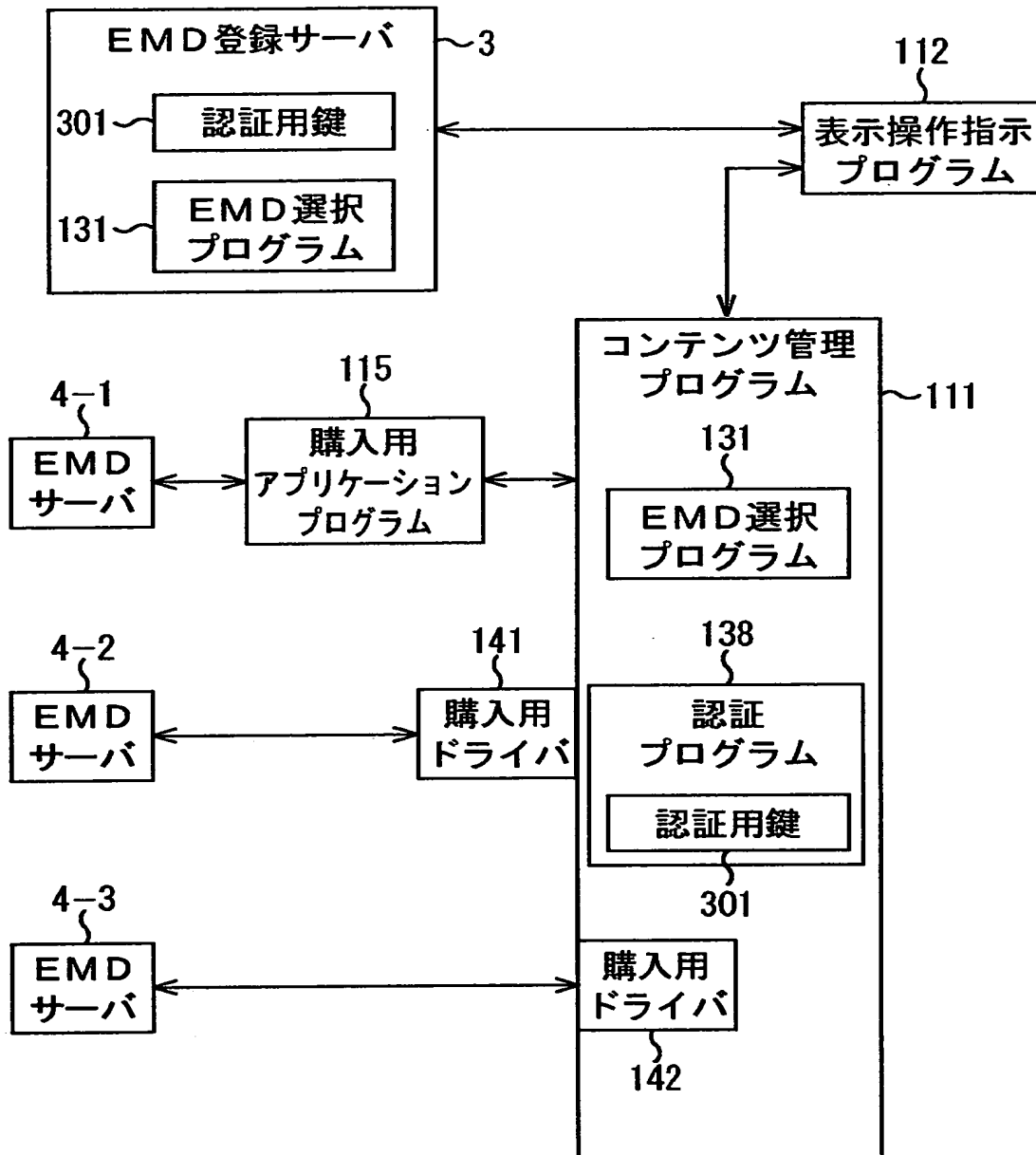
【図 8】




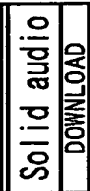




【図 9】



【図 1 0】



【図 1 1】

<p>EMD登録</p> <p>Index</p> <ul style="list-style-type: none"> ●What's OpenMG ●Let's start ●Enjoy OpenMG ●Information ●Our recommend Web ●OpenMG FAQ ●Update module Download ●OpenMG compliant Players Download <p>E-solution</p>		<p>EMD start!</p> <p>3. If you want to do EMD, you should do next step.</p> <p>1. You get two Software and Install.</p> <div> <div>  <p>OpenMG Jukebox-Update Module Download (3.2MB)</p> </div> <div>  <p>Solid audio Download (1.78MB)</p> </div> </div> <p>2. You get EMD Installer and run it.</p> <div>  <p>EMD Installer Download</p> </div> <p>311</p> <div>  <p>***** (5.1MB)</p> </div> <div>  <p>EMD Installer Download</p> </div> <div>  <p>FAQ about Download FAQ about Install Programs.</p> </div>		<p>インターネット</p>	
		<p>ページが表示されました</p>			

【図 1 2】

EMDセレクト

エクサソフトオーディオ

ソリッドオーディオ

DMD

334~☐ダイレクトチェックアウト

~331

~332

~333

【図 13】

エクサソフトオーディオ

今日の新譜

☐ アルバム 1
 ☒ アルバム 2
 ☒ アルバム 3

購入

【図 14】

ソリッドオーディオ

アーティスト: N

アルバム : G, G, G

曲名: あいうえお

曲名: なにぬねの

曲名: かきくけこ

曲名: はひふへほ

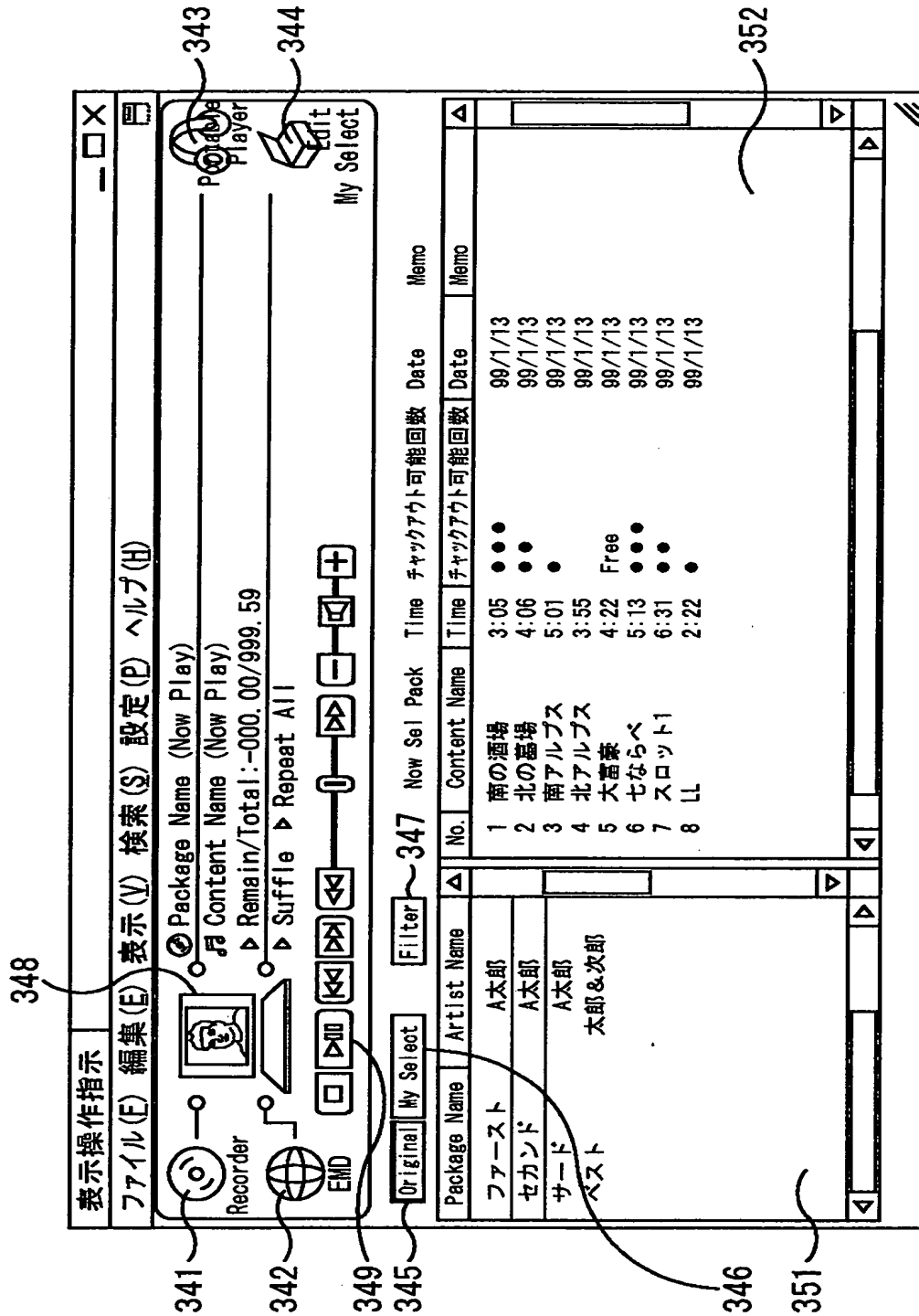
曲名: さしすせそ

曲名: たちつてと

☐

ダウンロード

【図 15】



【図 1 6】

録音 ヘルプ(H)

Tr. 01 00:00 132kbps 119MB

Disc: 不明 Artist: 不明

トラック番号	トラック名	アーティスト名	演奏時間	録音状態
1	不明	不明	05:31	-
2	不明	不明	04:44	-
3	不明	不明	05:41	-
4	不明	不明	04:15	-
5	不明	不明	03:45	-
6	不明	不明	05:40	-
7	不明	不明	05:15	-
8	不明	不明	04:28	-
9	不明	不明	05:13	-
10	不明	不明	03:41	-
11	不明	不明	05:35	-

情報取得 (384) Auto Check Out to... 自動チェックアウト (385) Select All Clear All

【図 1 7】

401

プロパティシート

録音の設定[CDドライブインターネット]

使用するサービス(S):

- CDDB
- CDDB
- CDNEW JAPAN

402

CDDB 第1サイト(P):

403

CDDB 第2サイト(S):

404

TOC情報の保存ディレクトリ(Q):

D:\CDAPlay

更新(U)

405

参照(R)

OK

キャンセル

ヘルプ

【図 1 8】

401

プロパティシート

録音の設定 CDドライブ インターネット

使用するサービス(S): CDDB

CDDB第1サイト(P):

402 http://cddb.cddb.com/

CDDB第2サイト(S):

403 http://cddb.cddb.com/

N037.33 W122.04 San Jose, CA US
N039.12 W086.09 Car mel, IN US
N039.46 W086.09 Random US site

TOC情報の保存ディレクトリ(D):

404 D:\CDAPlay

参照(R)

OK キャンセル ヘルプ

【図 1 9】

プロパティシート

録音の設定 CDドライブ インターネット

使用するサービス(S): CDDB

CDDB第1サイト(P):

http://cddb.cddb.com/

CDDB第2サイト(S):

NO37.33 W122.04 San Jose, CA US

TQC情報の保存ディレクトリ(Q):

D:\CDAPlay

更新(U)

参照(R)

OK

キャンセル

ヘルプ

【図 20】

Figure 1 is a schematic diagram of a music player interface. The interface includes a menu bar with "録音" (Recording) and "メニュー(M) ヘルプ(H)". Below the menu bar, there's a status bar showing "Tr.01 00:00" and "132kbps". A progress bar is labeled "Remain: 164MB". Below the progress bar, there are playback controls: play/pause, stop, previous, next, and a volume icon. To the right of the controls, there are two buttons: "Disc: Asynkronised" and "Artist: Kuwai". Below these buttons, there's a table with columns: "トラック番号" (Track Number), "トラック名" (Track Name), "アーティスト名" (Artist Name), and "演奏時間" (Play Time). The table lists 11 tracks, all by the artist "Kuwai". To the right of the table, there's a vertical scrollbar. Below the scrollbar, there's a button labeled "CD情報取得" (Get CD Information). To the right of the button, there's a text field labeled "Auto Check Out to..." and a button labeled "自動チェックアウト" (Automatic Check Out). At the bottom right, there are two buttons: "Select All" and "Clear All".

【図 2 1】

CD情報の候補一覧	X
複数の候補が見つかりました。選択してください。	
<div> <div>misc 02110701 Various mixed by Paul Oakenfold / A Voyage into Tr</div> <div>newage 02110701 Dragonfly / Avoyage into trance</div> </div>	
<div>OK</div>	

【図 2 2】

検索キーワード X

Powered by CDNEW

キーワードの種類

431 ☒ アルバム名 441

432 ☐ アーティスト名 442

433 ☐ 曲名 443

434 ☐ 商品番号 444

検索 キャンセル

【図 2 3】

検索キーワード X

Powered by CDNEW

キーワードの種類

431 ☐ アルバム名 441

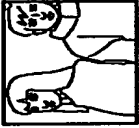
432 ☒ アーティスト名 442 クワイ

433 ☐ 曲名 443

434 ☐ 商品番号 444

検索 キャンセル

【図 2 4】

CD検索	
<input type="button" value="＜更新"/> <input button"="" type="button" value="中止"/> <input type="button" value="更新"/>	
URL http://www.cdnew.co.jp	
<div>CDNEW</div>	
<div>MUSICジャンル</div> <ul style="list-style-type: none"> ・邦楽 ④ J-POP ④ J-POP 話題の新曲 ④ J-POP 大人のたのめ音楽 ④ CD Single ・洋楽 ④ Rock ④ Pops ④ Alternative/Indie ④ R&B ④ Hip-Hop ④ Electronic/Dance ④ Jazz ④ World Music ・その他 ④ New Age ④ ファミリー 	<div>→クワイ</div> <div>ALBUM</div> <div>PRICE</div> <div>  <p>アシンクロナイズド by クワイ 発売日: 06/07/1999</p> <p>¥2520 * BUY CD</p> </div> <div> <p>ヒート by クワイ 発売日: 05/26/1999</p> <p>¥1260 * BUY CD</p> </div> <div> <p>アンダーグラウンド by クワイ 発売日: 05/20/1998</p> <p>¥1260 * BUY CD</p> </div>
<input type="button" value="再検索"/> <input type="button" value="閉じる"/>	

【図 2 5】

録音

メニュー (M) ヘルプ (H)

Tr. 01 00:00 132kbps

Remain: 148MB

Disc: アシクロサイズド

Artist: クワイ

トラック番号	トラック名	アーティスト名	演奏時間
1	ヒート	クワイ	05:31
2	プラネット	クワイ	04:44
3	プラック	クワイ	05:41
4	ソウル	クワイ	04:15
5	フォール	クワイ	03:45
6	デスティティ...	クワイ	05:40
7	ソニック	クワイ	05:15
8	パタフライ	クワイ	04:28
9	ウェア・ドゥ・ウィ...	クワイ	05:13
10	アディ	クワイ	03:41
11	ファンキー	クワイ	05:35

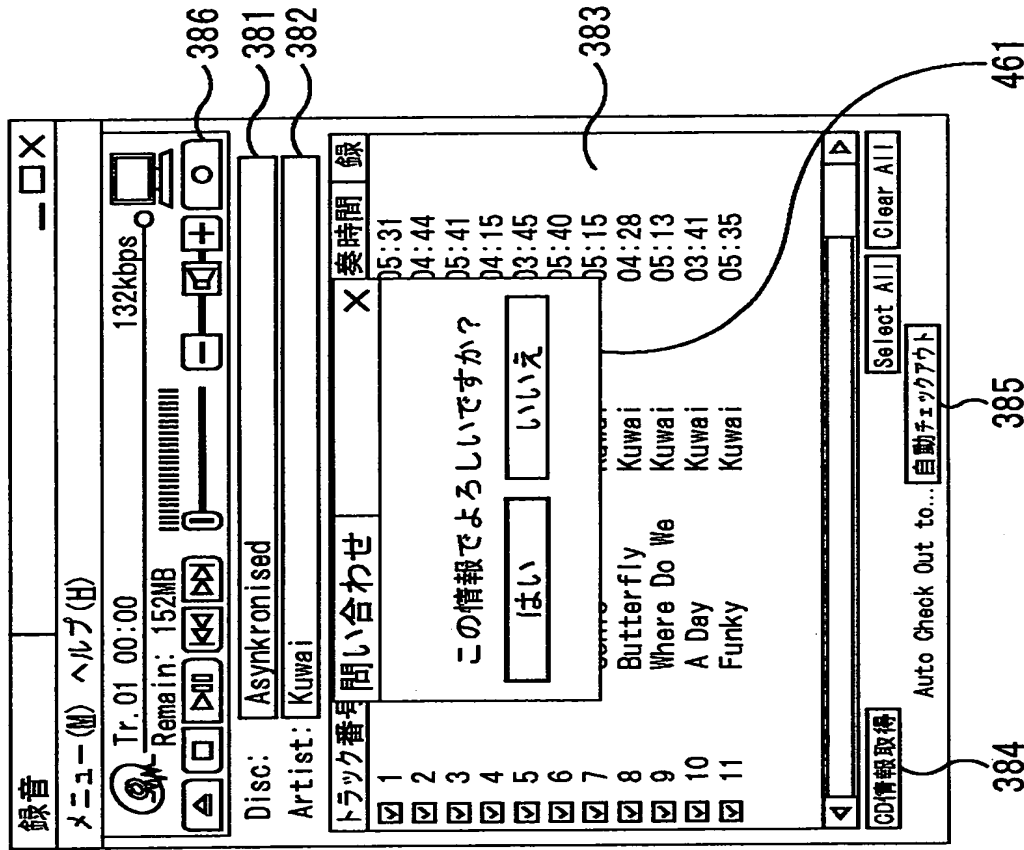
GD情報取得

Auto Check Out to...

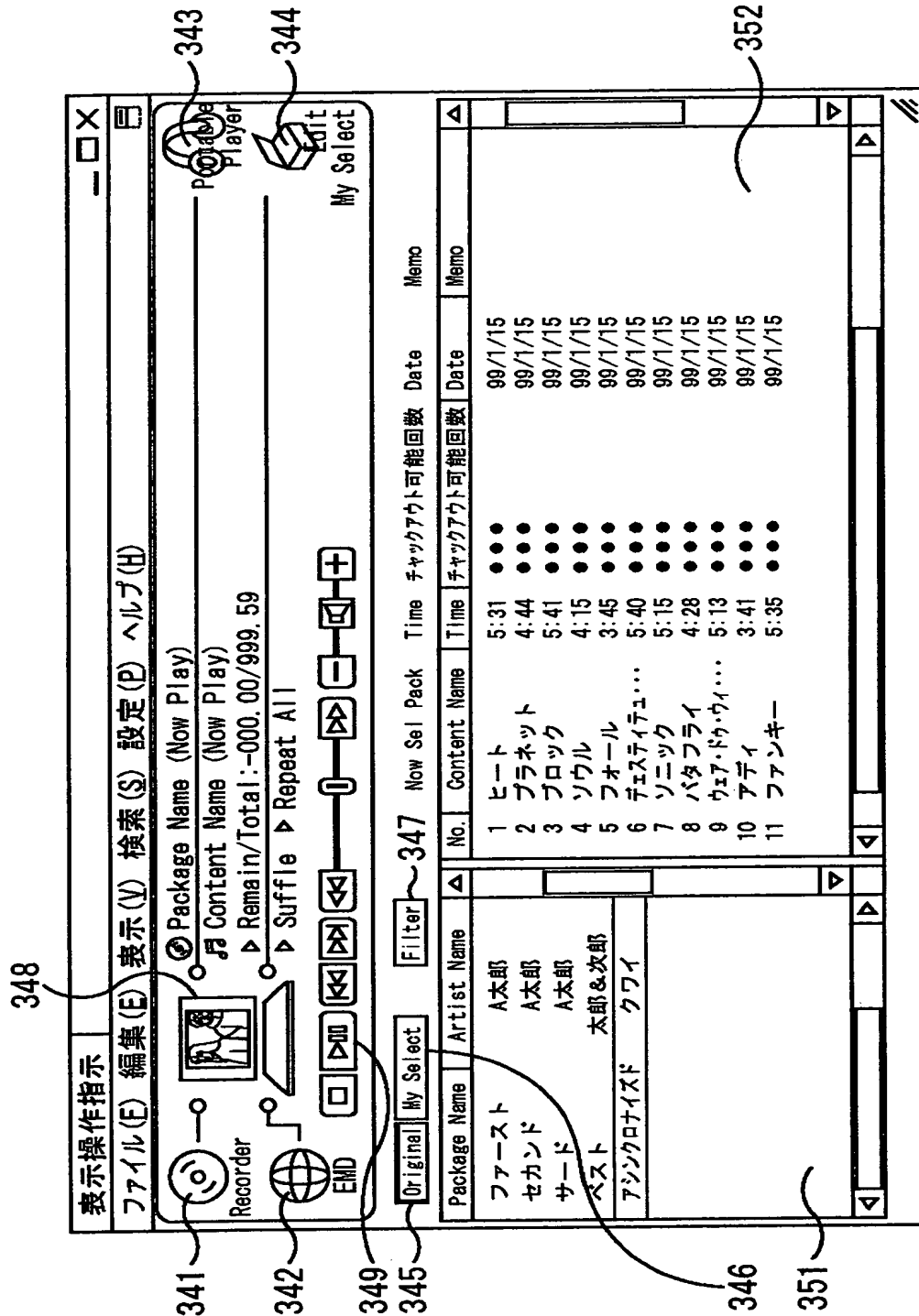
自動チェックアウト

Select All Clear All

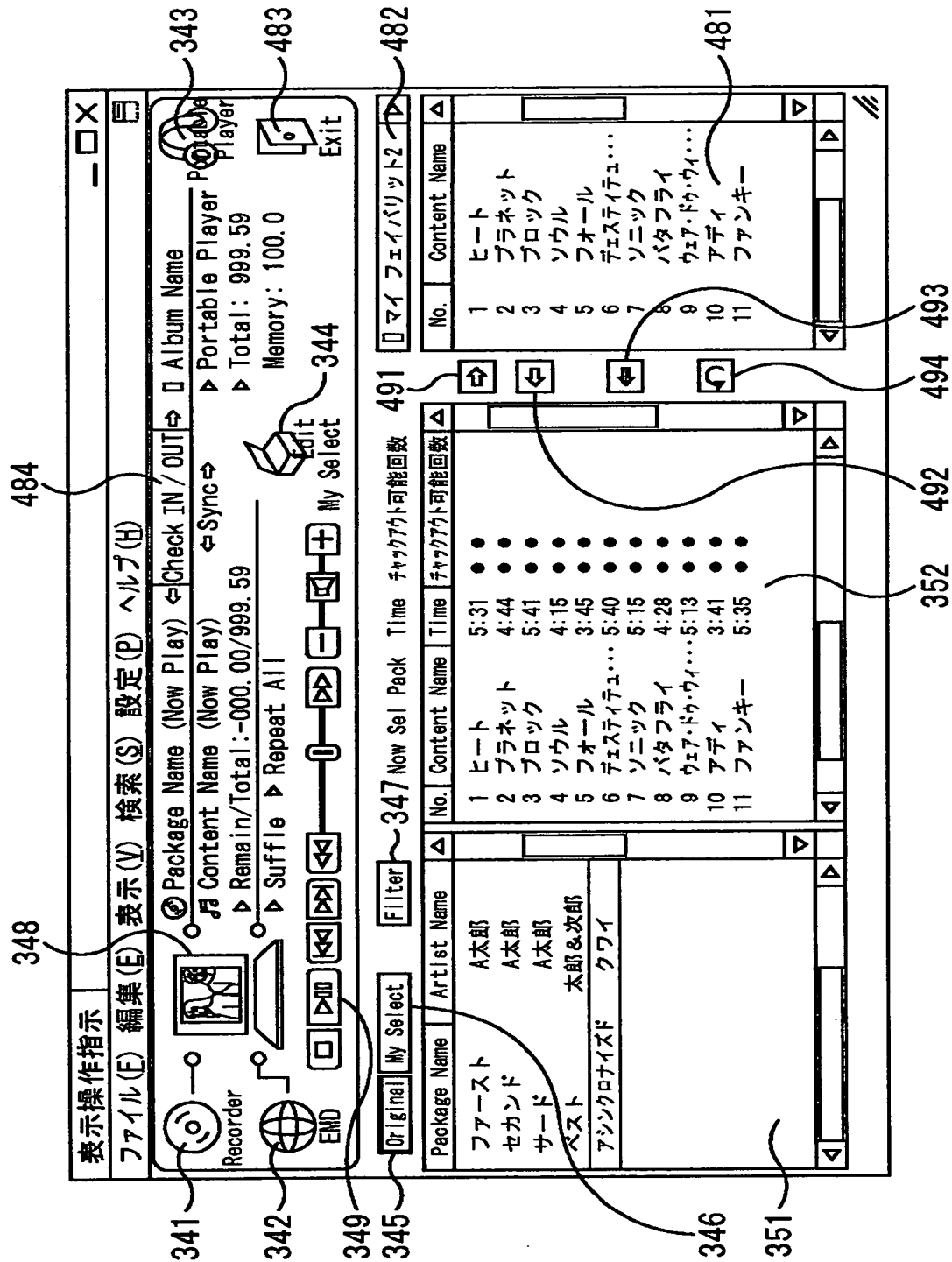
【図 2 6】



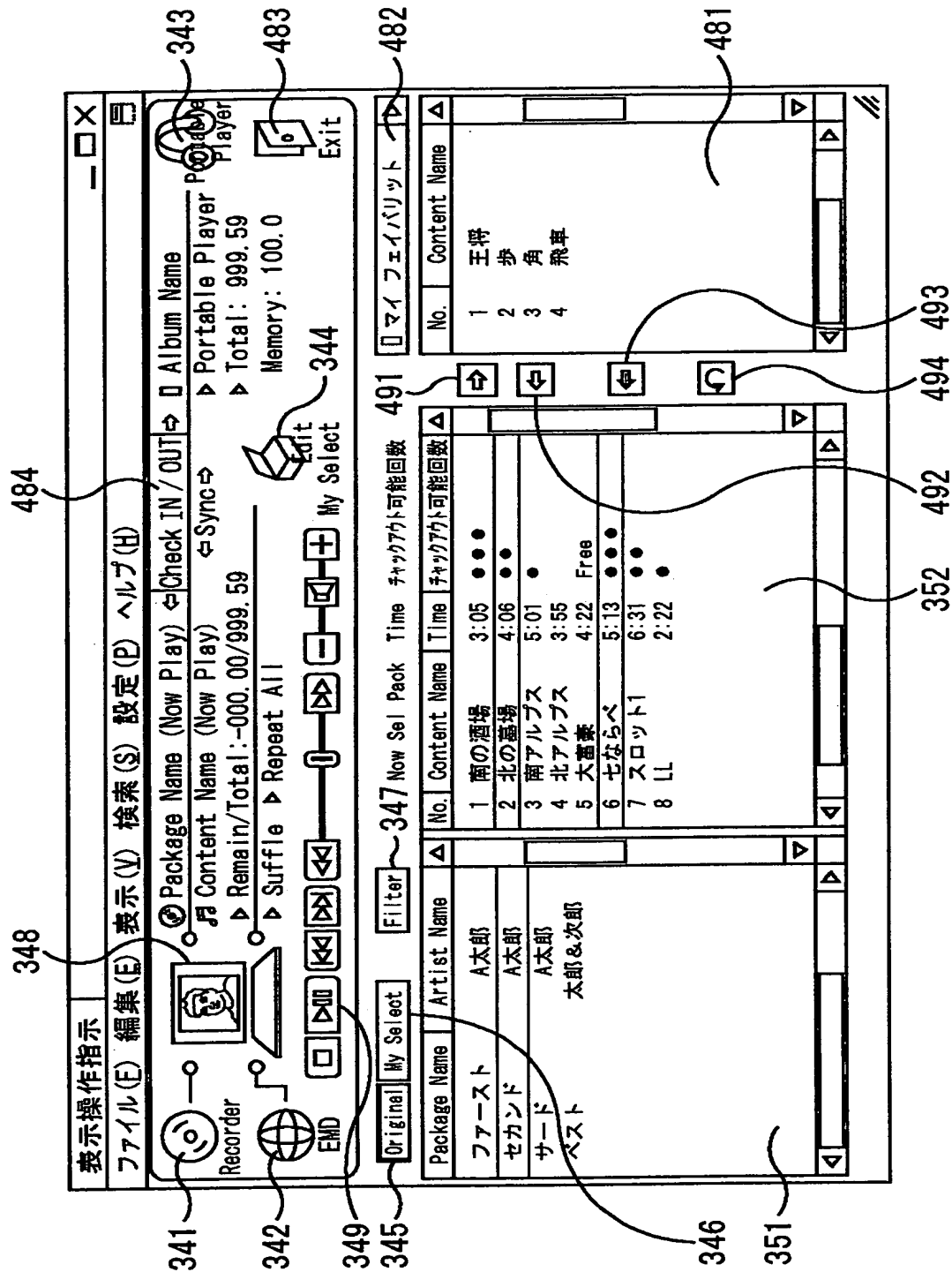
【図 2 7】



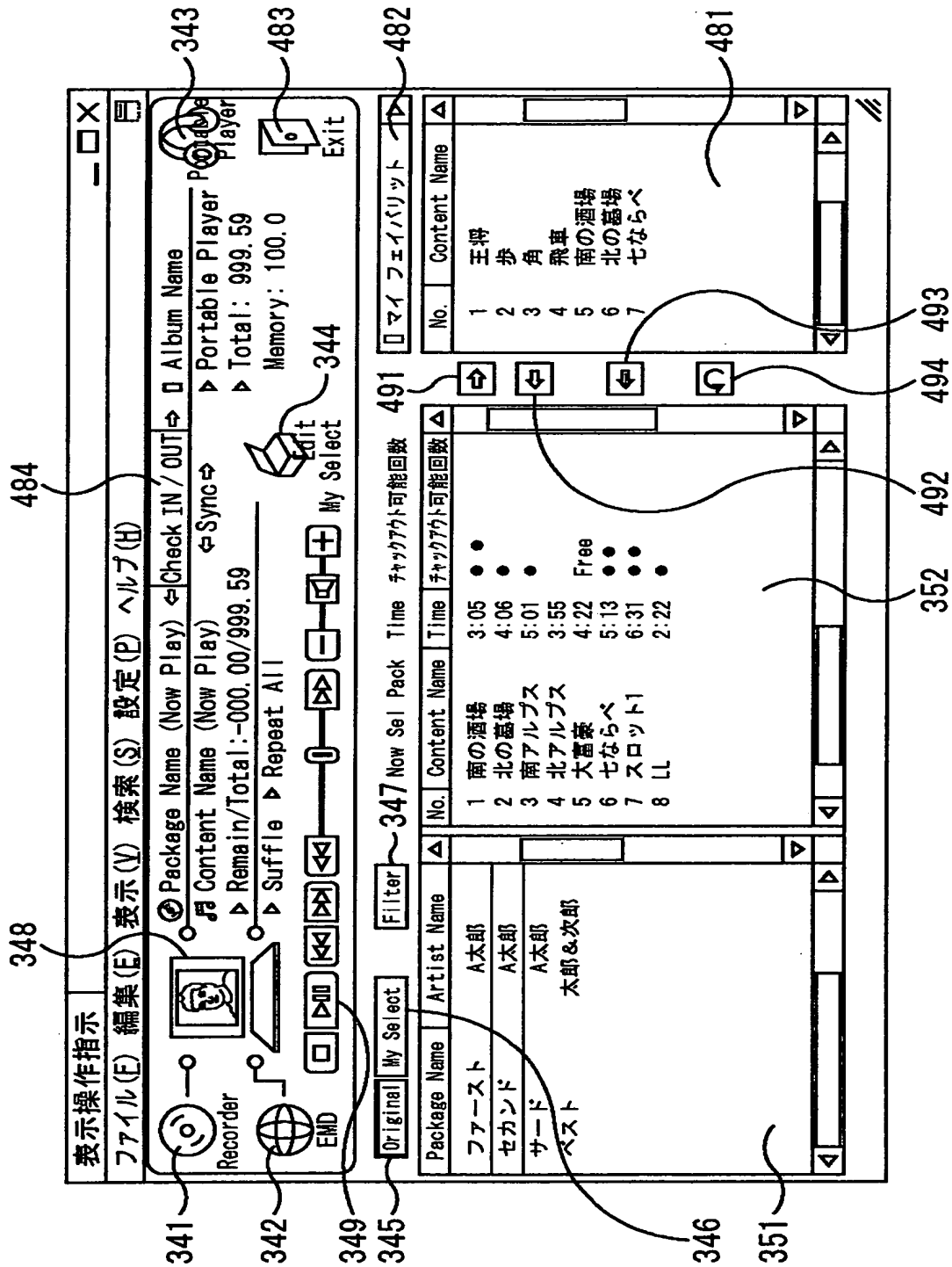
【図 2 8】



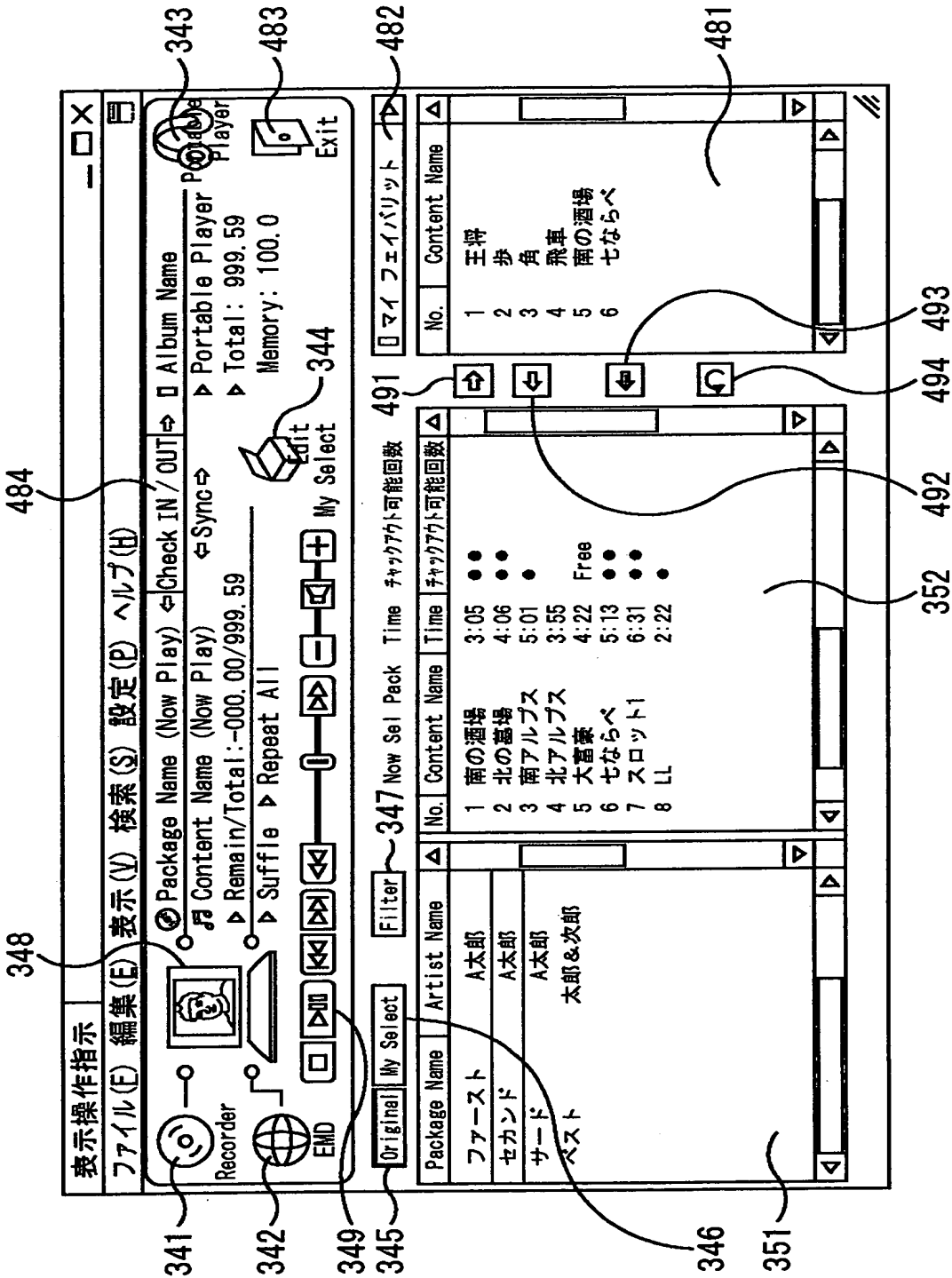
【図 29】



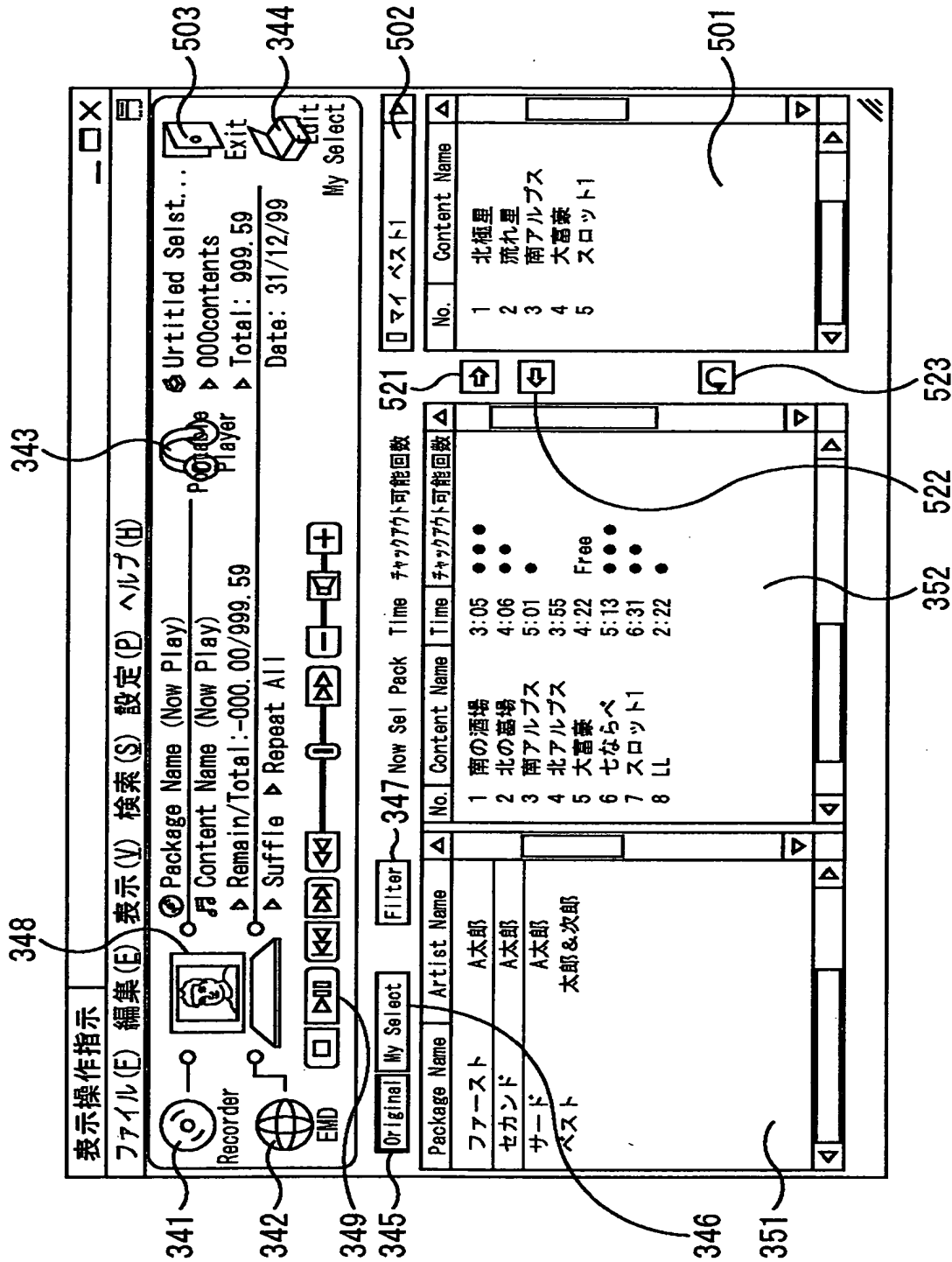
【図 30】



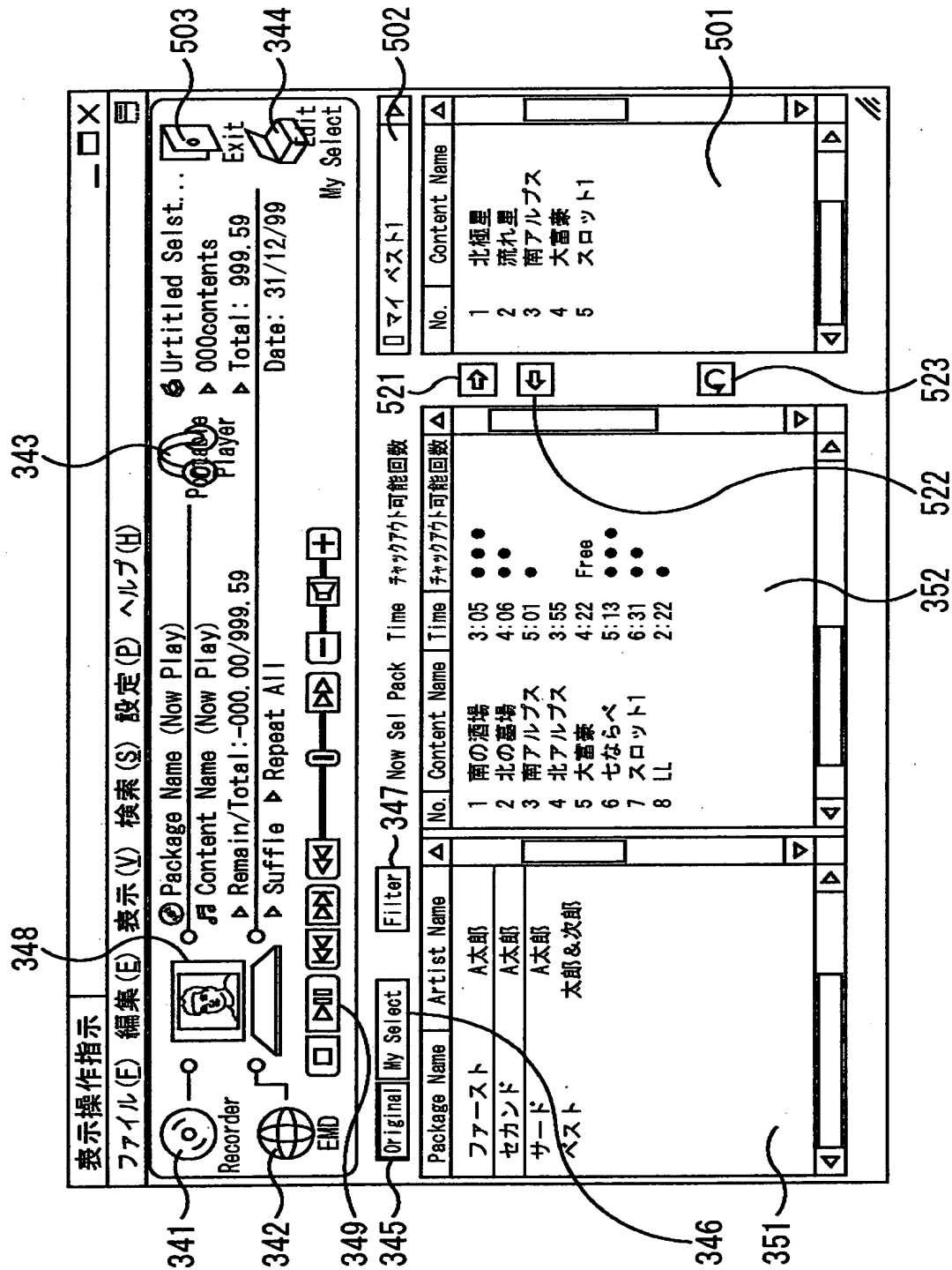
【図 31】



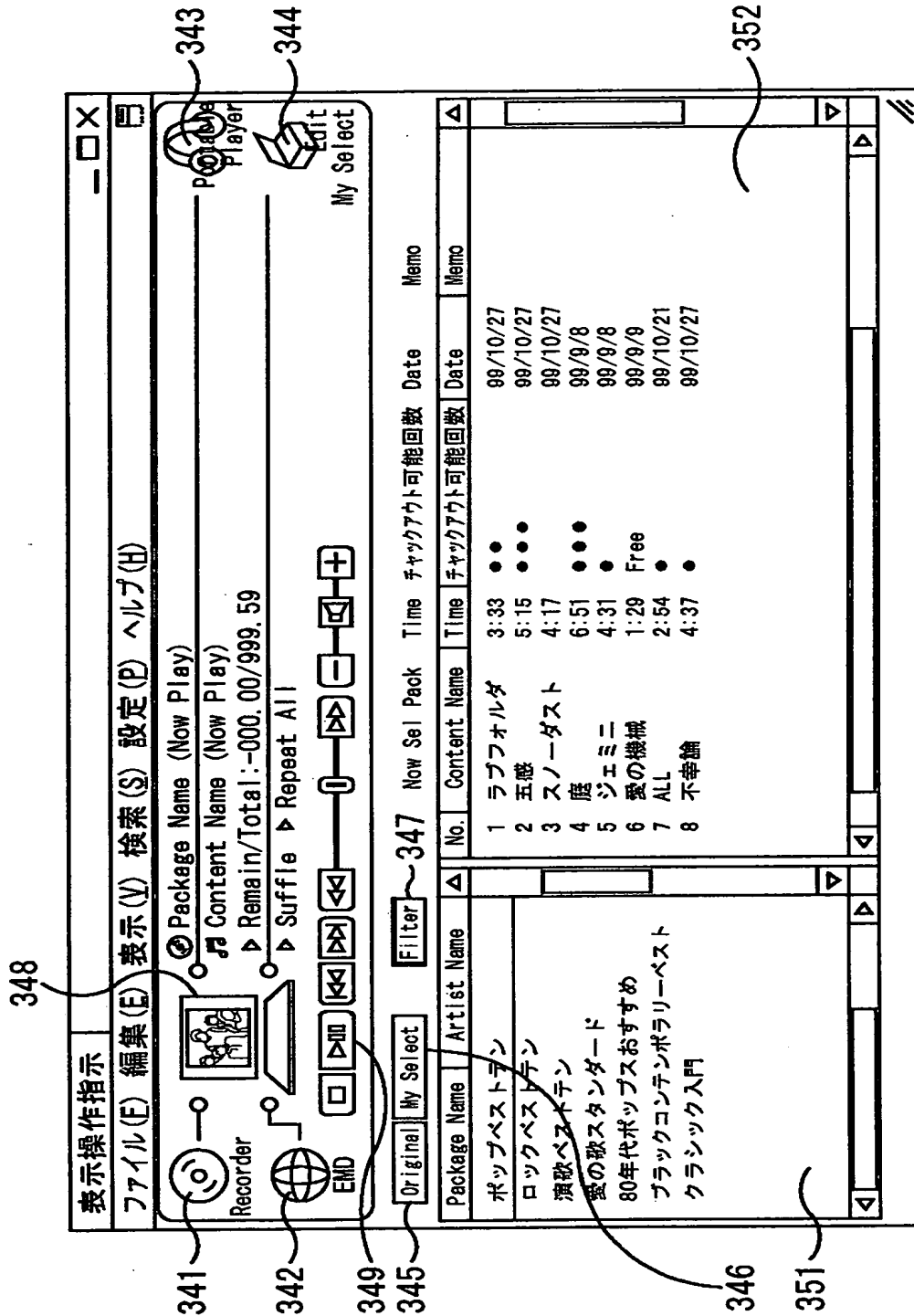
【図 32】



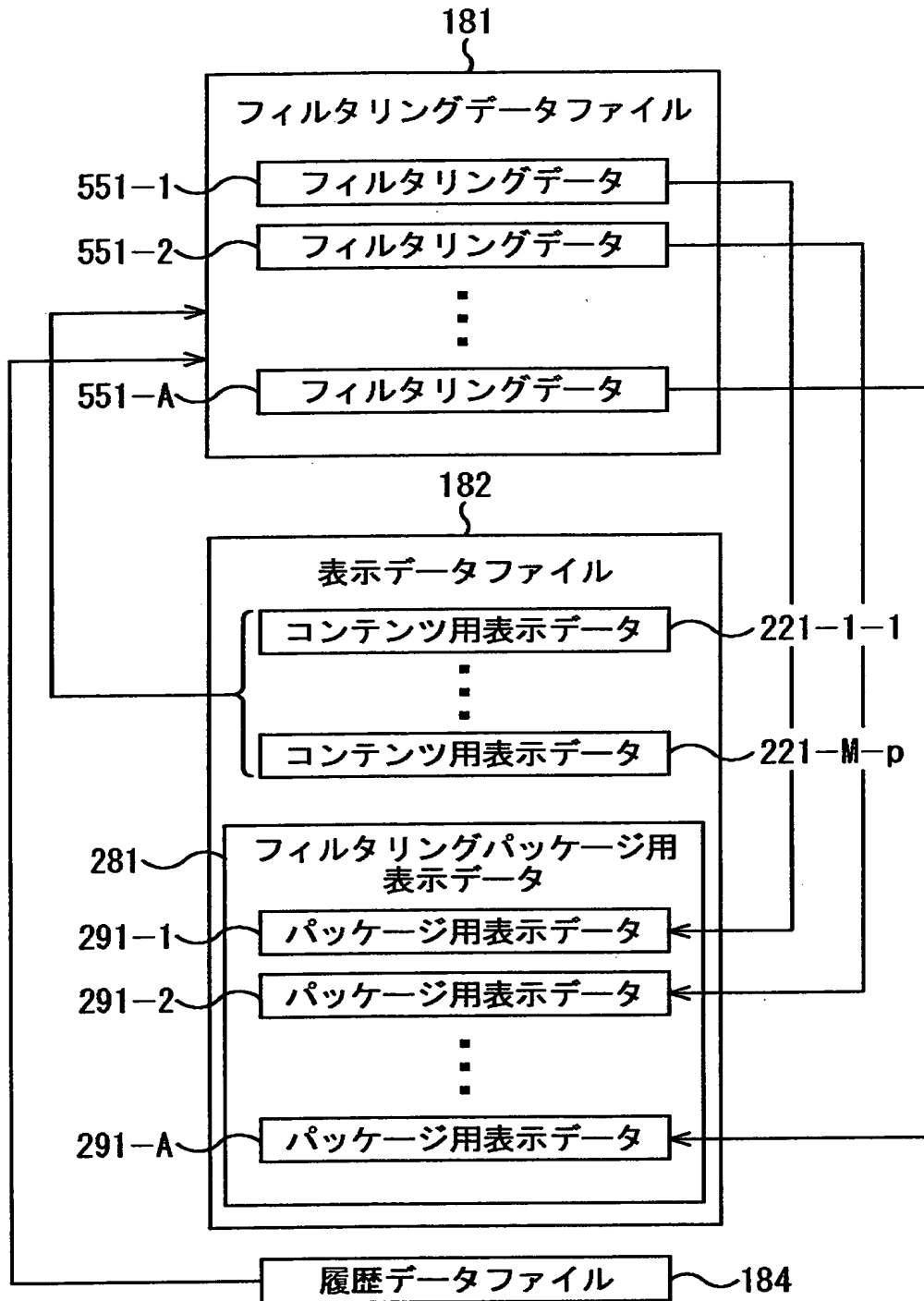
【図 33】



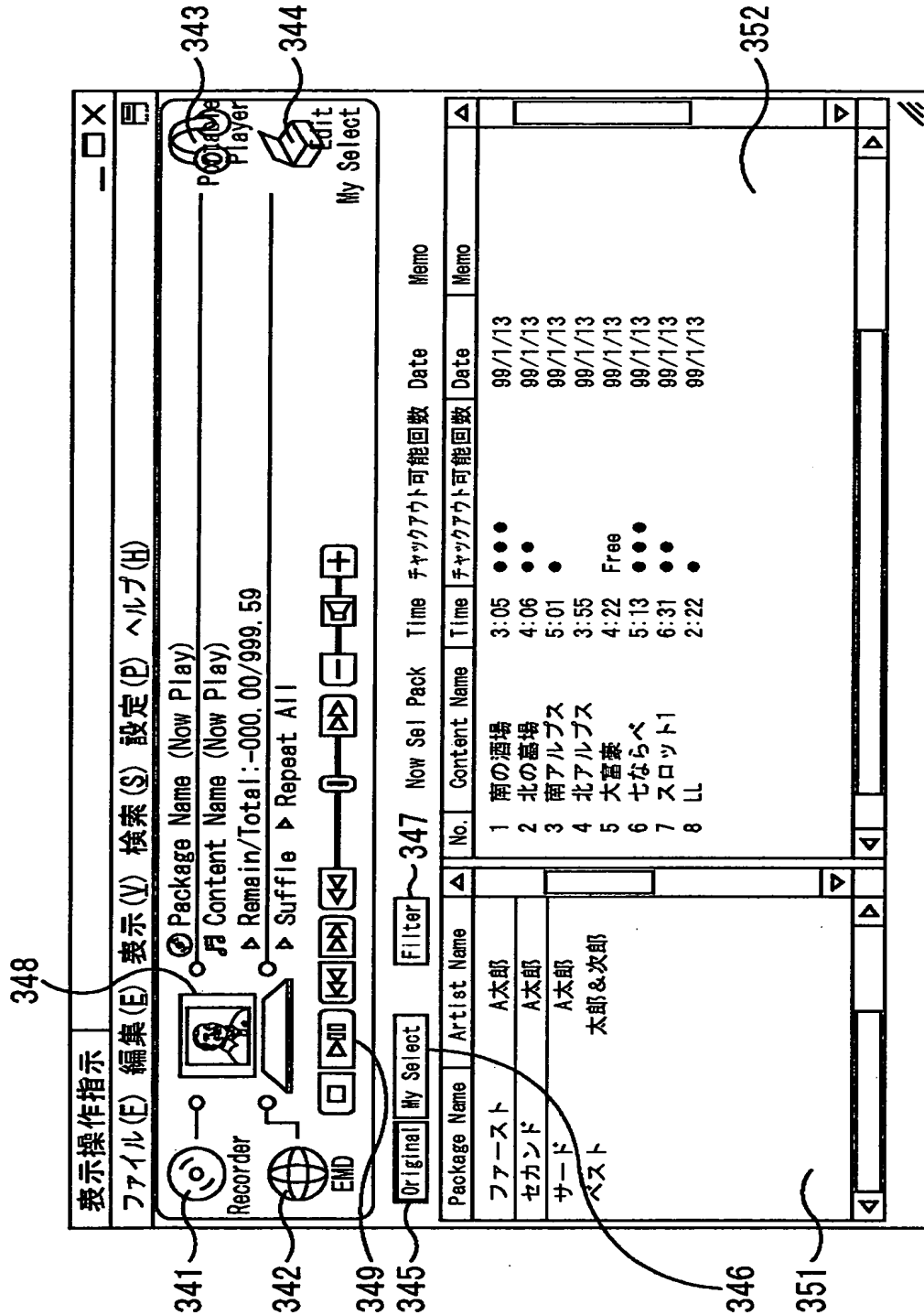
【図 3 4】



【図 35】



【図 36】



【図 37】

表示操作指示

ファイル(E) 編集(E) 表示(V) 検索(S) 設定(P) ヘルプ(H)

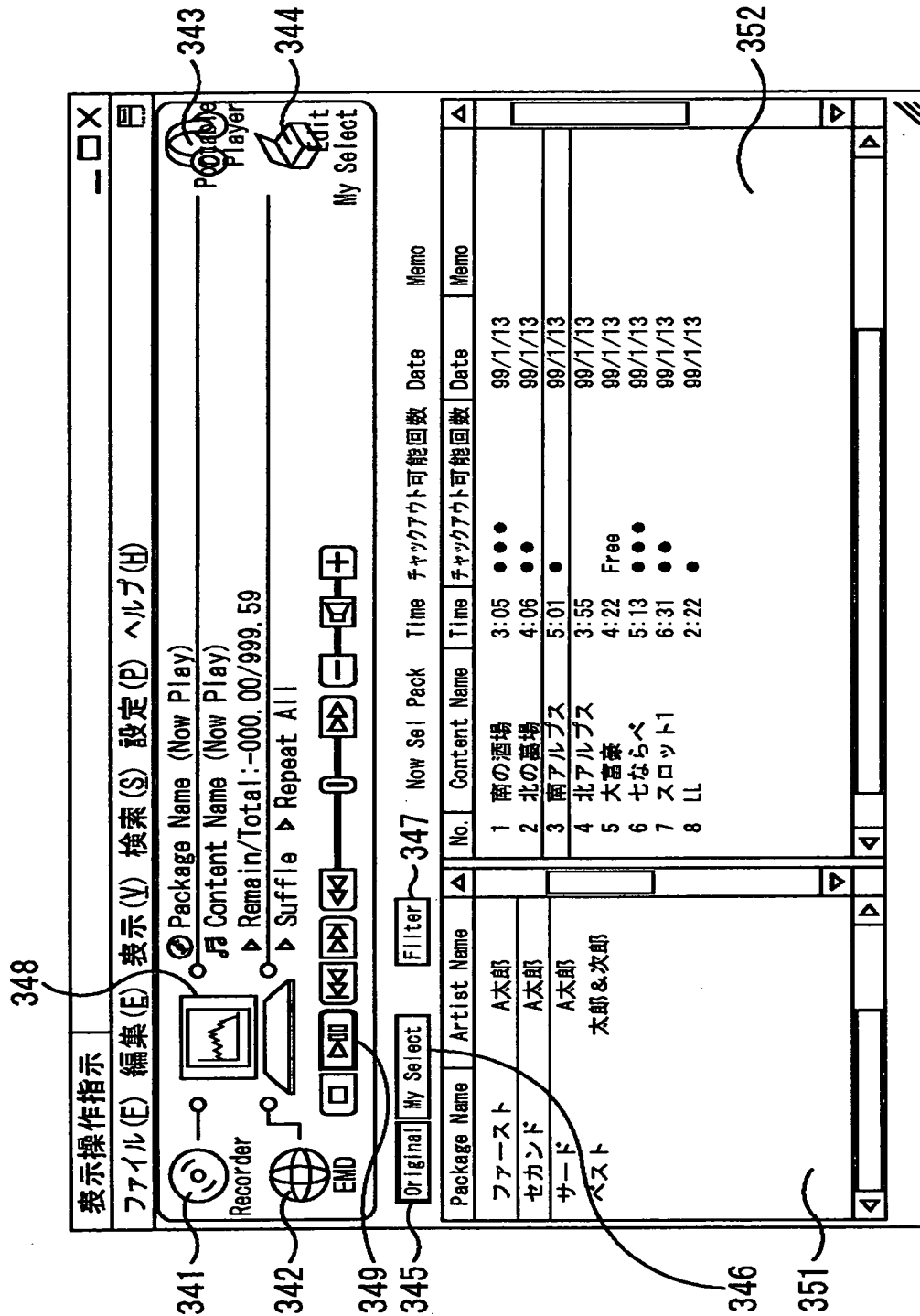
341 Recorder 342 END 343 Package Name (Now Play) 344 Content Name (Now Play) 345 Remain/Total: -000.00/999.59 346 Suffle ▶ Repeat All 347 Filter 348

Original My Select

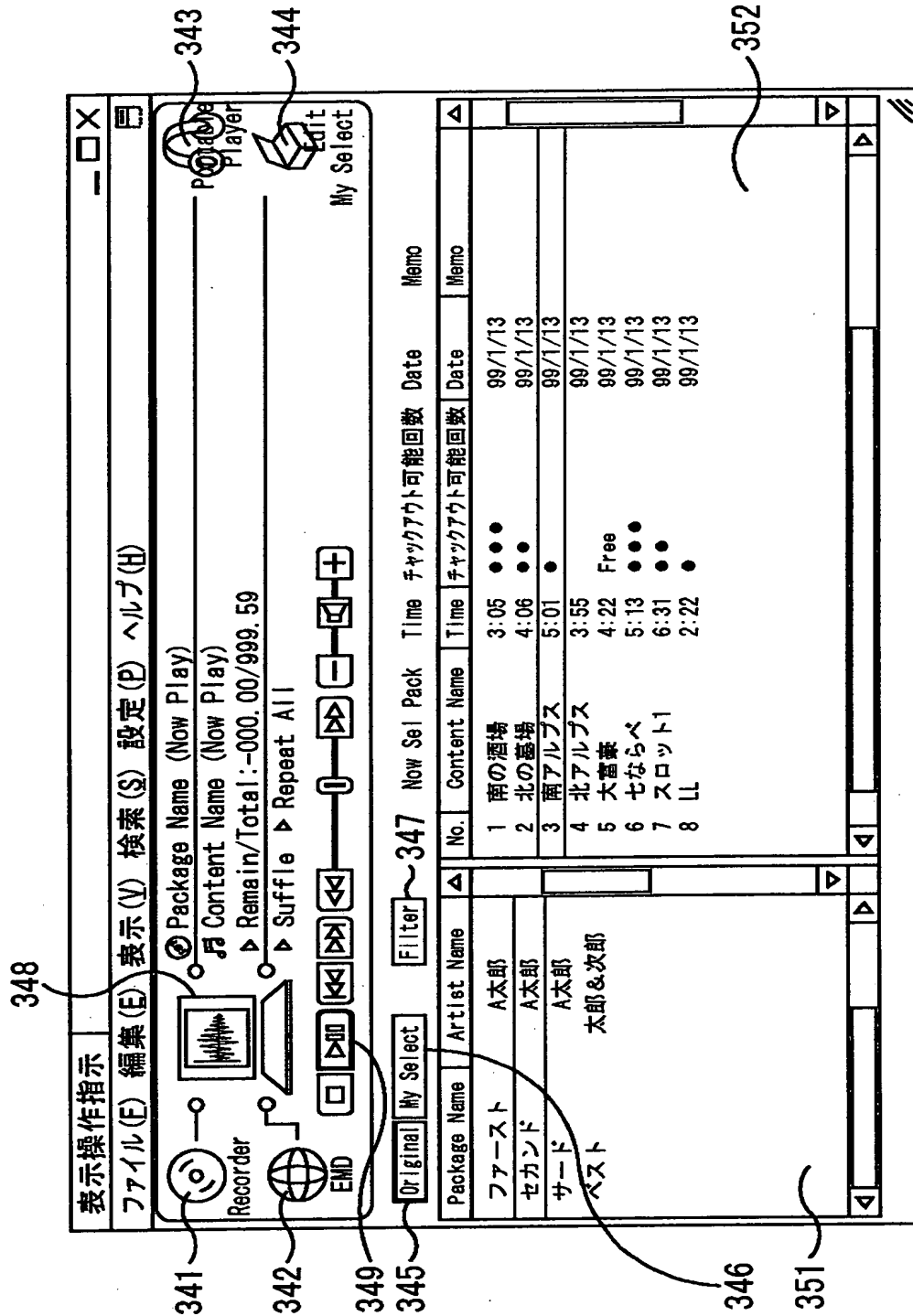
Package Name	Artist Name	No.	Content Name	Time	チェックアウト可能回数	Date	Memo
ファースト	A太郎	1	南の酒場	3:05	●●●	99/1/13	
セカンド	A太郎	2	北の葛場	4:06	●●●	99/1/13	
サード	A太郎	3	南アルプス	5:01	●	99/1/13	
ベスト	太郎&次郎	4	北アルプス	3:55		99/1/13	
		5	大富豪	4:22	Free	99/1/13	
		6	七ならべ	5:13	●●●	99/1/13	
		7	スロット1	6:31	●●●	99/1/13	
		8	LL	2:22	●	99/1/13	

351 352

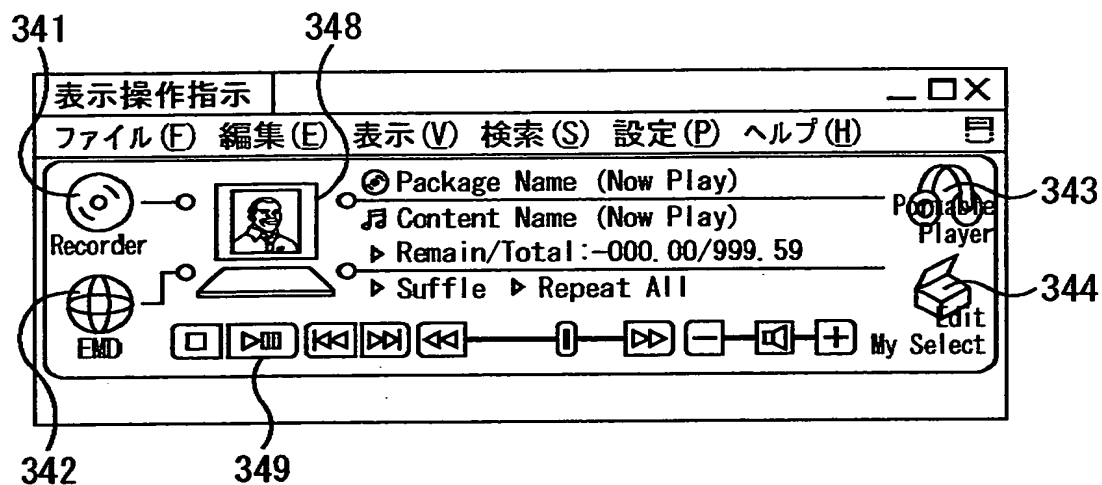
【図 3 8】



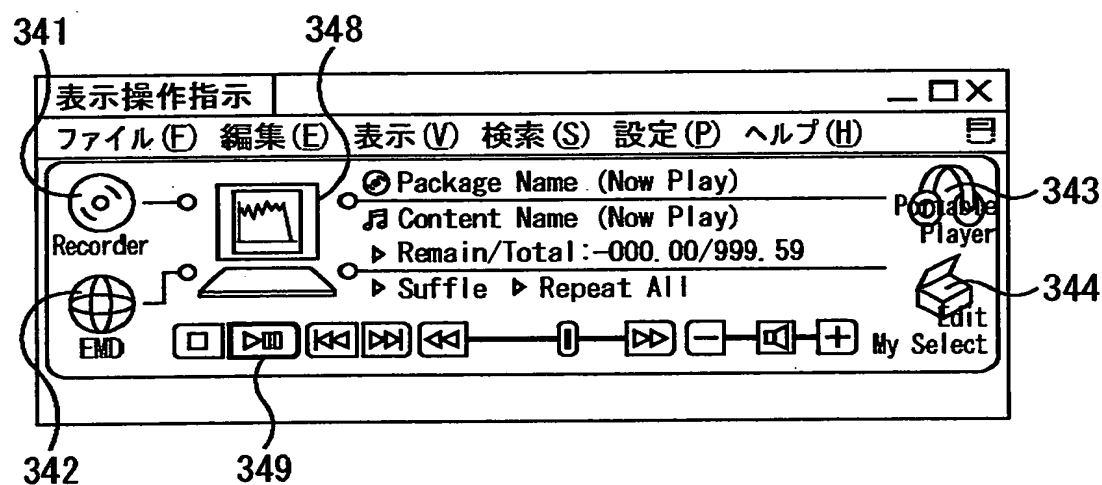
【図 39】



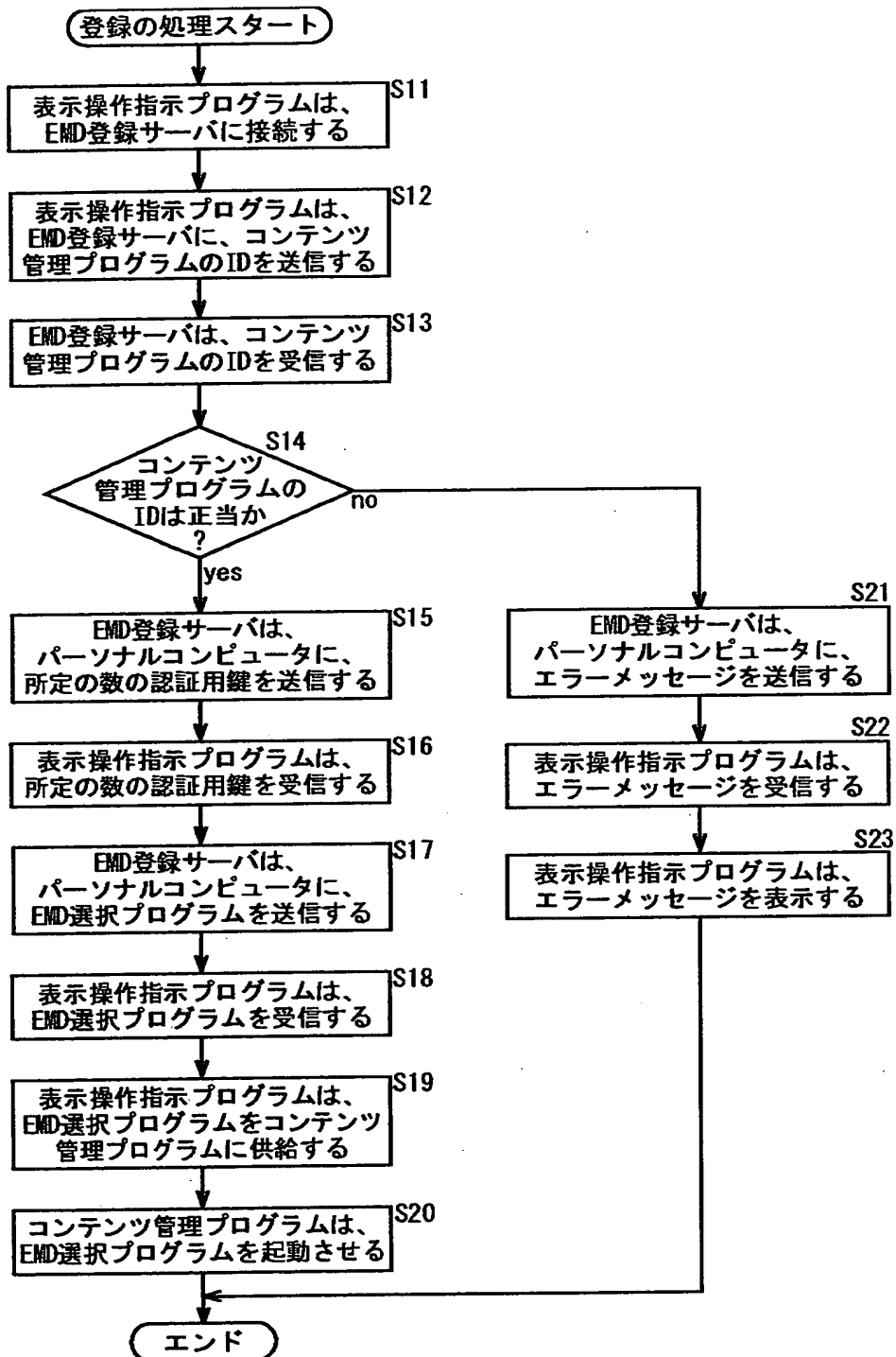
【図 4 0】



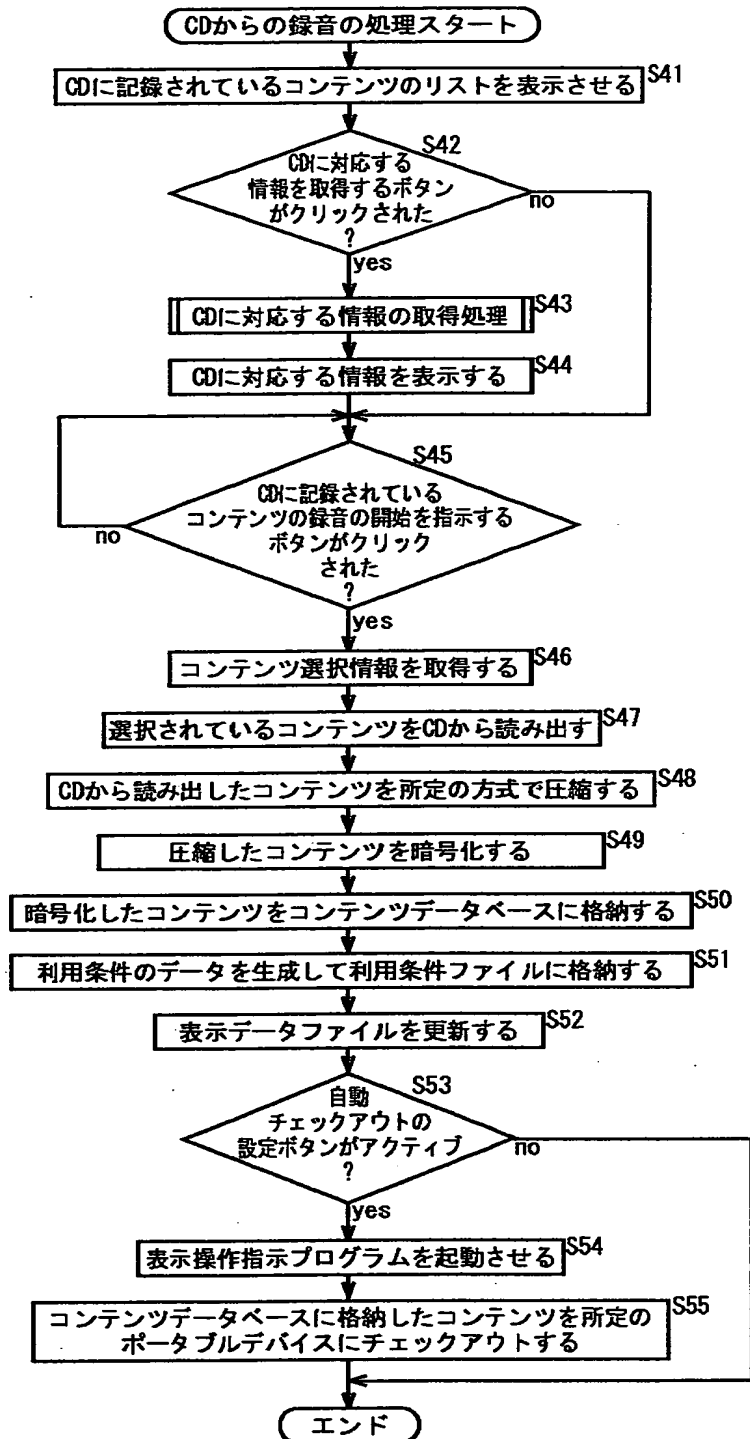
【図 4 1】



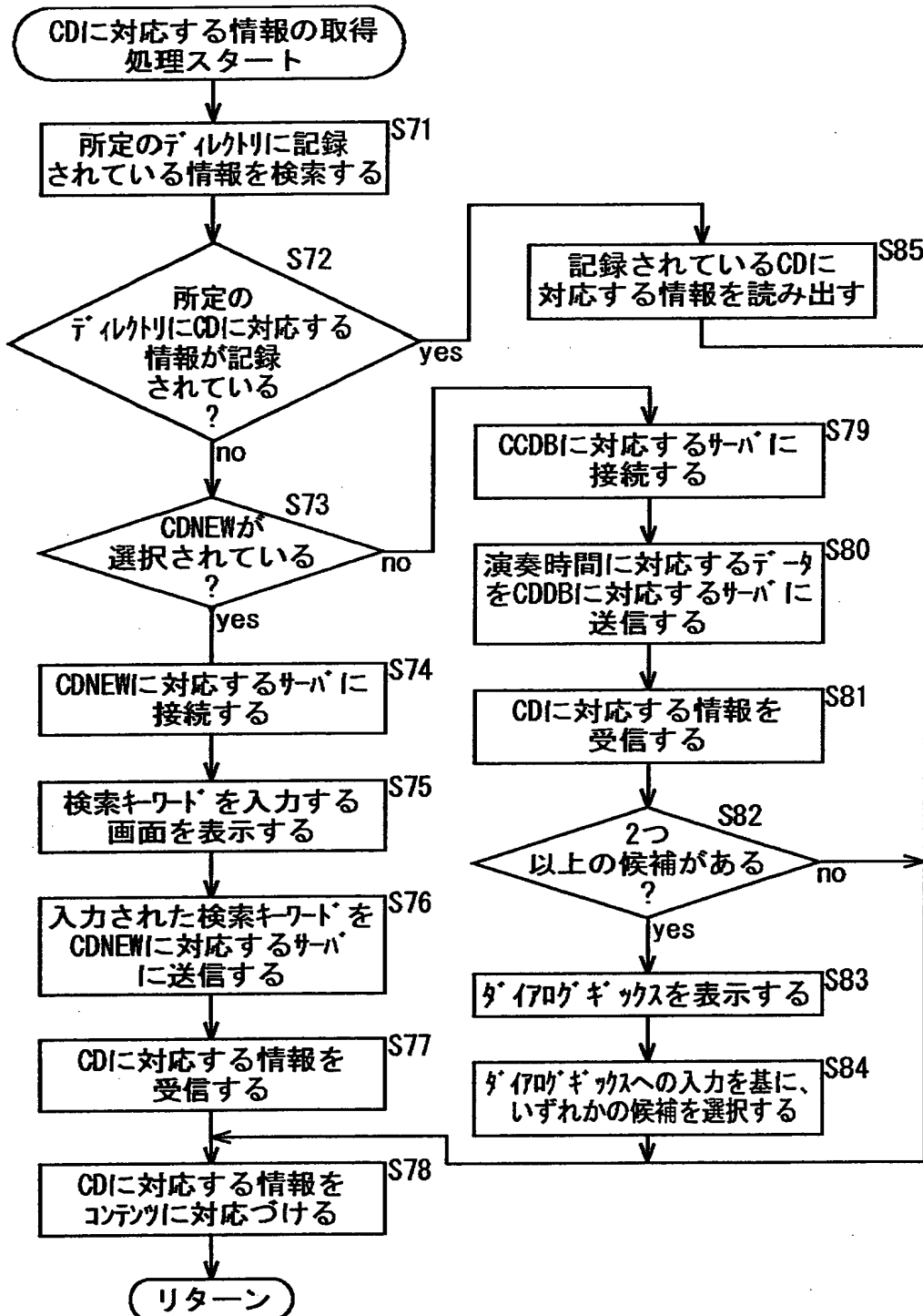
【図 4 2】



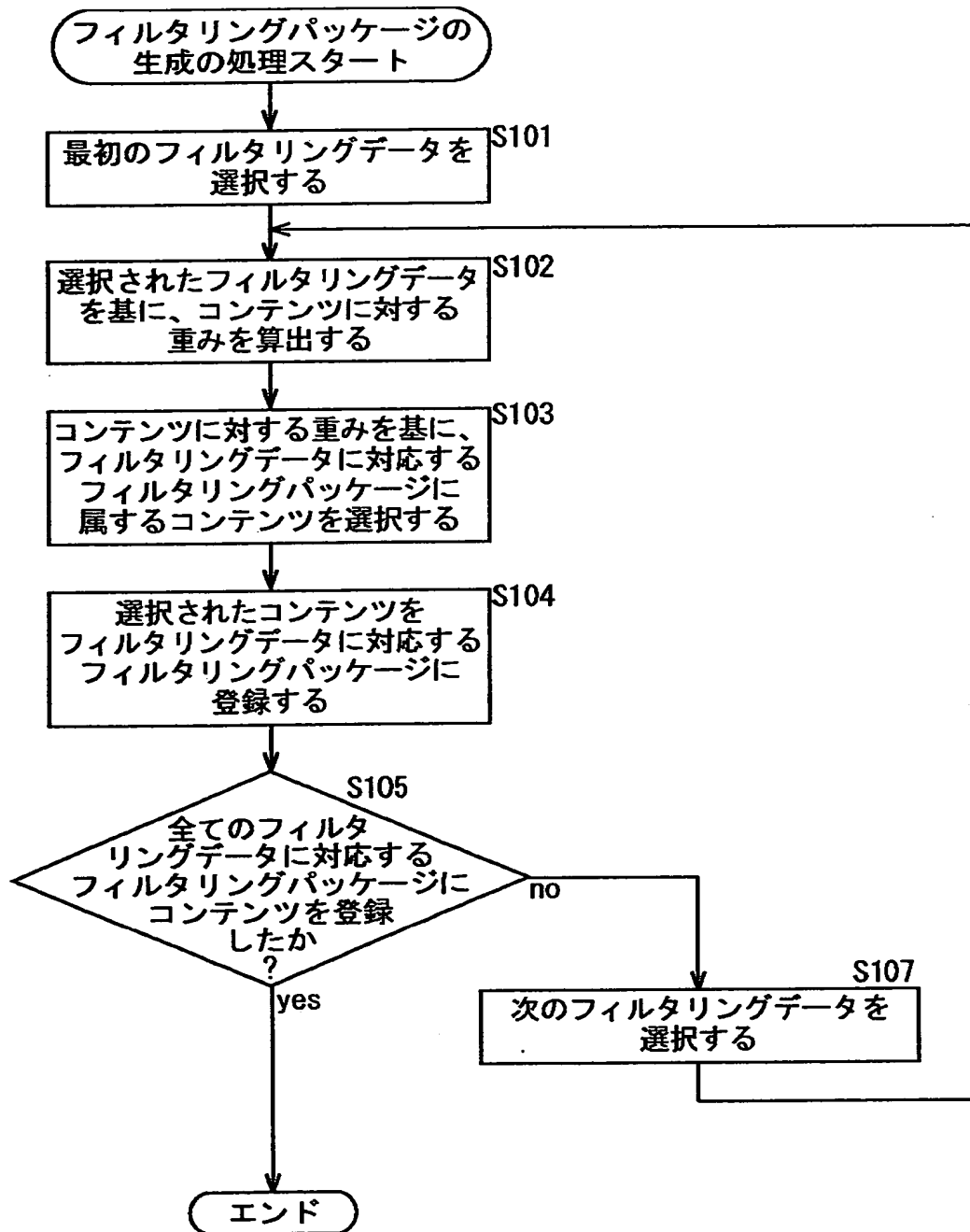
【図 4 3】



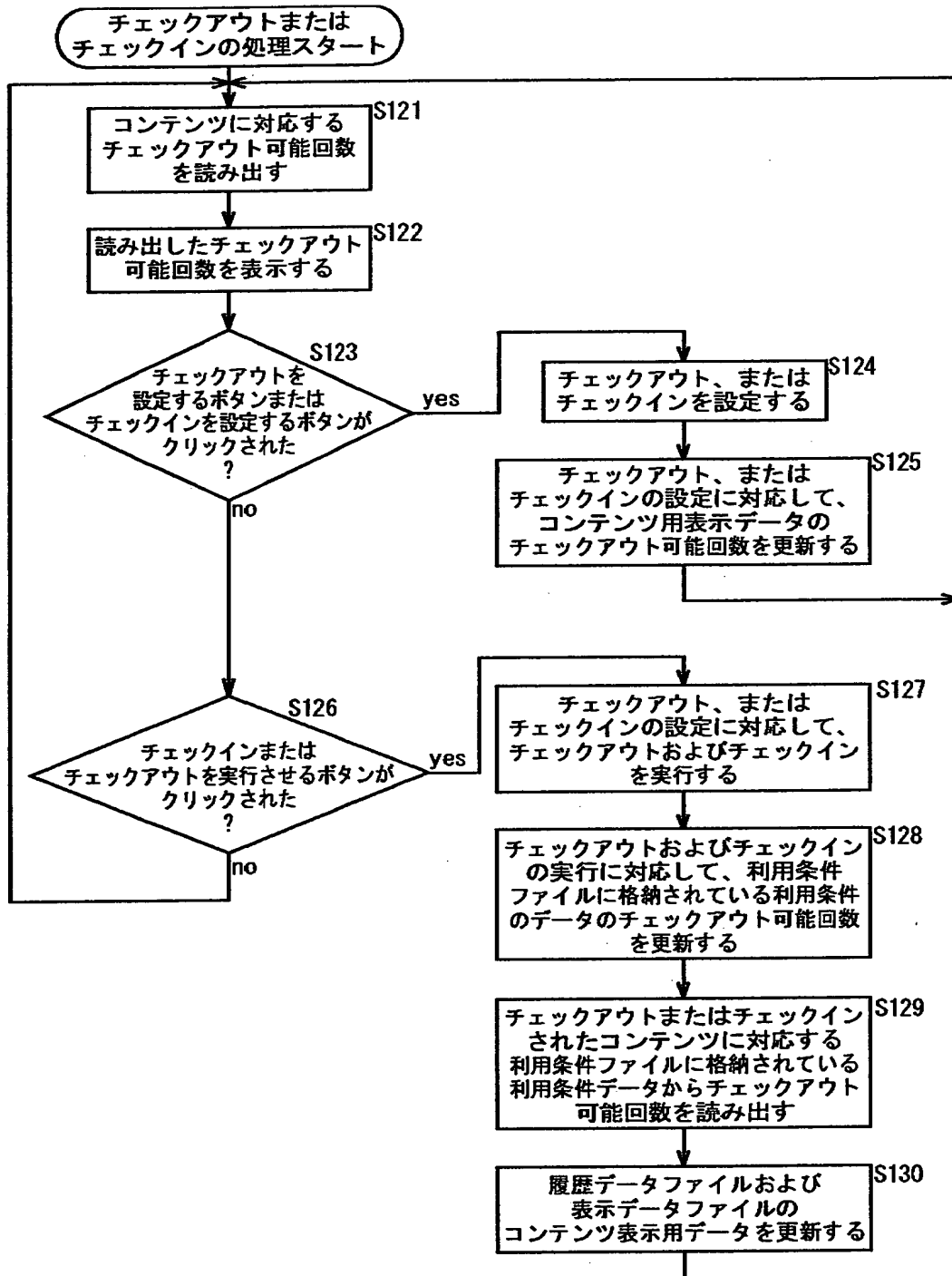
【図 4 4】



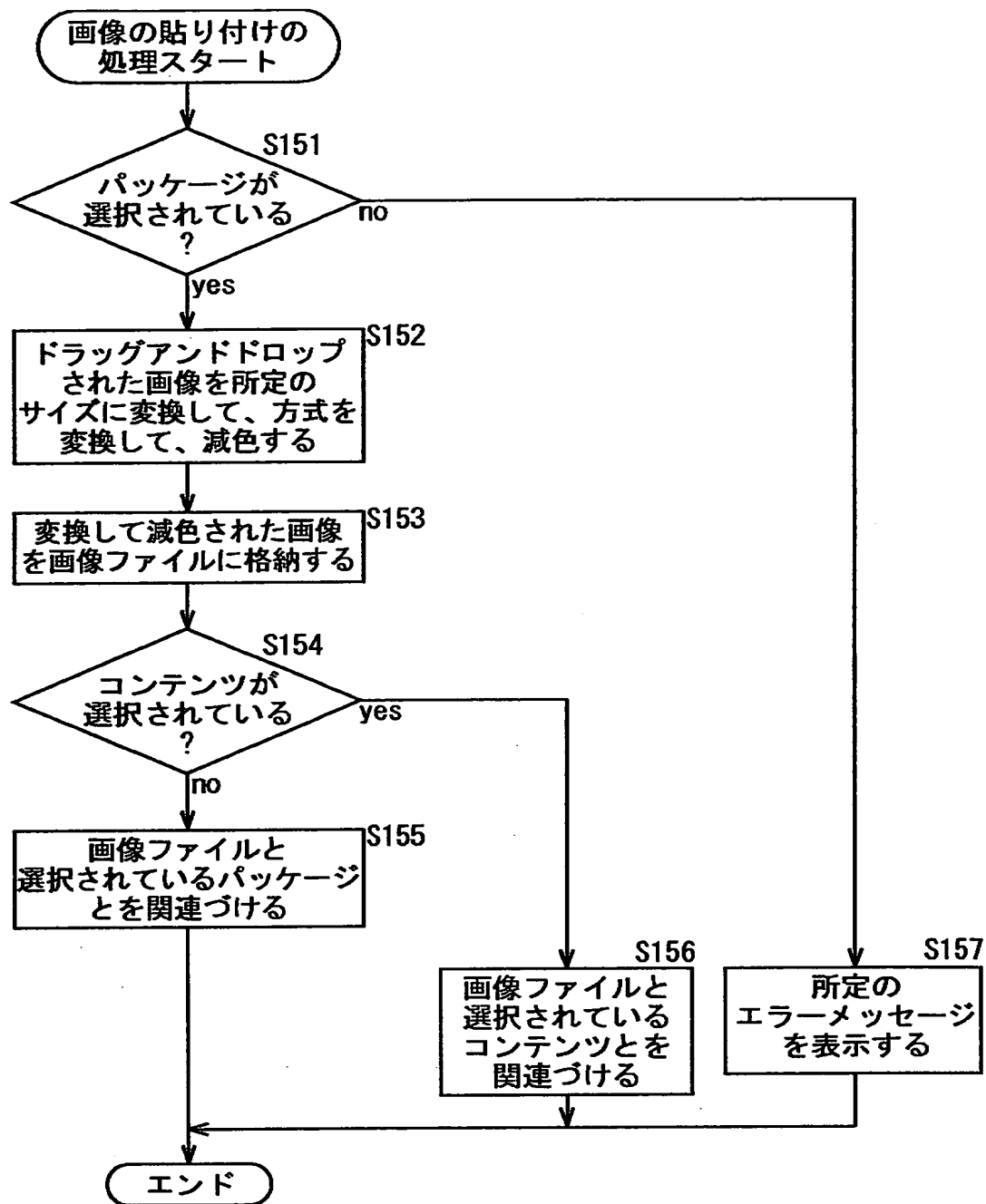
【図 4 5】



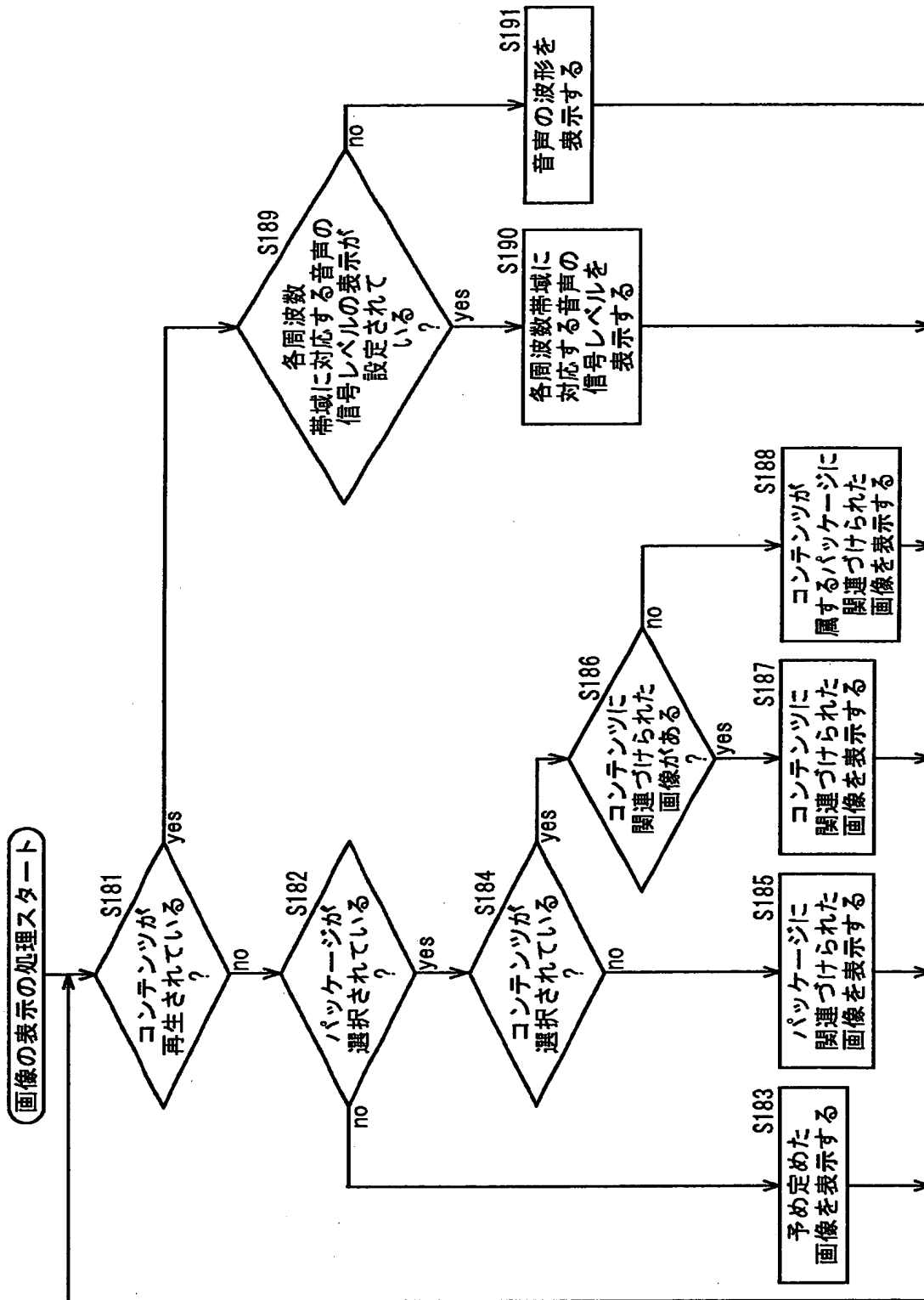
【図 4 6】



【図 4 7】



【図 4 8】



【書類名】 要約書

【要約】

【課題】 簡単にかつ迅速にチェックアウトまたはチェックインできる。

【解決手段】 表示操作指示プログラム 112 は、チェックインまたはチェックアウトされるコンテンツを設定して、チェックインまたはチェックアウトされるコンテンツを設定した場合、設定に対応したチェックインまたはチェックアウトを実行した後の、コンテンツに対応するチェックアウトの可能な回数を表示するように表示を制御する。コンテンツ管理プログラム 111 は、表示操作指示プログラム 112 の設定に基づき、チェックインまたはチェックアウトを実行する。

【選択図】 図 4

出 願 人 履 歴 情 報

識別番号 [000002185]

1. 変更年月日 1990年 8月30日

[変更理由] 新規登録

住 所 東京都品川区北品川6丁目7番35号

氏 名 ソニー株式会社

